

京都府立京都第一高等女学校
社団法人京都鴨沂会

沿革誌

改訂第2版



公益社団法人京都鴨沂会

改訂第2版

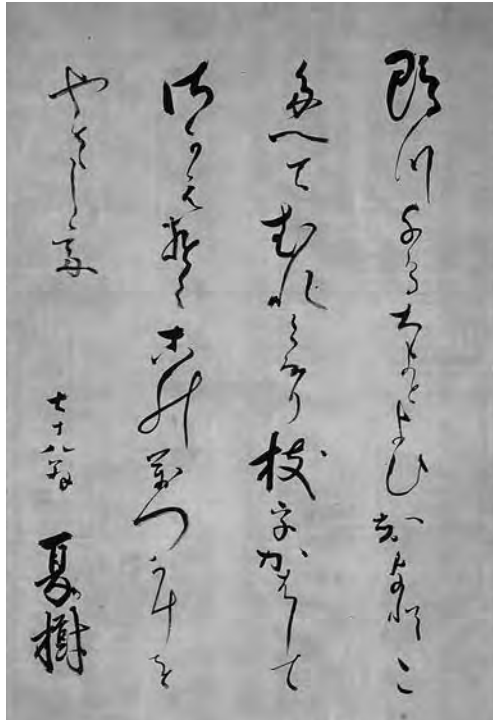
京都府立京都第一高等女学校

(明治5年～昭和25年)

社団法人京都鴨沂会

(明治20年～平成25年)

沿革誌



鴨沂会会歌 (猪熊夏樹先生 筆)



京都市近代化遺産 鴨沂会館

鴨沂会は、会員の拠金により昭和10年に荒神口通りに面した現在地を買い入れ、鉄筋コンクリートづくり3階建ての鴨沂会館を建設した。京都府学校営繕技師十河安雄氏の設計により、同年6月に起工し昭和11年（1936）に竣工した会館は、旧府一の校舎と共に御所・御苑に隣接する風致地区に位置するため昭和モダニズムを基調とし、同時に和風デザインを配した近世式建築として高い歴史的文化的価値を持つことが次のように「京都市近代化遺産報告書（近代建築編）2006」に掲載されている。

「日本趣味を取り入れた近世式建物で、外観は、庇を長く張り出させ3階の階高を低く抑えつと共に2階の外壁と明確に区分して水平性を強調し、安定感のあるフォルムを構成している。しかも、1階の入り口廻りは石張りとして重厚感を添え、3階の丸窓と共に外観に変化を与えつつファサード全体を引き締めている（写真1）。内部は、階段室に比較的広く面積を割り当て、吹き抜けを儲けると共にその垂直性を強調する意匠により、」さして広くない館内に広がりを与え、来館者の視線を上階へと誘導すて巧みである（写真2）3階の茶室は、女子教育を担った同館の成り立ちを象徴的に示すものとして重要であり（写真3）、その外観構成や階段廻りの意匠など、昭和初期の建築デザインの一端を示す好個の遺構として建築的にも価値が高い」。

改訂第2版の序

京都府立高等女学校の同窓会として明治20年（1887年）に設立された「京都鴨沂会」は、明治42年（1909年）には、「社団法人京都鴨沂会」として文部大臣より認可を受け、公益法人と同窓会の役割を両立し、活動の場を広げてきました。昭和23年の学区制改革により母校は76年の歴史を閉じることになりましたが、京都鴨沂会はその後も社団法人として活動を続け、昭和47年（1972年）には、母校の創立100周年を祝して「京都府立京都第一高等女学校・社団法人京都鴨沂会沿革誌」を刊行しています。

明治20年来、発行され続けた「鴨沂会誌」は、我が国最初の公立女学校の足跡が記録された貴重な史料として女性教育史研究に貢献してきました。その京都鴨沂会の出版事業は、公益目的事業の一つとして認められ、すでに、「鴨沂会誌」は155号まで発行され、明治20年の京都鴨沂会創立時の規約から明治42年社団法人定款を経て国策に沿って変遷した定款の歴史を「京都鴨沂会の定款—鴨沂会誌150号別冊」として刊行しました。

昭和47年以後の沿革は、沿革史編集委員会によって昭和47年から平成20年までの年表を編集し鴨沂会誌145号に掲載しておりますが、平成25年（2013年）4月1日公益社団法人へ移行するにあたり「社団法人京都鴨沂会」の沿革史を編纂することにいたしました。本誌は、上記の「母校創立100年記念—京都府立京都府立第一高等女学校・社団法人京都鴨沂会沿革誌」の再販に、昭和47年～平成25年までの社団法人京都鴨沂会の沿革とその社会的背景を加えて「京都府立京都第一高等女学校の76年・社団法人京都鴨沂会126年の沿革史」として編纂いたしました。京都鴨沂会の沿革は鴨沂会誌から、社会欄は朝日年鑑、新聞縮刷版などから引用しております。年表作成および資料集めにご協力頂いた方々に心よりお礼申し上げます。

同窓会として発足した京都鴨沂会も時代と政策の変化により、同窓会的な色合いはなくなりましたが、明治の先輩から受け継がれた女子教育振興の伝統が記録された貴重な史料として我が国の女性教育文化振興に資すれば望外の喜びであり、それを念じて改訂第2版の序といたします。

2018年 秋

京都鴨沂会沿革史編集委員会
代表 八木千賀子 伊達 恭子

初版の序

「われら、さきに、日本国憲法を制定し、民主的で文化的国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする決意を示した。この理想の実現は、根本において教育の力にまつべきものである。……」これは、昭和22年3月に制定された教育基本法の前文であります。この決に則り学制改革が行われ、同23年3月母校は過去のものとなり、新制府立鴨沂高等学校がああ校舎に誕生したのであります。即ち、京都府立京都第一高等女学校の歴史は1872年（明5）に始まり1948（昭23）に終り、母体は76年の歴史を閉じたのであります。

しかし、同窓会は社団法人鴨沂会として、今日健在しておりますので、母校誕生100年に当る本年を記念してお祝いすることになりました。

記念事業の一つとして、母校沿革と、同窓会史と、この背景にある社会史の三欄を設けて、100年史の編さんを試みました。未経験の会員の手による不安を感じながら、幸いにして「母校創立60年記念誌」「学校より家庭へ」によって母校史を、鴨沂会誌によって同窓会史を、社会欄は、京都府政100年記念編さん「京都府100年の年表」、三省堂「日本史年表」、京都新聞「年鑑」等を参考資料とすることができました。この資料集めにご厚意を頂いた方々に感謝いたします。記述内容の濃淡、三欄の不均衡などまことに、不手際な数々については、ご寛容頂きたいと存じます。

日本の夜明け、日本近代化の歩みのあとを辿るとき、女子教育の芽は、必ずしも環境に恵まれず、日本の政治経済外交の変化に、教育も大きくゆれ、特に女子教育へのしわよせを顕著に見ることができます。日清、日露、第一、第二次世界大戦の激動期の教育は、大きく後退したあとを見るにつけても「平和」こそ教育推進の基本条件であると感じます。私たちの暮らしを、私たち自身が思考し、創造性を発展させる力こそ教育によるものと思います。

この拙い100年小史が今後の教育に、また歴史を創造する未来に続く人々のためにいささかでも役立つことを念じ、会員の皆さんのご家族やお孫さんと共通の話題にのぼることを期待いたしまして序文といたします。

昭和47年5月20日

100年史編さん者代表

岡 和 枝

目 次

京都府立京都第一高等女学校沿革史

明治5年～明治8年	第1期	新英学校および女紅場・英学校時代……………	2頁
明治9年～明治14年	第2期	女学校および女紅場時代……………	4頁
明治15年～明治19年	第3期	女学校時代……………	6頁
明治20年～明治27年	第4期	高等女学校時代特別経済時代……………	10頁
明治28年～大正14年	第5期	高等女学校時代第1期……………	16頁
大正15年～昭和20年	第6期	高等女学校時代第2期……………	40頁
昭和21年～昭和23年	第7期	第二次大戦後……………	74頁
昭和23年～昭和25年	第8期	学制改革～新制高等学校発足……………	78頁

社団法人京都鴨沂会沿革史

明治20年～明治41年	第1期	同窓会としての京都鴨沂会時代……………	11頁
明治42年～昭和10年	第2期	社団法人京都鴨沂会時代……………	23頁
昭和11年～昭和17年	第3期	社団法人京都鴨沂会・鴨沂学園時代……………	53頁
昭和18年～昭和25年	第4期	第二次大戦・戦後の社団法人京都鴨沂会……………	67頁
昭和26年～昭和63年	第5期	社団法人京都鴨沂会・学校法人京都鴨沂会時代…	80頁
平成元年～平成25年	第6期	社団法人から公益社団法人への移行まで……	114頁

第 1 期 新英学校及び女紅場・英学校時代（明治 5 年～同 8 年）

年号 (西暦)	母	校
明治 5 (1872)	4.14	<p>(太陽暦 5.20) 京都市上京区土手町通丸太町下ル駒之町旧九条殿河原邸に於いて始めて業を開く。先ず華士族の子女78名に英語並びに高等の和洋女紅を授け、名づけて新英学校及び女紅場という。敷地面積2251坪余、棟数17、教師は青木寅之助、三浦貫一、並びに英人ボルンビー、イーヴァンス夫妻、その他士族触頭村越三十郎、坪内嘉兵衛、卒触頭太田岩之助、法貴次郎兵衛等は御用掛を命ぜられ、少属太田保助、高木尚徳、権少属野辺地尚義、史生平井義直等も亦本場詰を命ぜられる。故梅田雲浜の妻千代、その女ぬい坪内あつ、片山智妙院等裁縫、機織、袋物、押絵等を教授し、之を出頭女と称す。尋いで一般民籍の者に入学を許し、生徒総数159名となる。これ実に本邦女学校の嚆矢なり。</p> <p>6. 3 (太陽暦 7.8) 明治天皇臨御。各教師に謁を賜い、親しく生徒の学芸を御覧ず。</p>
明治 6 (1873)	8.10 10.23	<p>東伏見宮殿下御臨校。 華頂宮殿下御臨校。</p> <p>この年、本校飼育の蚕種を内務省調査したる結果、山城国に於けるものを3等に分ちたる内の第1位なりしにより賞金を受く。</p>
明治 7 (1874)	5. 4 6.11 9.14 11.	<p>林丘寺宮殿下御臨校。 新英学校を改め「英女学校」と称す。 剪線科を置き、三井八郎右衛門（後、高福と称す）を教師とす。 女紅場規則を制定す。この月、三井高福の教授製作せる剪線を高福剪線と称すべき旨、本府長官より口達あり。これ教師の意匠によりてその精巧を加えたるを以てなり。</p>
明治 8 (1875)	2. 7 11.	<p>珠算、筆算及び習字を課業に加う。 学務課より講師出校して毎月3回修身講筵を開くこととす。 この年生徒作品を京都博覧会に出品して銀牌を受く。</p>

鴨 沂 会	社 会
	<p>4. この頃、福沢諭吉「学問のすすめ」初編（明治9.11.17編）発刊。</p> <p>6. 府、新英学校、女紅場への就学を市中に奨励。府新英学校、女紅場の基金を制定（基金5万円は学校出納係で管理。月1分の利子500円で同校を維持）。</p> <p>9. 5 文部省学制を頒布（わが国最初の近代教育制度法令。全国を8大学区〔1大学区、32中学区、1中学区を、201小学区〕に分けて学校設立）。○鉄道開通（新橋、横浜間）。</p> <p>12. 文部省、小学教育への国庫補助金（小学委託金）の額を決定（各府県に人口1人あたり9厘の割。明治5年度の京都府分は5,377円97銭）。</p> <p>○この年各地に学校開設すすむ。○壬申戸籍編成。 ○日本紀元制定。</p>
	<p>1. 太陽暦に改まる（旧暦12月3日を6年1月1日とする）。○徴兵令公布。</p> <p>2. 11 紀元節制定。</p> <p>4. 新英学校イーヴァンス夫妻を解雇（極めて不謹慎傲慢、勤務不熱心の理由）。</p> <p>○この年市内、郡部にも女紅場設立。</p>
	<p>3. 文部省、東京に官立女子師範学校設立（お茶の水女子大の前身）。</p> <p>4. 西郷従道ら台湾征伐。○江藤新平刑死。</p> <p>10. 台湾問題解決。</p> <p>11. 新島襄10年振に米国の密出国から帰国。</p> <p>○この年学監マレー「予等巡回中最も心に感じたるは京都府なり」と、府官の努力・和洋算のこと・女子教育の盛んなこと、などを申報。○スタンレー、アフリカ探検。</p>
	<p>1. 府、未就学児の多いため、就学奨励告諭を発す。 ○新島襄、同志社英学校を創立。</p> <p>4. 立憲政体漸立の詔、元老院・大審院設置。</p> <p>5. 千島・樺太交換条約。</p> <p>○華族、冷泉為紀女紅場批判の意見書を提出。学問を主とせず紡績裁縫等に主眼をおいているのでは真の母妻を養成し得ないと。○公立小学校は238校、内旧民家89校、新築149校授業料無211校。○府下の寺小屋は殆んど消滅。○上京区19区（待賢）小学校に聾啞教場を開設。</p>

本期は実に本校創業時代なり。当時は最も西欧の文化を輸入するの必要を感じ、我が府は夙に本校を創設し、英語を以て主要学科とし、英人をむかえて教師とし、傍ら各種の女紅を授け以て益世の資に供せり。但し文運未だ開けず、一般の父兄は女子教育の必要を解せざりしかば生徒を得ること容易ならず、且校舍校具その他の設備も整頓するいとまなかりしかど、教育奨励の御諭旨を奉体し、当時の参事榎村正直銳意率先、百難を排して以て、女子教育の基を開き、以て本校の隆盛を馴致せり。

第2期 女学校及び女紅場時代（明治9年～同14年）

年号 (西暦)	母 校
明治9 (1876)	<p>2. 1 京都在住の非役華族、本校生徒の世話方を命ぜられ、日々二人ずつ交代出張す。</p> <p>5.23 英女学校を改めて「女学校」と称し、和漢学を兼ね教え、且小学校裁縫及び諸礼科教師並びに各地女紅場教師を養成す。</p> <p>6.19 非役華族、本校生徒世話方解かる。この年、米国フィラデルフィア万国博覧会に生徒製作品を出品して銅牌を受く。</p>
明治10 (1877)	<p>1.10 本府十三等出仕塩津貫一郎本校出勤を命ぜらる（その職務は殆ど現制の校長の如し）。</p> <p>2. 1 明治天皇臨御。越えて9日英照皇太后、昭憲皇太后臨御。親しく生徒の学業を御覧ぜられ、生徒に褒賞を賜ふ。特に明治天皇より金五百円、英照皇太后昭憲皇太后より金貳拾五円を下し給う。</p> <p>2.13 太政大臣三条美実来校。</p> <p>2.26 給費規則を制定し、府下の俊秀生50名を入学せしめ、高等普通学を教授す。この年、第1回内国勧業博覧会に出品して花紋銅牌を得、京都博覧会に出品して、特別褒状を得。</p>
明治11 (1878)	<p>8. 寄宿舍賄方の雇人を廃し、生徒をして交番に割烹及び食品購買簿記計算等をなさしむ。これ家事経済の一斑を実習せしめんが為なり。</p> <p>9. 1 教場及び舎寮増築成る。これより先、校舍既に狭く、その構造教場に適せず、よって増築し、ここに竣工す。</p> <p>10. 8 写生画を兼ね教うることを始む。</p> <p>11.12 抹茶及び食礼の教授を始む。 この年仏国パリ博覧会に出品して褒状を得たり。</p>
明治12 (1879)	<p>5. 1 七等属塩津貫一郎当校監事に任ぜらる（その職務は殆ど現制の校長の如し）。</p> <p>5.10 かつて天皇より本市に賜わりたる金額の中より金五万円を女紅場費に充つべき旨達せらる。</p> <p>6.24 絃歌科を置き生徒の兼習を許す。</p>

鳴 沂 会	社 会
	<p>2. 大阪日報（のち大阪毎日新聞）創刊。 3. 磨刀令。 6. 京都府師範学校開校式（教師8，学務課員兼務生徒67）○独人医学者ベルツ，横浜に来着。 8. 札幌学校開校（9.8札幌農学校と改称。クラーク，教頭，明治10.4まで）。 【米】○ベル電話を發明。エジソン蓄音機を發明。 【露】○ツルゲーネフ「処女地」。</p>
	<p>2.17 児童教育上有益の玩具を製造，集産局で発売する旨を管内に布達。○西南の役。 4.12 東京大学創設。 5. 1 新島襄同志社分校女紅場の開業願を府に提出（28日認可。3年制で普通学中心。明11.9.16同志社女学校と改称）。 6. モース，横浜に来朝。 9. 西郷隆盛自殺。 ○この年市内小学校改・増・新築盛学区女紅場の設立も ○コレラ流行し死者6,817。○ビクトリア女王，インド皇帝宣言。○露土戦争（～78）。</p>
	<p>2. 府，市郡女紅場規則を管内に布達（諸女紅場の教師，土手町女紅場の試験，受験の事）。 3. 電信中央局開設。アーク灯初めてつく。 8. フェノロサ来朝。 11. 府女学校「唱歌」初編（明13第2集，地唄を教育的に改良，最初の唱歌本）。○内村鑑三・宮部金吾・新渡戸稲造ら札幌農学校生徒6，宣教師ハリスから受洗。○ベルリン会議。 【仏】○ファール「昆虫記」。</p>
	<p>1. 大阪朝日新聞創刊。 4. 盲啞院を改めて府立とする（ただし人件費以外はすべて寄附による）。○琉球藩を廃し沖縄県を置く。 5. 府，京都府中学の教則・課業表を制定。</p>

年号 (西暦)	母	校
明治12 (1879)	9. 9 香道を兼ね教えることを始む。 10.30 挿花を兼ね教えることを始む。 11.20 独国皇孫殿下ご来校。	
明治13 (1880)	1. 貸費規則を制定し、府下市郡より小学校教員志願生を募集し、2月16日を以て50名を選抜して入学せしむ。 2.21 女紅場を「京都女紅場」と改称。 2.24 伊国皇族御来校。 6. 生徒2名を選抜してレース製造を伝習せしむ。これ他日、府下女子の産業ならしめんとする希望ありしを以てなり。 7.12 文部卿河野敏鎌来校。 11. 1 英語科を女学科の一科目とし、英学生徒の名を廃す。 この年京都博覧会に出品して銀牌の賞を得。	
明治14 (1881)	1. 7 教場落成し、校舎ほぼ備わる。 3.18 布哇国女王殿下御臨校。 3.31 養蚕場を設け、生徒をしてこれを実習せしむ。 この年、第2回内国勸業博覧会に出品して褒状数通を得。	

本期は洋学反動の思潮湧起し来り、漸く普通学に力を致すの機運に、迎えるが故に先ず給費規則を制定し、普通学の普及を図り、師範科を置き、貸費の法を設け、府下小学校教員養成の機関となし、一面には益々本邦固有の女徳を涵養するに務め、一面には英語科を学科中の一部分となすに到る。要するに女子普通教育の完備に一步を進めたるものにして、校舎もこの期に稍整備せるを見る。

第3期 女学校時代 (明治15年～同19年)

年号 (西暦)	母	校
明治15 (1882)	6.21 女紅場の名を廃して「単に女学校」と称し、普通学科、師範学科、手芸専修科を置き、その課程を各3ケ年とし、手芸科中に裁縫、刺繡、機織、押絵、剪線、袋物、養蚕の教科を分設し、専ら実用に適せしめむことを図り、大いに学科規正の改正を行い、且、師範科に貸費生を置き、手芸科に食費立換生を置き、就学者の便をはかり、傍ら小学諸礼裁縫教師を養成す。	

鳴 沂 会	社 会
	<p>9. 太政官「学制」を廃し「教育令」を制定（俗に自由教育令と呼ばれる。地方官の監督を緩め私立小学校巡回教師をもって公立小学校教師に代えることもできた）。【米】○エジソン電球発明。【諾】イブセン「人形の家」。</p>
	<p>3. 府，学務委員を設置し，選挙規則を制定。 7. 府画学校開業式（公立で最初）。 11. 林広守「君が代」作曲。天長節に演奏。 12. 太政官，教育令を改正（俗にいう改正教育令，再び統制強化。自由教育令の公選制学務委員を任命制〔第一次選出は公選〕にかえる）。○コンドル設計の鹿鳴館着工。○新約聖書の邦訳成る。【仏】○ゾラ「ナナ」。【露】○ドストエフスキー「カラマーゾフの兄弟」。</p>
	<p>3. 西園寺公望，東洋自由新聞創刊。 5. 第1回京都教育会開催（上京区川端丸太町迎賓館）。北垣知事・谷口書記官ら会友200余。山本覚馬・新島襄らも来会。 この頃，進化論などの近代科学とキリスト教との対立盛んとなる。 7. 岩倉具視，憲法制定意見（大綱領）を上奏。 10. 明治23年に国会開設する旨の詔勅を發布。 11. 日本鉄道会社設立。【独】○ランケ「世界史」。</p>

鳴 沂 会	社 会
	<p>1. 軍人勅諭頒布。 2. 天皇，文部卿に，儒教主義的教育方針を貫徹するよう「学制規則につき勅諭」を示す。 4. 音楽取調掛編『小学唱歌集』初編（「蝶々」「螢の光」など，～3編 明17.3）。</p>

年号 (西暦)	母	校
明治15 (1882)	9.21 北白川宮，東伏見宮兩殿下御臨校。 11. 9 女教員1名を選抜して唱歌を伝習せしむ。 この年生徒作品を京都博覧会に出品して褒状を得たるもの若干あり。	
明治16 (1883)	3. 1 附属小学校を開設し，師範学科生徒の実地演習に供す。 6.23 五等属塩津貫一郎，校長心得兼務を命ぜらる。 8.18 独国皇族アルベルト親王殿下御来校。 この年，京都博覧会に出品して妙技賞牌並びに褒状若干を得。	
明治17 (1884)	2.25 校長心得塩津貫一郎，校長兼二等教諭に任ぜらる。 4. 唱歌科を設く。 5.21 山階宮殿下御臨校。 6.25 有栖川宮殿下御臨校。 6. 幼稚園を付設し，師範学科生徒の実地演習に供す。また唱歌伝習生を募る。 8.25 瑞典国オスカル親王殿下御来校。	
明治18 (1885)	2.26 吉田秀毅校長に任ぜらる。 4. レース科を設く。 7.11 前月7月英国ロンドン万国博覧会に出品したる生徒成績品に対して銀牌の賞を得。	
明治19 (1886)	4. 9 師範学科及び附属小学，附属幼稚園を挙げて尋常師範学校に移す。	

鳴 沂 会	社 会
	<p>5. 府、女学校の女紅3級以上あるいは女礼科卒業証書所持者に小学高等科中裁縫あるいは諸礼科の教員免許状授与する旨布達。</p> <p>6. 日本銀行条例布告。○集会条例強化。</p> <p>7. 朝鮮に壬午の変。</p> <p>11. 女学校女教員1名を選択し、唱歌を伝習させる(府下普通教育に唱歌を課する準備)。 ○加藤弘之「人権新説」。中江兆民「民約訳解」。 【英】○ダーウィン逝去。</p>
	<p>1. 府、女学校専信科にレース製造科を置き、生徒30名募集。3～4円の資金で着手でき、内職に好適と就労奨励。</p> <p>3. 府女学校で体操を嫌忌退校する生徒増える。 ○鹿鳴館完成。○京都府会、中学校の外人語学教師廃止を決議。後、有志の寄附金で雇い続ける。○馬場辰猪「天賦人權論」。</p>
	<p>2. 府「学校で男女教室を区別し、男教員は男児、女教員は女児を教育せよ」と布達。共学では完全な教育不可能との理由。</p> <p>6. 鹿鳴館に西洋舞踏会。</p> <p>11. 文部省、小学校の教科として初めて英語の初歩を加える旨布達。○この年、昨年旱魃、今年水害に加えて物価低落、金融停滞。教育への影響大、相楽郡、竹野郡などには学務課員を派遣し就学を奨励。幸い就学率の低下をみなかった。</p>
	<p>6. 7 府、京都中学校、寺町丸太町上るの新築校舎で移転式挙行(現鳴沂高校の地)。</p> <p>9. 府女学校、唱歌科をおき生徒20名募集(小学校幼稚園に適用する準備)。○【独】ベンツ自動車を製作。</p>
	<p>1. 不換紙幣兌換開始。○北海道庁設置。</p> <p>3. 帝国大学令を公布(東京大学を帝国大学に改組大学院を設置)。○陸軍大佐山川浩、現役のまま東京師範学校長に就任(師範学校の軍隊化はじまる)。</p> <p>4. 小学校令、中学校令、師範学校令、諸学校通則を公布。</p> <p>5. 京都商業学校開設(上京区河原町通御池南入る)入試合格者42。</p> <p>11. 第3高等中学校設置区域を京都、大阪、兵庫、三重、山口、高知など2府13県とし、位置は京都に決定。</p>

本期は、前期の趨勢を継承し、益々普通科の完成、師範科の拡張を図り、附属小学校及び幼稚園を設けて師範生の実地演習に供し、傍ら各種職業的手芸を課して独立自活の道を得しむるに努めしが、19年4月学制改正の為に師範科に属するものを挙げて、これを師範学校に移すに及び、愈々普通科に全力を傾注せんとし、各種職業の手芸科は漸次これを廢するに到る。また本期の半頃より再び英学の必要を認め、中学校教師なる米人に英語教授を囑託し、以て次期の初に於ける欧化時代に入るの端緒を為せり。

第4期 高等女学校特別經濟時代（明治20年～同27年）

年号 (西曆)	母	校
明治20 (1887)	<p>1.18 「高等女学校」と改称し、職制を改定し、校長教諭、助教諭及び書記を置く。</p> <p>2. 3 昭憲皇太后臨御。生徒の学芸を台覧あらせられ、金百円を下賜。この日、生徒製作の綴織御椅子掛1枚を明治天皇に、刺繡御椅子掛1枚を英照皇太后にレース御衿飾及び御袖飾1組を昭憲皇太后に奉獻す。</p> <p>3.18 独国皇族レオポルド親王殿下御來校。</p> <p>4.11 原田千之助、校長に任せらる。</p> <p>4. 刺繡科を廢し、洋服裁縫科を置く。</p> <p>5. 授業料を改正し、普通学科及び手芸科は1ヶ月管内生50錢管外生70錢とし、洋服裁縫科は管内外の別なく1ヶ月1円とす。</p> <p>7.28 旧卒業生相謀りて同窓会を組織し、名づけて「京都鴨沂会」という。当時の会員155名、客員13名。</p> <p>11.12 文部大臣森有礼來校。</p>	
明治21 (1888)	<p>4. 1 改正教則を実施す。改正の要旨は普通学科を本科とし、従前3ヶ年6学級の課程を改めて4ヶ年4学級とし、和服、洋服両裁縫を別科とし、兼ねて日用必須なる簡易の普通学科を修めしむ。これ女子教育の進歩に従い、その程度に適合せしめんが為なり。また茶儀、生花、絃科の三科を置き、これを随意科とす。</p> <p>4. 職員の俸給全く学校の支弁に帰し、また基本金の全部を失い、頓に經濟の困難を來し、授業料を増額し、寄宿料を徴収し、以て収入の増加を図り、且つ本派本願寺より寄附金を得て、僅かに経費を支う。</p> <p>12.15 両陛下の御真影を拝戴す。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>第1期 同窓会としての京都鴨沂会時代（明治20年～明治41年）</p> <p>8.28 第1回総会を開く。客員13名, 会員155名。会誌第1号発刊。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 東京電灯会社始めて点灯。 2. 徳富蘇峰, 民友社を設立。 3. 文部省, 教科用図書検定の方法制定。 4. 首相官邸で大仮装舞踏会開催。この頃がいわゆる鹿鳴館時代。○学童の洋服着用増加（師範学校附属小は4月1日から洋服又は筒袖に改める。上, 下京各小学校は4月から洋服着用増える）。○普通教育における徳育の方針, 内容をめぐって各方面で論争活発になる。○キリスト教系女学校, 欧化主義の波にのって各地に設立。○西村茂樹「日本道徳論」。二葉亭四迷「浮雲」。
<p>第2回総会を開く。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 2. 3 文部省, 高崎正風詞・伊沢修二曲の「紀元節歌」を学校唱歌として府県, 直轄学校に送付。以後, 紀元・天長の2節に学校で視学式典を挙げるよう内命。 3. 府高等女学校, 綴織科を廃し, 私立京都愛友社に事業生徒を移管。 4. 枢密院設置。 6. 東京天文台設置。 7. 「めざまし新聞」「東京朝日新聞」と改称。 11. 最初の対等条約をメキシコと締結。○狩野芳崖逝去（61才）「悲母観音」。 12. 全国行政区画を3府43県とする。 ○国歌「君が代」の制定を各国に通告。○【独】 ウィルヘルム二世即位。

年号 (西暦)	母	校
明治22 (1889)	<p>4. 予備科を置き、その課程を2ヶ年とし、また随意科中に詠歌を加う。</p> <p>4. 初めて本科の卒業生を出す。</p> <p>5. 上級生には西洋食礼及びその料理法を実地に練習せしむ。</p> <p>5.6 小松宮殿下並びに妃殿下御臨校。</p> <p>5.25 奥国ヘンリー親王殿下御来校。</p> <p>9.13 文部大臣榎本武揚来校。</p> <p>10. 内務省令により、本校財産を府有とし、その経費は特別経済として地方税と分離し、授業料、寄宿料雑収及び有志の寄附金を以てこれに充てしめらる。よって本派本願寺より金貳千円の寄附を得て当年度の経費を支え、苦心経営以て益々本校の拡張を図る。入学を願出するもの頗る多く、校舎漸く狭隘を告ぐ。</p>	
明治23 (1890)	<p>4.27 昭憲皇太后臨御。生徒の学業を台覧し給い、金貳百円を下賜。</p> <p>7. 唱歌専修科を置く。</p> <p>11.28 校長原田千之介本府に転じ、河原一郎、校長に任ぜらる。本年度もまた大谷派本願寺より金貳千円の寄附を得て経費を支う。</p>	
明治24 (1891)	<p>本年度もまた大谷派本願寺より金貳千円の寄附を得て経費に充つ。</p>	
明治25 (1892)	<p>1. 修身科中に作法を加え、随意科中に押絵編物の2科を加う。</p> <p>4.16 定期的卒業式に併せて、創立20年の記念式を挙行。これより後5年毎に記念式を挙ぐるを恒例とす。</p> <p>4. 練習科を設け、本科卒業生中の志願者になお1ヶ年在学して須要の学科を練習するを許す。これは後の補習科に該当するもの。</p> <p>5.28 本年はじめて皇后陛下ご誕辰拝賀式を行う。これより毎年この式を行うを例とす。</p> <p>本年度もまた大谷派本願寺より金貳千円の寄附を得て経費に充つ。</p>	

鳴 沂 会	社 会
<p>6.30 第3回総会を開く。 8. 会誌第2号発刊。</p>	<p>1. 徴兵令公布。高等師範学校・尋常師範学校卒業者には6ヶ月間現役の特典を付与。 2. 大日本帝国憲法・皇室典範・議院法・衆議院議員選挙法・貴族院令公布。○森有礼暗殺せられる。 3. 榎本武揚、文部大臣に就任。 7. 東海道本線開通。○坪内逍遙ら日本演芸協会結成。 10. 文部省、直轄学校教育・学生の政治演説を禁止。学術講演・演説の際、現時の政務に関する事項の可否討論は厳禁。 11. 歌舞伎座落成。 12. 文部省、天皇・皇后の「御真影」を高等小学校へも下付する旨、各府県へ通知（従来は官立・府県立学校のみ）。 ○幸田露伴「風流仏」。尾崎紅葉「二人比丘尼色懺悔」。 ○長岡半太郎「磁気歪の研究」。○【仏】エツフェル塔完成。</p>
<p>5.11 第4回総会を開く。 母校々舎増築に際し、醸金してこれを寄贈す。</p>	<p>1. 新島襄逝去（47才）。 9. 府高等女学校、寄附金によって教場・寄宿舎などを新築（明22.11有志による寄附金募集開始、応募額5,200余円、寄附人員1,100余）。 10.31 文部省、府に教育に関する勅語奉読式の詳細を照会。この頃より尋常師範学校で軍隊式教育始まる。 11. 第1回帝国議会。</p>
<p>4.19 第5回総会を開く。 12. 会誌第4号発刊。</p>	<p>5. 大津事件。 6. 文部省、小学校祝祭日儀式規程を制定。 ○幸田露伴「五重塔」。</p>
<p>4.17 第6回総会を開く。 12. 会誌第5号発刊。</p>	<p>2. 教員不足に対して、府尋常中学校卒業生に無試験で教員免許状を授与することを決定。 3.18 高等女学校本科卒業生にも授与。 3. 伊沢修二編『小学唱歌』第1編（「雁」,「うさぎ」など、明治26.9第6編）。 12. 田中正造、議会で足尾銅山鉍毒問題を訴える。 ○ヘボン帰国（ローマ字）。○森鷗外「即興詩人」 「美奈和集」。○クーベルタン、オリンピック復活提唱。</p>

年号 (西暦)	母	校
明治26 (1893)	4. 大谷派本願寺より金五百円、本派本願寺より金参百円、三井高朗外6名より金参百円、本校職員より金参百七拾円、その他有志の寄附金参拾円、合計金千五百円の寄附を得て歳計を立つ。 11. 府会に於いて明治27年以後の本校経済は地方税を以て維持することを決議す。	
明治27 (1894)	1. 9 校内に学用品販売所を開設し、商人をして職員監督の下に生徒学用品を廉価に販売せしむ。 8. 2 日清戦役につき報国恤兵の趣旨により、縹帯用金巾袋大小6,000枚を陸軍恤兵部に寄贈す。 9. 鴨沂会より白木綿襦袢800枚を陸軍恤兵部に、同300枚並びに金式拾五円を海軍恤兵部に寄贈す。 10. 課外修身談を開設し、正科の修身談と相まちて益々生徒修徳の実績を挙げむことを努む。また生徒姿勢標準を定む。	

本期の初に於いては、前期の反動を来し、時代の趨勢頗る欧化主義に傾きしたため、時勢を斟酌し、洋服裁縫科を新設し、外国婦人を招き教師とし、あるいは洋風料理法を課し、あるいは洋服を着用せしめ、あるいは洋風作法室を設けてその礼法の一歩を学ばしめ、あるいは教師のために洋館を新築して彼我の便を図るに至りしが、末期に及び欧化主義の気風頓挫を来し遂に洋服学科を廃するに至る。しかし普通学科に全力を傾注する方針は毫も変せず、職業的学科を全廃し、教則の大改正を行い、漸次管理訓練に関する機関を設け、専ら着実穩健の教育を施さむことを期す。

本期はまた本校の歴史中、実に経済の困難を極めたる時代にして、内、授業料寄宿料を増額し、外、有志者の寄附金に依頼し、百方画策、具さに辛酸を嘗めたり。然れども当時さい

鴨 沂 会	社 会
<p>4.16 第7回総会を開く。 12. 会誌第6号発刊。</p>	<p>1. 北村透谷ら「文学界」創刊。 4. 東京婦人矯風会, キリスト教関係婦人団体を結合して日本基督教婦人矯風会を結成, 会長に矢島楯子就任。○碓氷峠にアプト式鉄道開通。 7. 東北本線全通。○正岡子規, 俳句の革新。○黒田清輝「朝妝」。○【米】エジソン活動写真を発明。</p>
<p>4.14 第8回総会を開く。 日清戦役に際し, 9月, 陸軍に金子並びに白木綿襦袢を寄贈す。 12. 会誌第7号発刊。</p>	<p>1. 大阪天満紡績工場にストライキ発生。 3. 文部省, 「尋常中学校の学科及其程度」を改正(国語・漢文・歴史を重視, 実業に就く者のために実科を設置)。○朝鮮に東学党の乱。 5. 衆議院で教科書の検定・採定をめぐる不正事件問題化。○北村透谷自殺(27才)。 6. 高等学校令公布。 7. 日英改正通商航海条約調印。○豊島沖海戦。 8. 日清戦争宣戦布告。朝鮮と攻守同盟成る。 9. 黄海海戦。 10. 広島大本営における臨時議会で軍事費1億5,000万円可決。○西園寺公望, 文部大臣に就任。 11. 旅順占領。○堀井新次郎, 謄写版発明。二宮忠八, 飛行機発明。○坪内逍遙「桐一葉」。高山樗牛「滝口入道」。 3. 【鮮】金玉均, 上海で暗殺される。 10. 【仏】ドレフェュース事件。 ○6.20 教科書審査委員会は審査を開始した。この時代よりすでに書店の競争による問題はじまるが, 審査方法は絶対秘密にすることを申しあわせた。しかし, 実際は「金港堂, 集英堂, 八尾, 文学舎, 其の他にも既に思ひ思ひに市中の旅人宿, 又は木屋町に宿泊し, 例の手段を施し居るよし」, 「中には大阪より芸者伴ひ来りて日夜の散財」という有様で, すでにこの頃より「教科書の競争」が教育社会の大問題となっていた。</p>

わいに女子教育発展の機運に向いたるため、別に校舎増築寄附金の募集を企て、校舎を増築して時勢の趨向に應ずるを得たり。特に多額の金員を寄贈せられしは、東西本願寺及び三井家等なるが、中にも大谷派本願寺の多額の出資により数年を支うるを得たり。これらの出資を始め、本校の事業発展に関しては、当時の府知事北垣国道氏の尽力に負う所少からず、明治26年に至りては、財政の困難その極に達し、遂に職員中より俸給の若干を寄附せしむるに至りしが、26年11月の通常府会に於いて、翌27年以後の本校経済を地方税によりて支弁する議決を得て、年ごろ経費の出所に苦しみたる本校経済の基礎はじめて確立することを得たり。

第5期 高等女学校時代第一期（明治28年～大正14年）

年号 (西暦)	母	校
明治28 (1895)	7.	規則を改正す。その要旨は本年1月発布の文部省令第1号高等女学校規定に準拠し従前の予備科2ケ年、本科4ケ年を合併して本科6学年となし、練習科を補習科とし、その年限を1ケ年乃至2ケ年となし、別科、裁縫専修科を裁縫専修科となし、唱歌専修科を廃し、その課業を裁縫専修科の附属とし、茶儀生花、箏曲、押絵、編物の随意科を余科と改称す。また旧制に於いて4月16日より翌年4月8日に到るまでを1学年とせしを改めて、4月1日より翌年3月31日までとし、本年9月をもってその実施の期となす。
明治29 (1896)	4.13	文部大臣西園寺公望来校。 9. 裁縫専修科中の志望者に体操を課す。また補習科の課程に西洋料理法を加う。
明治30 (1897)	2.7	御苑内に於いて英照皇太后の御大葬を奉送す。 2.12 文部大臣蜂須賀茂韻来校。
明治31 (1898)	4.13	入学志願者に対し、始めて比較試験を行う。 入学志望者募集定員に超過すること多数のためなり。これより毎年これを行うことを例とする。 8.9 校長河原一郎、高等教育会議員に任ぜらる。 11.7 御滞輿中の皇太子殿下（大正天皇）御代として丸尾東宮侍従臨校。

鴨 沂 会	社 会
<p>4.14 第9回総会を開く。 12. 会誌第8号発刊。</p>	<p>2. 威海衛占領。 3. 清の講和全権李鴻章狙撃される。 4. 下関条約調印。三国干渉。○私立平安女学院、仮開校式。 5. 遼東半島還付の詔。 6. 台湾・澎湖島授受。 10. 朝鮮の閔妃殺害事件。○北白川宮能久親王台湾に逝去（49才）。 ○樋口一葉「たけくらべ」。泉鏡花「夜行巡査」。●「竜虎図」（橋本雅邦）。○【独】海軍拡張すすむ。○【中】孫文、日本に亡命。</p>
<p>4.5 第10回総会を開く。 12. 会誌第9号発刊。</p>	<p>6. 日露協約成り朝鮮を共同保護下に置く。 11. 樋口一葉逝去（25才）。○【欧】第1回オリンピック大会（アテネ）。</p>
<p>6. 先に日清戦役に際し、陸海軍へ金品を寄贈せるにより、木盃を下賜せらる。 12. 会誌第10号発刊。</p>	<p>1. 俳句雑誌「ホトトギス」創刊。 6.18 京都帝国大学創立（法、医、文、理、工の5分科大学より成る）。 10. 金本位制の確立。 ○尾崎紅葉「金色夜叉」。</p>
<p>4.10 第11回総会を開く。 6.5 東京支部発会式挙行。 12. 会誌第11号発刊。</p>	<p>4.1 京都府図書館設立。6.2 開館式、この年文部大臣四名就退任、（西園寺公望、尾崎行雄、犬養毅、樺山資紀）。 7. 岡倉天心ら日本美術院を創立。 ○東亜同文書院創立。○徳富蘆花「不如帰」。</p>

年号 (西暦)	母 校
明治32 (1899)	<p>12.12 規則を改正し、文部大臣の認可を受く。その要旨は本科は従前尋常小学校の卒業生を收容し、修業年限6ケ年なりしを、高等小学校第2学年の修業生を入学せしむる修業年限5ケ年の課程とし、補習科は2学年のものを改めて単に1ケ年とす。別に修業年限2ケ年の国語漢文専攻科を設置し、修業年限5ケ年程度の高等女学校卒業生を入学せしめ、国語漢文を専修せしむることとす。これに対して文部省より明治32年省令第25号第1条により、その卒業生に無試験検定をもって、師範学校女子部、高等女学校の教員免許状を付与するの特典を与えらる。また裁縫専修科は裁縫科と改称し、且その課業に多少の改正を加う。</p>
明治33 (1900)	<p>4. 1 御苑内東園の地所1,016坪1合5勺を博覧協會より借用し、博物科、園芸科の実習地に充つ。</p> <p>5.10 皇太子殿下御慶事奉祝式を挙行し、また東宮職を経て職員生徒の奉祝歌を献上す。</p> <p>8.26 上京区寺町荒神口下ル松蔭町の新築校舎に移転し、事務を取扱う。</p> <p>9. 6 移転式を行い、次いで授業を始む。且し寄宿舎は未完成のため、寄宿生は当分旧校舎より通学せしむ。</p>
明治34 (1901)	<p>3.26 新築の寄宿舎落成。校舎全部の移転完了。旧校舎のうち、表門、茶室、同待合並びに23年4月卒業生の奔走して得たる寄附金によりて成り、且同年4月27日、昭憲皇太后臨御の際、玉座にあてたる現今(昭和7年現在)の第1第2作法室、割烹実習室等の二階造一棟を移して記念建造物となす。この工事費、本校は外構高塀を合せ、金59,413円46銭5厘、寄宿舎は外構共金33,315円90銭、総計92,729円36銭5厘なり。</p> <p>3. 家事裁縫専攻科は来4月学年始より設置することの認可を受く。この科の卒業生に対する特典は国語漢文専攻科に同じ。</p> <p>4. 5 本校新築落成式並びに卒業証書授与式を挙行。 文部大臣代理総務長官梅謙次郎氏来校。</p> <p>4. 家事裁縫専攻科の授業を開始す。</p> <p>7.15 文部大臣菊池大麓氏来校。</p>

鴨 沂 会	社 会
<p>4. 9 第12回総会を開く。 11.18 名古屋支部発会式挙行。 12. 会誌第12号発刊。</p>	<p>1. 勝海舟逝去。○アイヌ人保護法の公布。 2. 高等女学校令公布（高等女学校を女子高等普通教育機関とする。修業年限は4年を原則とし、3年制・5年制のものも認める）。 3. 真下飛泉、下京有濟尋常小学校訓導に奉職、短歌、小説、俳句を「よしあし草」、「明星」などに投稿。○武徳殿竣工。 4. 府尋常中学校、府第一中学校と改称。 7. 改正条約の実施（治外法権撤廃）。 10. 普選運動始まる。 12. 府高等女学校規則改正、修業年限2年の国語漢文専攻科を設置、高等女学校卒業生を収容。 ○土井晩翠「天地有情」。泉鏡花「湯島詣」。菊池幽芳「己が罪」。</p>
<p>4. 8 第13回総会を開く。 9. 母校新校舎落成「寺町荒神口下ル」に移転す。 12. 会誌第13号発刊。</p>	<p>3. (3.10) 治安警察法公布（政治結社、集会、示威運動の規則に加えて、労働運動、農民運動をも規制。集会及政社法を廃止）○与謝野鉄幹ら新詩社結成。「明星」発行。 4. 府高等女学校専攻科授業開始（わが国女子教育最初の試み、昭2、創立の府立女子専門学校の前身）。 5.19 中川小十郎、知事に私立京都法政学校設立を申請、(6.4) 上京区三本木に開校。○鉄道唱歌うたわれる。 6. 義和団事件により出兵。 8. 幸徳秋水、非戦論を発表。 6. 【中】北清事変。</p>
<p>4. 7 第14回総会を開く。 12. 会誌第14号発刊。 母校新築落成祝として金品を寄贈す。</p>	<p>1. 猛烈な教科書売込み運動のため不正事件続出。文部省は「小学校令施行規則」中教科書の審査決定に関する規程を改正し厳重に取締る。 2. 大谷派本願寺の有志、京都淑女女学校を設立（下京区不明門中珠数屋町下ル）。○福沢諭吉逝去。○八幡製鉄所操業開始。 3. 奥村五百子ら愛国婦人会を結成。 4. 日本女子大創設。 5. 安部磯雄ら社会民主党結成、即日禁止。 9. 府第一中学校、第二中学校、第三中学校、高等女学校、医学校の名称を府立何校と改める。 11. 府立第四中学校設立（与謝郡城東村）。この年、与謝郡須津尋常小学校長荻野秀蔵、子守教育を開始。 12. 田中正造、足尾鉍毒事件で直訴。○国木田独歩「武蔵野」。与謝野晶子「みだれ髪」。○ノーベル賞第一回授賞式行なわれる。</p>

年号 (西暦)	母	校
明治35 (1902)	4. 4	前学年の卒業式に併せて創立30年記念式を挙る。この時初めて国語漢文専攻科の卒業生を出す。
明治36 (1903)	4. 4 5. 4 5. 8 6.17 9.10	初めて家事裁縫専攻科の卒業生を出す。 校長河原一郎帝国教育会より功牌を受く。 昭憲皇太后臨御。便殿にご少憩の後、生徒の学業を台覧、教育の行届きたるを御満足に思召す旨の令旨を賜い、且職員生徒に金貳百円を下し賜う。生徒製作の押絵、袋物、縫込編物数点を奉献して御嘉納の栄を蒙る。 常宮、周宮共殿下本校に成らせられ、生徒の学業を御覧じ給う。職員一同に御菓子を、生徒一同に金五拾円を下し賜う。 先に第5回内国勲業博覧会に出品したる男女装束標本に対し三等賞牌を受く。
明治37 (1904)	6. 5	日露戦役に関し、鴨沂会より巻軸縹帯3,000個及び金五拾円を陸軍恤兵部に、金百円を海軍に寄贈し、且七百円の軍事公債に応募す。また大阪、福知山、姫路等の陸軍病院を慰問し、傷病兵に慰問品を贈る。 この年米国セントルイス万国博覧会に出品し金牌の賞を得。
明治38 (1905)	4.12 5. 1 6.21 8.19 8.19 10.16.17 12. 1	文部大臣久保田譲来校。 「春錦会」を設く。 教諭渥美千代、迪宮、淳宮両殿下御用掛仰付けらる。 春錦会より京都府下出身軍人傷病者慰問として扇子1,675本を大阪及び姫路の予備病院に寄贈。 この日より11月28日に到る間陸軍被服(襦袢袴下)6,100枚を裁縫して、工料益金233円86銭6厘を得、義勇艦隊建造費として帝国海軍協会に寄附。 両日、鴨沂会主催慈善市を開催。来会者約15,000人、純収益金2,075円32銭5厘を得、そのうち金壱千円を帝国義勇艦隊建造費に、金七拾五円を恤兵部に寄附し、金壱千円を戦死軍人遺族救護費に充つ。この時賀陽宮妃殿下、同恒憲王殿下、同由紀子女王殿下、久邇宮篤子女王殿下ご同列にて台臨、許多の御買上品あり、且両宮家より金員の御下賜あり。村雲尼公も来臨、数点御買上あり。 余科に造花を加う。

鳴 沂 会	社 会
<p>1.16 神戸支部発会式挙行。 4.6 第15回総会を開く。 4. 母校創立30年記念式挙行せらるるに際し、金品を寄贈。 12. 会誌第15号発刊。</p>	<p>1. 日英同盟締結。 3. 高等工芸学校文部省直轄校として京都市に設立(校長中沢岩太)。○正岡子規、高山樗牛逝去。</p>
<p>4.5 第16回総会を開く。 8.10 豊岡支部発会式挙行。 12. 会誌第16号発刊。</p>	<p>4. 小学校国定教科書令公布。○万朝報日露問題で反戦論を唱える。 5. 海軍拡張案可決(六六艦隊)。○昨年12月の教科書疑獄事件を問われ、衆議院にて可決、7月菊池大麓文相は辞職。○藤村操、華嚴滝に投身(18才)。 10. 尾崎紅葉逝去(37才)。○滝廉太郎逝去(25才)。 11. 【米】パナマ運河地帯永久租借。 11. 【露】奉天占領。 12. 【米】ライト兄弟、飛行に成功。</p>
<p>4.3 第17回総会を開く。 5.14 大阪支部発会式挙行。 日露戦役に際し陸海軍に金品を寄贈し、大阪、姫路、福知山、各衛生病院を慰問。 12. 会誌第17号発刊。</p>	<p>2.2 府立高等女学校、府立第一高等女学校と改称(4.1施行)。○(2.2)府立第二高等女学校設立(5.28開校式、土手町丸太町旧第一高女校舎使用)。 ○日露開戦。 3. 旅順港閉塞。 9. ラフカディオハーン(小泉八雲)逝去。 12. 203高地占領。</p>
<p>4.2 第18回総会を開く。 10. 慈善市を催し陸軍恤兵部海軍経理局義勇艦隊に金品を献納し、軍人遺族を慰問す。 12. 会誌第18号発刊。</p>	<p>1. 旅順開城。 3. 奉天会戦。 5. 日本海海戦。 6. 米大統領ルーズベルト日露に講和勧告。○塩専売制実施。 8. 日英同盟を攻守同盟に拡張。○東京帝国大学法科大学教授戸水寛人、講和問題(7教授事件)の発起人として休職処分を受ける。東京・京都両帝大教授ら、大学の自治を掲げて抗議運動を開始。 9. ポーツマス条約調印。○東京市内外に戒厳令公布(11.29廃止)。○新聞紙雑誌取締に関する緊急勅令公布(即日施行)のため、講和反対の新聞多数発行停止。 11. 日韓協約調印。○(11.14)総理大臣桂太郎文部大臣を兼任。 12. 満洲に関する日清条約に調印。○いわゆる7教授事件のために東京帝大総長山川健次郎引責辞職。法科大学教授相次いで辞表を提出。東京帝大総長の免職により、京都帝大総長以下7教授は、文部省の処置を不当として辞表提出。 ○夏目漱石「吾輩は猫である」。</p>

年号 (西暦)	母	校
明治39 (1906)	<p>1. 教諭猪熊夏樹本年御講書始国書進講仰付けられ、引続き明治45年に及ぶ。</p> <p>9. 8 従来の学用品販売店を廃し、鴨沂会の開設したる購買部に於いて学用品を販売す。</p> <p>9.27 初めて「母の会」を開きて、学校と家庭の連絡を図る。以後毎年3回これを開くを例とす。</p>	
明治40 (1907)	<p>1.22 教諭猪熊夏樹御歌所参候仰付けらる。</p> <p>10.15 本校創立35年記念式を挙行す。久邇宮多嘉王妃殿下台臨。</p>	
明治41 (1908)	<p>3. 1 校長河原一郎、教諭猪熊夏樹に対し、多年教育に従事し、勤労少からざる廉により、文部省より各金貳百円ずつを給与せらる。</p> <p>11.26 文部大臣小松原英太郎来校。</p>	
明治42 (1909)	<p>4. 9 賀陽宮由紀子女王殿下本科に御入学。</p> <p>4.13 学則を改正し、国語漢文専攻科、家事裁縫専攻科の修業年限を各3ケ年に改む。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>4. 1 第19回総会を開く。委員（会員にして母校に奉職せるもの）の外に評議員をおく。 日露戦役に際し、陸海軍に金品を献納し傷病兵を慰問せしにより、各賞状並びに木盃を下賜せらる。尚義勇艦隊に献金せしにより、帝国海事協会より有功章並びに締盟状受領。</p> <p>9. 購買部をおき、母校生徒のため学用品を購入。</p> <p>12. 会誌第19号発刊。</p>	<p>1. 第一次西園寺内閣成立、文相兼任。</p> <p>3. 鉄道国有法公布。牧野伸顕文部大臣就任。</p> <p>6. 牧野文相、学生思想・風紀に関し教育上時弊矯正につき訓令、社会主義を排斥。○南樺太受領。○島崎藤村「破戒」。夏目漱石「坊ちゃん」。</p> <p>3. 【欧】英独の建艦競争激化。</p>
<p>1. 18 京都支部発会式挙行。</p> <p>4. 1 第20回総会を開く。</p> <p>9. 両丹地方水災に際し、義捐金を贈る。</p> <p>10. 母校創立35年記念式を挙行せらるるに際し、金品を寄贈。</p> <p>11. 6 姫路支部発会式挙行。 会誌第20号(7月)、第21号(12月)発刊。 自今、これを実施す。</p>	<p>2. 奥村五百子逝去。</p> <p>3. 義務教育年限6ケ年となる。</p> <p>10. 文展開かれる。○泉鏡花「婦系図」。田山花袋「蒲団」。夏目漱石「虞美人草」。 ●「南風」(和田三造)。</p>
<p>4. 1 第21回総会を開き、評議員を改選す。</p> <p>7. 22 本会事務所設立の目的を以て、母校敷地一部借用の件を京都府に出願。 会誌第22号(7月)、第23号(12月)発刊。</p>	<p>1. 橋本雅邦逝去。</p> <p>2. 日米紳士協定により移民制限。</p> <p>6. 国木田独歩逝去(38才)。○川上眉山自殺。</p> <p>10. 戊申詔書宣布。○伊藤左千夫ら「アララギ」創刊。○榎本武揚逝去(73才)。</p>
<p>第2期 社団法人京都鴨沂会時代(明治42年～昭和10年)</p> <p>3. 24 母校敷地借用の件認可せらる。</p> <p>4. 1 第22回総会を開く。</p> <p>6. 10 社団法人設立の件を文部省に出願。</p> <p>8. 3 社団法人設立の件許可せらる。爾後本会を社団法人京都鴨沂会と称し、理事委員、評議員をおく。</p> <p>10. 24 臨時総会を開き、理事、委員を改選す。</p> <p>10. 24 母校河原校長還暦祝賀会を催し、同校長肖像画2枚、並びに塩津、吉田、原田の前3校長、故横村知事、北垣知事の写真肖像画を母校に寄贈。</p> <p>10. 24 本会会館建築寄附金募集を開始。同日小慈善市を開き、金百余円の利益を得て建築資金の一部に充つ。 会誌第24号(7月)、第25号(12月)発刊。</p>	<p>4. 種痘法公布。</p> <p>5. 新聞紙法公布。</p> <p>8. 近江美濃大地震。</p> <p>10. 伊藤博文ハルピンで暗殺せられる。 ○自由劇場第一回公演。○【仏】ジイド「狭き門」。</p>

年号 (西暦)	母	校
明治43 (1910)	9.28 皇太子殿下(大正天皇)臨啓。生徒の学業及び成績品を台覧, 御写真を下賜。 12.26 校長河原一郎, 教諭猪熊夏樹勲六等に叙し, 瑞宝章を授けらる。	
明治44 (1911)	11.30 鴨沂会の計画による同会事務所, 購買部, 会員室等に供用すべき三階造, 凡そ50坪の建築落成し, これを鴨沂会館と名づく。工費金1万465円余。 (昭和11年荒神口通に面する新館の北側に二階造として移築)	
明治45 (1912)	3. 専攻科生の卒業級に達したるものに対し, 毎年御所, 大宮御所, 二條, 桂 修学院各離宮を拝観することを許可せらる。 4.15 第1回第6臨時教員養成所委託生13名入学。 5. 2 文部大臣長谷場純孝来校。	
大正 1 (1912)	9.13 明治天皇御大葬につき, 河原校長東上, 御式場に参列。 9.14 職員生徒一同, 明治天皇御靈柩を京都駅に奉送。	

鴨 沂 会	社 会
<p>4. 1 第23回総会を開き, 評議員を改選す。 5.14.15 両日建築資金調達のため, 母校講堂に於て慈善市を開く。 会誌第26号(7月), 第27号(12月)発刊。</p>	<p>3. 京都子守学校, 成績優良のため金200円を内務省から受ける。 4. 武者小路実篤ら「白樺」創刊。 5. 永井荷風ら「三田文学」創刊。 6. 大逆事件。幸徳ら逮捕。 8. 日韓併合条約調印。 9. 朝鮮総督府設置。総督寺内正毅。 11. 帝国在郷軍人会発会。○白瀬中尉ら南極探険に出発。○石川啄木「一握の砂」谷崎潤一郎「刺青」。長塚節「土」。○【塙】フロイト「精神分析」○【露】トルストイ逝去。</p>
<p>4. 2 第24回総会を開き, 委員を改選。 4.24 委員, 評議員の互選により理事を改選。 5.31 京都府知事より母校へ肖像画寄贈の故に木盃を下賜せらる。 7.21 本会会館起工。 11.30 会館竣工。 会誌第28号(7月), 第29号(12月)発刊。</p>	<p>2. 1 徳富蘆花「謀叛論」を第一高等学校で講演(幸徳秋水らの処刑を批判, 校長新渡戸稲造らの譴責問題おこる)。 7. 普選案貴族院で否決。 9. 平塚雷鳥ら「青鞜社」を結成(6月発起人会)。○野口英世, 黴毒スピロヘータ培養成功。○西田幾多郎「善の研究」。</p>
<p>1. 本会会館内に事務所をおき, 会館の一部を母校教室として提供す。 1.28 岡山支部発会式举行。 3.30 母校創立40年記念式の挙行に際し, 金品を寄贈。 4. 1 第25回総会を開き, 評議員を改選。会館落成式及び本会創立満25年記念式举行。猪熊先生に委嘱して会歌制定。</p>	<p>4. 府教育会, 白川学園を脇田良吉の経営に移す(3年間400円を補助する契約を脇田と結ぶ)。○石川啄木逝去。 7. 明治天皇崩す。嘉仁親王踐祚。 9. 乃木夫妻殉死。 2. 【中】清朝滅亡。中華民国成立。</p>
<p>8. 1 明治天皇崩御のため, 天機を奉伺す。 8. 7 客員猪熊夏樹先生逝去につき弔問。 会誌第30号(7月), 第31号(12月)発刊。</p>	<p>9. 日本活動写真株式会社設立。 10. 大杉栄ら「近代思想」発刊。○国際オリンピック初参加(金栗・三島両選手)。 12. 第一次護憲運動始まる。○藤村「千曲川のスケッチ」。漱石「彼岸過迄」。</p>

年号 (西暦)	母 校
大正 2 (1913)	3. 裁縫科は本年の卒業生をもって最終とし廃止せらる。
大正 3 (1914)	<p>3.30 賀陽宮由紀子女王殿下本科御卒業。</p> <p>5.24 昭憲皇太后御大葬につき河原校長東上。御式場に参列。</p> <p>5.25 職員生徒一同、昭憲皇太后御霊柩を京都駅に奉送。</p> <p>10.15 文部省の指定により、生徒の製作品等20点を大正4年2月より北米サンフランシスコに開かるべきパナマ太平洋万国博覧会に出品す。</p>
大正 4 (1915)	<p>3. 1 文部大臣一木喜徳郎来校。</p> <p>3.30 第6回臨時教員養成所委託生の初の卒業生を出す。</p> <p>4. 8 賀陽宮佐紀子女王殿下本科に御入学。</p> <p>8.16 北米サンフランシスコ万国博覧会への出品物に対し、金牌を受領の旨本府内務部より通知あり。</p> <p>10.26 天皇陛下御真影を拝戴す。</p> <p>11.10 御即位礼奉祝式を挙行し、賀表を奉呈す。</p> <p>11.22 大礼奉祝のため、職員生徒中有志者の謹詠せる和歌（寄世祝）を帖として皇后陛下に奉る。</p>

鴨 沂 会	社 会
<p>4. 1 第26回総会を開き、委員を改選。 4.23 理事任期満了につき改選。 会誌第32号(7月), 第33号(12月)発刊。</p>	<p>7. 小林一三「少女歌劇養成所」設立。 ○島村抱月, 松井須磨子と「芸術座」創立。 ○伊藤左千夫逝去。 8. 東北帝大理科大学に黒田ちか・牧田らく・丹下むめ, 合格(女子帝大生の最初)。 9. 岡倉天心逝去。 10. 満蒙5鉄道敷設権獲得。中華民国を承認。 11. 徳川慶喜逝去。○中里介山「大菩薩峠」 鷗外「阿部一族」。○御木本幸吉の真珠質被法成功。</p>
<p>2. 東北, 九州地方凶作震災罹災者のため義捐金を贈る。 4. 1 第27回総会を開き、評議員を改選。 10.19.20 両日本会役員並びに有志者慰問袋を調製し、陸海軍出征兵士を慰問す。 会誌第34号(7月), 第35号(12月)発刊。</p>	<p>1. 桜島噴火。○海軍取賄シーメンス事件。 ○京都大学沢柳事件終結。 3. 芸術座で「復活」上演。 8. 第一次世界大戦に参加, ドイツに宣戦布告。 9. 横山大観ら日本美術院を再興。 10. 南洋諸島占領。○文展から分離して二科会創立。○大戦のため経済界混乱。 8. 【米】パナマ運河開通。</p>
<p>4. 1 第28回総会を開き、委員を改選す。 4.23 理事任期満了につき改選。 7. 母校春錦会(校友会)に金品寄贈。 9. 大津支部発会式挙行。 11. 朝鮮支部発会式挙行。 12. 和歌山支部発会式挙行。 大礼奉祝記念として次の事業を行う。 1) 10月御真影奉安所を建設して母校に寄贈す。 1) 毎年1, 2回宛会員の小子会を開く。 1) 11月大礼を執り行わせらるるに当り賀表を奉呈す。 1) 11.19母校春錦会と聯合して奉祝会を開く。 会誌第36号(7月), 第37号(12月)発刊。</p>	<p>1. 対華21ヶ条要求交渉開始。 5. 最後通牒を發し日華新条約調印。 6. 京都帝大は沢柳総長依願免官後, 東大山川健次郎総長の兼任であったが, 学内教授公選で荒木寅三郎を総長に選出。京都帝大は学内教授の自治の確立を見る。 8. 第一回全国中等学校野球大会。 11. (11.26) 京都諸学校男生徒3万人, 大礼奉祝提灯行列。○稲田竜吉, ワイルス氏病病原体発見。○海運大好況で成金続出。○寺田寅彦「地球物理学」。○漱石「道草」。芥川竜之介「羅生門」。●「大原女」(土田麦僊) ○【中】袁世凱, 帝宣言(翌年取消)。</p>

年号 (西暦)	母	校
大正5 (1916)	<p>5.22 さきにサンフランシスコ万国博覧会に出品せるもの内、造花一籠をオーランド工業学校に其の他の全部をサンフランシスコ日本人学校に寄贈す。</p> <p>10.27 皇后陛下御真影を拝載す。</p> <p>11. 3 立太子礼奉祝式挙る。</p>	
大正6 (1917)	<p>5. 9 明治神宮に校庭の樟樹を献納。</p> <p>5.24 校長河原一郎銀盃を下賜せらる。</p> <p>6. 1 大石和太郎校長に任ぜらる。</p> <p>11. 4 婦人博覧会へ少女常用服を出品して2等賞を得。</p> <p>11.12 皇后陛下（貞明皇后）臨御、授業並びに成績品を台覧。 この年より専攻科の卒業級に達したるものに対し、宮城の拝観を許可せらる。</p> <p>12. 8 創立45周年記念講演会を開催。</p> <p>12.24 皇太子殿下（今上陛下）御写真を拝載す。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>1.15 新年会を催し、在洛会員の親睦を図る。</p> <p>4. 1 第29回総会を開き、評議員を改選す。母校々長河原一郎先生就職満25年祝賀会を開き、記念品贈呈す。</p> <p>4. 四日市支部発会式挙行。 東北、九州地方凶作震災に際し義捐の廉により、賞状及び木盃受領。</p> <p>9.15 大正3・4年戦役に際し傷兵慰問の廉により7月1日付にて賞状並びに木盃受領。 会誌第38号(7月), 第39号(12月)発刊。</p>	<p>1. 大隈首相狙撃される。○吉野作造, 中央公論に民本主義を説く。</p> <p>2. 芥川・菊池ら「新思潮」発刊。</p> <p>7. 上田敏逝去。</p> <p>12. 夏目漱石逝去。○河上肇「貧乏物語」。 ●「室君」(松岡映丘)。○【英】ロイド・ジョージ挙国一致内閣成立。</p>
<p>1.13 新年会を催す。</p> <p>3. 福岡支部発会式挙行。</p> <p>3.21 春錦会と合同で物故職員, 卒業生, 在校生及び雇員の追悼会を催す。</p> <p>3.24 京都府知事男爵大森鐘一氏の肖像額一面母校に寄贈す。</p> <p>3.28 第30回総会を開き、定款の一部変更の件を議決し、委員改選す。創立満30年記念式を挙行す。中村高子先生の謝恩会を開き、記念品を贈呈す。</p> <p>4.23 任期満了につき理事を改選。</p> <p>6. 4 文部省より定款変更の件を、6月4日付を以て認可せらる。</p> <p>6.17 臨時総会を開く。母校々長河原一郎氏御退職につき謝恩のため記念品を贈り、新任同校長、大石和太郎先生の歓迎会を催す。河原先生謝恩のため贈呈した会員有志よりの醸金を本会に寄附せられたるをもって、これを「河原奨学資金」と称し、本会に於て保管す。</p> <p>11. 3 在洛会員、京大医学部を見学し、医学博士藤浪鑑氏の講演を聴く。</p> <p>11.12 皇后陛下母校に行啓、本会館楼上を便殿に充てられ、本会購買部に臨御あらせらる。同日、皇后陛下より金一封下賜せらる。同日本会より京人形献上す。 会誌第40号(7月), 第41号(12月)発刊。</p>	<p>3. 理科学研究所設立。○室蘭製鉄所ストライキ。</p> <p>6. 三菱長崎造船所ストライキ。○日本海軍地中海に活躍。</p> <p>9. 金輸出禁止。輸出制限令。暴利取締令公布。○七条新地、廓内の「少婢(おちよぼ)」のための教室を設立予定(菊浜小学校内)。</p> <p>11. 大国防計画(25師団, 88艦隊)を発表。○浅草オペラ時代始まる。○荻原朔太郎「月に吠える」。菊池寛「父帰る」。</p> <p>3. 【露】三月革命。</p> <p>4. 【米】対独宣戦。</p> <p>9. 【中】孫文、広東政府樹立。</p> <p>11. 【露】11月革命。○この年も京都帝大から2人の小学校教師誕生(小西重直博士の教育科入学者増加。ここの科出身者より)。</p>

年号 (西暦)	母	校
大正7 (1918)	<p>1.26 太陰暦12月14日に当るを以て赤穂義士講話会を開き、以後毎年これをなすを例とす。</p> <p>7.23 職員生徒有志者の富士登山会を催し、大いに洛陽女子の為に気を吐く。</p>	
大正8 (1919)	<p>4.10 久邇宮智子女王殿下本科に御入学。</p>	
大正9 (1920)	<p>6.10 天智天皇初めて漏刻を用い給いし日なるにより、この日を時の記念日とせらる。よって「時」に関する講演をなす。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>1.19 新年会を催す。</p> <p>3.23 河原奨学資金利子43円17銭を母校に寄贈。</p> <p>3.28 第31回総会を開く。河原先生古稀祝賀会を開催。本会評議員を改選。</p> <p>5.25 河原先生邸にて、在洛会員親睦会開催。</p> <p>7. 2 会員畝傍御陵に参拝。</p> <p>7.16 春錦会及び富士登山隊に金品を寄贈。</p> <p>9.26 河原奨学資金利子99円96銭を母校に寄贈。</p> <p>12. 露国少年少女に慰問袋を寄贈。 会誌第42号(7月), 第43号(12月)発刊。</p>	<p>3. 市町村義務教育費国庫負担法公布。</p> <p>7. 鈴木三重吉, 子供の文学雑誌「赤い鳥」発刊。</p> <p>8. シベリア出兵。富山県下に米騒動起り全国に波及。</p> <p>9. 政友会の原敬内閣成立(本格的政党内閣の最初)。</p> <p>11. 第一次大戦終わる。○島村抱月逝去。 【独】11月革命。</p>
<p>1.11 会員親睦会を催す。評議員改選。</p> <p>3.26 河原奨学資金利子を母校に寄贈。 大正7年4月より同8年3月に亘り、男爵大森鐘一氏、京大法学部教授法学博士仁保亀松氏、並びに弁護士尾崎保氏を名誉客員に、名誉客員及び客員中仁保氏、尾崎氏、河原一郎氏、大石和太郎氏4名を本会顧問に推す。</p> <p>3.28 第32回総会を開き、委員を改選す。</p> <p>5. 3 母校と合同、名和昆虫翁を招き、講演会を催す。</p> <p>5. 4 会員有志者桃山御陵参拝。</p> <p>7.16 春錦会へ50円を寄贈。</p> <p>7.21 ~ 27 生沢政治郎氏を招き、刺繍科講習会を開催。</p> <p>8. 2 岸千代氏を招き、馬鈴薯料理講習会を開く。</p> <p>9.26 河原奨学資金利子99円96銭母校に寄贈。</p> <p>9.27 京大法学部教授末広重雄氏を招き、万国講和会議に関する講演会を開催す。 会誌第44号(7月), 第45号(12月)発刊。</p>	<p>1. 西園寺公望・牧野伸顕ら講和全権委員任命。○松井須磨子自殺(34)。</p> <p>2. 普通選挙要求の大示威運動起る。</p> <p>6. ベルサイユ条約調印。○野口英世、黄熱病病原体を発見。</p> <p>1. 【仏】パリ平和会議。</p> <p>5. 【中】排日5.4運動。</p> <p>8. 【独】ワイマール憲法。</p>
<p>1.13 新年会を開催、大石和太郎先生の講演あり。</p> <p>2.21 京大医学部教授戸田正三氏を招き、日常生活と衣服並びに家庭衛生の概念に関する講演会を開く。</p>	<p>1. 国際連盟に正式加入。○(1・17)京都市内小学校、流感のため10日間休校(中学校、商業学校の一部も閉鎖)。○森戸事件(「クロボトキンの社会思想の研究」で森戸辰男助教授起訴)。</p>

年号 (西暦)	母	校
大正9 (1920)	11. 1 明治神宮鎮座祭御当日につき、講話並びに遙拝式を挙る。 この年より専攻科の卒業級に達したるものに対し、名古屋離宮の拝観を許可せらる。	
大正10 (1921)	3.27 賀陽宮佐紀子女王殿下本科を御卒業。 4. 1 本学年度より高等科を新設。高等女学校令の改正に伴い、率先してこれを設けたるもの、全国に僅かに隻手の指を屈するに過ぎず、鴨沂会は本校創立満50周年記念事業としてこれが内容の充実を図り、大いに資を募ってその利子を提供し、研究室を特設し、専門大家を招きて特別講義を請うなど、極力後援に努めたり。	

鴨 沂 会	社 会
<p>3.26 河原奨学資金利子99円94銭を母校に寄贈。</p> <p>3.28 第33回総会を開き、評議員を改選。仁保、河原、大石3先生のお話を聴く。江口弁吾、星野元彦両先生、永年母校に勤続せられ今回御退職につき記念品を贈る。露国音楽家ド・ミニユール氏を招き、ピアノ演奏会を催す。</p> <p>4.23, 5. 7, 7.17 3回に亘り、婦人のための公開講演会を開催し、法学博士仁保亀松氏を招き、本邦家族制度に関する講演を聴く。</p> <p>4. 毎週土曜日、平山政適先生の習字講習会を開催。</p> <p>4. 毎週土曜、日曜両日、田中満寿先生の裁縫講習会を開催。</p> <p>6.30 江口弁吾先生御退職につき、醸金一封を贈る。</p> <p>7.16 春錦会に50円を寄贈。</p> <p>10. 8～11.12 毎週金曜日に婦人のための公開講演会開催。京大文学部教授野上俊夫氏を招き、徳育の心理学的及び社会的の研究につき講演を聴く。</p> <p>12. 母校創立満50年に際し、本会の記念事業として母校高等科の内容充実並びに設備完成を後援し、将来女子大学増設に備うる基金募集を開始。 会誌第46号(7月), 第47号(12月)発刊。</p>	<p>5. 第一回メーデー。</p> <p>10. 第一回国勢調査(人口約5,596万人)。 ○賀川豊彦「死線を越えて」。</p> <p>8. 【米】 婦人参政権承認。</p> <p>11. 【米】 カリフォルニア州排日法通過。</p>
<p>1.15 新年会を催す。</p> <p>2. 4 婦人のための公開講演会を開催、京大医学部教授今村新吉氏の神経質児童に関する講演あり。</p> <p>3.28 第34回総会を開き、委員改選。河原一郎、大石和太郎両先生のお話あり。</p> <p>4.23 理事任期満了につき改選。</p> <p>5. 永年母校に勤続の土岐、前田両先生の御退職につき記念品贈呈。</p> <p>7. 春錦会に50円を寄贈。 6月より翌11年2月に亘り、母校創立50周年記念事業基金利子より参千円を本年4月新設の高等科後援のため寄贈す。 会誌第48号(7月), 第49号(12月)発刊。</p>	<p>2. 大本教主、出口王仁三郎不敬罪で検挙。</p> <p>3. 皇太子外遊。○奈良県に水平社創立。</p> <p>4. 足尾銅山ストライキ。○府立・郡立・市立高女修業年限5ケ年に延長。○メートル法採用。</p> <p>10. 友愛会が日本労働総同盟と改称。</p> <p>11. ワシントン会議。○原敬東京駅頭で刺殺。</p> <p>12. ワシントン会議で日英米仏四国条約成立し、日英同盟を廃棄。○デビスカップ庭球戦に初参加。</p> <p>7. 【中】 中国共産党結成。○【独】 ナチス党結成。○この年、小作争議頻発。</p>

年号 (西暦)	母	校
大正11 (1922)	<p>4. 1 本学年度より本科を拡張し、年々4学級の生徒を入学せしむることとす。</p> <p>4.30 英国皇太子殿下歓迎の府市中等学校連合運動会に参加。</p> <p>5.20 創立50周年記念式挙行。久邇宮多嘉王妃殿下台臨。</p> <p>7. 3 文部大臣鎌田栄吉来校。</p> <p>10.30 学制頒布50年記念として講話を行い、高等女学校連合芸会に参加す。</p>	
大正12 (1923)	<p>4. 1 この日より「京都府立京都第一高等女学校」と改称せらる。</p> <p>5.31 久邇宮邦彦王殿下、同妃殿下、同良子女王殿下、同信子女王殿下お揃いにて御成、生徒の学業を台覧。</p> <p>9. 3 関東大震災につき、賀陽宮殿下、久邇宮殿下、山階宮殿下の御機嫌を奉伺す。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>1.14 新年会を開催、大石校長の講演。あり爾今、本会館の一部を高等科図書室に提供することとなる。</p> <p>3. 滋賀県八幡支部発会式挙行。</p> <p>3.28 第35回総会を開き、評議員を改選。河原、大石、李家3先生の講演並びに朝鮮職業救済会経営者金朴春夫人の講演あり。</p> <p>5.20 母校春錦会と連合し、母校創立50周年記念祝賀式並びに母校職員ならびに本会役員表彰式挙行。この記念式に際し金2,300円を提供す。</p> <p>5.21 物故職員生徒卒業生追悼祭を挙行。</p> <p>7.25～29 婦人高等講座を開き、会員の外一般婦人のため公開す。講師は次の如し。法学博士仁保亀松氏、文学博士西田幾多郎氏、工学博士片岡安氏、理学博士新城新蔵氏。</p> <p>11. 3 大阪市主催住宅改造博覧会を見学。</p> <p>11. 4 顧問河原先生逝去につき、香典並びに花輪を供す。 会誌第50号(7月)、第51号(12月)発刊。</p>	<p>1. 大隈重信逝去。</p> <p>2. 山県有朋逝去。○ワシントン会議で軍縮条約・9ヵ国条約調印。</p> <p>3. 全国水平社京都に成立。○未成年者禁酒法公布。</p> <p>4. 杉山元治郎ら日本農民組合結成。○国語調査会、常用漢字2,000字を発表。</p> <p>7. 森鷗外逝去。</p> <p>10. シベリア撤兵完了。</p> <p>11. アインシュタイン博士来朝。○帝国ホテル竣工(ライト設計)。○全国に銀行の取付け騒ぎ起る。○里見弴「多情仏心」。佐藤春夫「都会の憂鬱」。●「天心先生」(下村観山)。</p> <p>10. 【伊】ムツソリーニ、ローマ進軍。ファシスト政権樹立。</p> <p>12. 【露】ソビエト社会主義共和国連邦成立宣言。</p>
<p>1.13 新年会を開催。</p> <p>1.28 元井三門里氏を招き、描更紗講習会を開く。</p> <p>2. 4～5 回に亘り江藤千代子女史を招き、編物講習会を開催。</p> <p>3. 6, 7 両日土屋松野女史を招き、瓶療法講習会を開催。 高等科後援のため本年度に於て、記念事業利子中より金4,000円を母校に提供す。河原奨学資金利子189円1銭を母校に寄贈す。</p> <p>3.28 第36回定期総会を開き、委員を改選。定款の一部変更の件可決。総会后、河原先生の追悼祭を行う。</p> <p>4.17 定款変更の件を出願す。</p> <p>4.21 任期満了につき理事を改選。</p> <p>4.22～24 上野正氏を招き、バチック染講習会を開く。</p> <p>5. 5 理事菅原三枝姉逝去につき、香典、花輪を供す。</p>	<p>5. 日ソ漁業条約調印。</p> <p>6. 第一次共産党大検挙。○有島武郎自殺(46)。</p> <p>9. 関東大震災。○甘粕事件。</p> <p>11. 国民精神作興に関する詔書。</p> <p>12. 山川菊栄ら婦人参政権獲得同盟結成。 ○寺田寅彦「冬彦集」。横光利一「日輪」。山本有三「嬰兒殺し」。長与善郎「青銅の基督」。井伏鱒二「山椒魚」。●「生々流転」(横山大観)。</p> <p>6. 【独】マルク暴落。</p> <p>10. 【中】孫文、北伐を決定。</p>

年号 (西曆)	母	校
大正12 (1923)		
大正13 (1924)	<p>1.26 皇太子殿下（今上陛下）御成婚祝賀式挙行。</p> <p>3.27 久邇宮智子女王殿下本科を御卒業。同多嘉王妃殿下台臨。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>7.18～22 以下講師を招き，婦人高等講座を開く。講師は法学博士神戸正雄氏，文学博士西田幾多郎氏，法学博士下村宏氏，大阪毎日新聞記者加藤直土氏。</p> <p>9. 3 9月1日の関東大震災につき義捐金5百円を贈る。</p> <p>10. 罹災地在住会員慰問のため各支部連合して，醸金2,990円を贈り，配分方を東京支部に委託す。</p> <p>10. 6 故菅原理事の追悼祭を催す。</p> <p>11.22 大塚理事東上，山階宮家に伺候し，故山階宮妃佐紀子女王殿下奉悼号編輯につき，香川宮家事務官と打合せをなす。</p> <p>12.10 出願中の定款変更の件，12月3日付を以て認可せらる。 会誌第52号(7月)，第53号(12月)発刊。</p>	
<p>1.19 新年会を開催。</p> <p>1.26 皇太子殿下御慶事につき賀牋を奉呈す。</p> <p>1.28 理事大塚美禾姉逝去に付，香典，花輪を供す。</p> <p>3.28 第37回定期総会を開く。大石母校校長の講話あり。母校御卒業の久邇宮智子女王殿下台臨。</p> <p>4.18 新定款に準拠し幹事20名を選挙し，理事半数を改選す。 氷上支部発会式挙行。 鴨沂会京都支部を春風会と名づけ，在京都會員に関する事務を取扱うこととす。</p> <p>5.10 平安神宮神苑に於て春風会発会式挙行。</p> <p>6. 1 故山階宮妃佐紀子女王殿下奉悼号露わけ衣を発刊す。</p> <p>7.16～20 以下講師を招き，婦人高等講座を開設し，会員並びに一般婦人のために公開す。文学博士朝永七三郎氏，法学博士中島玉吉氏。</p> <p>10. 4 故大塚理事の追悼祭を行う。 会誌第54号(7月)，第55号(12月)発刊。 高等科後援のため記念事業基金金子より4,000円を母校に提供す。河原奨学資金金子中金37円50銭を母校に寄贈す。</p>	<p>4. 排日移民法アメリカ議會通過。○日本フェビアン協会設立。</p> <p>6. 第一次加藤高明内閣(護憲三派連立内閣)成立。</p> <p>7. メートル法実施。</p> <p>8. 虎の門事件判決，難波大助死刑。</p> <p>10. 川端康成ら新感覚派文学を唱える。 ○谷崎潤一郎「痴人の愛」。</p> <p>1. 【露】レーニン逝去。</p>

年号 (西暦)	母	校
大正14 (1925)	<p>2. 7 校長大石和太郎逝去。</p> <p>2. 9 教授真田範衛校長心得を命ぜらる。</p> <p>5.27 熊本県第二師範学校長鈴木博也，本校校長に任ぜらる。</p> <p>10.24 第1回京都府女子中等学校連合競技大会に於いて東伏見宮大妃殿下御下賜記念優勝牌並びに優勝額を受く。</p> <p>10.26 第2回明治神宮競技大会に籃球部選手10名，庭球部選手2名出場。</p>	

前の経済困難の時期を経過するや，時あたかも女子教育勃興の気運に際会し，高等女学校令の発布あり，百事一新の順調に乘じ，校舎を改築し，専攻科を設けて以て，女子高等教育の要望に応えたり。かく社会が女子教育の必要を認識することいよいよ切に，毎年の入学者，募集人員に超過すること夥しく，専攻科に加えて高等科をも全国に率先して設置し，その志望者もまた年々増加し，本科の拡張とともに校運いよいよ隆盛となる。

鴨 沂 会	社 会
<p>1.7 新年会を開催。</p> <p>2.7 母校校長大石和太郎先生逝去せらる。</p> <p>2.10 母校と合同し大石先生告別式を母校講堂にて行う。</p> <p>3.25 第38回総会を開き、評議員を改選。仁保亀松氏の講演あり。</p> <p>3.26 千賀田鶴子姉に見舞金として175円を贈呈。</p> <p>4.15 故大石和太郎先生御遺族に弔慰金5,020円を贈呈す（母校と合同）。</p> <p>4.17 任期満了につき、理事改選。</p> <p>6.12 山陰東部震災につき醸金760円を豊岡支部に寄贈す。</p> <p>6.17 母校々長鈴木博也先生歓迎会を開き本会顧問を依頼す。</p> <p>7.17～18 次の講師によって婦人高等講座を開く。京大工学部教授鳥飼利三郎氏、京大法学部教授森口繁治氏。</p> <p>7. 朝鮮大水害に際し、京城支部その他同地方在住会員に見舞状を発送。</p> <p>9.22 ザイラー型ピアノ1台を母校に寄贈。</p> <p>10.26 母校運動部選手東上につき、旅費補助として金120円を提供す。</p> <p>12.6 照宮成子内親王御降誕につき賀表を奉呈。 会誌第56号(7月)、第57号(12月)発刊。 記念事業基金中より4,000円を母校に提供。 河原奨学資金利子中より45円を母校に寄贈、同奨学資金200円を会員2名の学資補助として提供。 山階宮家より奉悼号編輯員へ金一封を賜わる。</p>	<p>1. (1.10) 文政審議会、学校における軍事教育実施案を可決(翌11日答申)。 ○日ソ国交の回復、日ソ基本条約調印。</p> <p>3. 陸軍四箇師団縮減。</p> <p>4. 治安維持法公布。</p> <p>5. 普通選挙法公布。</p> <p>7. 東京放送局、ラジオ放送開始。</p> <p>10. 六大学野球リーグ結成。</p> <p>11. 地震研究所設置。</p> <p>12. ○(12.24) 京都学連事件。日本プロレタリア芸文聯盟結成。○山田耕筰、日本交響楽協会結成。○細井和喜蔵「女工哀史」。</p> <p>1. 【露】 トロツキー失脚。</p> <p>3. 【中】 孫文逝去。</p>

第6期 高等女学校時代第二期（大正15年～昭和20年）

年号 (西暦)	母	校
大正15 (1926)	<p>5.24 徒歩遠足奨励のため、生徒各自の体力を顧慮したる「適応遠足」を創め、自今毎学期1回これを実施することとす。</p> <p>7.15 学校家庭の連絡を密にし、学校の活動、計画等を直接家庭に発表通知する機関として「学校より家庭へ」を創刊し、今後毎学期発刊頒布することとす。</p> <p>7. 生徒の心身錬磨のため、その本質と趣味とに応じ、これより夏期休暇中の行事として、伊吹登山、白馬登山、臨海生活を計画実施することとす。</p> <p>10.23 第2回京都府女子中等学校連合競技大会に於いて、東伏見宮大妃殿下御下賜記念優勝牌並びに籃球排球優勝額を受く。</p> <p>10.29 第3回明治神宮競技大会に籃球選手10名出場。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>2.6 故大石先生大型写真を母校に寄贈し母校講堂に於て除幕式並びに追悼祭を行う。</p> <p>2.12 第2回勤儉勸奨の件打合せにつき、代表者府庁に出頭す。</p> <p>3.25 第39回定期総会開催。鈴木校長の講演あり。</p> <p>4.4~6 次の講師を招き講演会を開き、会員外一般婦人のため公開す。 「生活と迷信」文・医学博士富士川游氏。 「暦及方位に関する迷信」理学博士新城新蔵氏。 「疾病と迷信」医学博士藤浪鑑氏。</p> <p>4.20 理事改選。</p> <p>6.29 京大教授法学博士竹田省氏に顧問を依頼。 北海道札幌支部発会式挙行。</p> <p>9.23 母校専攻科を昇格せしめ、京都府立女子専門学校設立の件につき代表者が京都府庁に出頭す。</p> <p>10. 母校運動部府下連合競技会優勝慰労会並びに選手東上費用中へ金80円を贈る。</p> <p>12. 顧問尾崎保氏辞せらる。</p> <p>12.11 府立女子専門学校建築費の一部として金5万円寄附方出願、希望条件として以下2項を申請す。 1) 新校舎は母校隣接地たること。 1) 母校専攻科生徒を専門学校生徒として編入のこと。</p> <p>12.20 天皇陛下御不例につき天機を奉伺す。</p> <p>12.26 25日天皇崩御につき天機を奉伺す。 会誌第58号(7月), 第59号(12月)発刊。 記念事業基金利子中より母校へ金4,000円を提供。 河原奨学資金中より金45円を母校へ寄贈。又同利子中より母校生徒2名の学資補助として金200円を提供す。</p>	<p>2. 第一回建国祭。</p> <p>3. 島木赤彦逝去。</p> <p>5. 文部省、学生の社会科学的研究を禁止。</p> <p>7. 全国に青年訓練所設置。</p> <p>8. 日本放送協会成立。</p> <p>10. 神宮野球場完成。○東京に汎太平洋学術会議開催。</p> <p>12. 大正天皇崩ず(48)。今上天皇踐祚。 ○日本農民組合分裂。○明治神宮外苑絵画館・東京府美術館完成。○近衛秀麿、新交響楽団結成。○この頃円本・円タク流行。 ○川端康成「伊豆の踊子」。●「芳蕙」(藤島武二)。「荒磯」(平福百穂)。</p> <p>4. 【欧】ソ独中立条約。</p> <p>7. 【中】蒋介石、北伐開始。</p> <p>9. 【独】国際連盟加入。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和2 (1927)	<p>3.28 文部省告示第154号を以て「京都府立女子専門学校」設置の件認可せられ翌29日付を以て本校校長鈴木博也，同校校長心得を命ぜらる。</p> <p>10.20 本校校長鈴木博也，京都府立女子専門学校長心得を免ぜらる。</p> <p>10.21 第3回京都府女子中等学校連合競技大会に於いて，東伏見宮大妃殿下御下賜記念優勝牌並びに籃球，排球，優勝額を受く。</p>	
昭和3 (1928)	<p>7. 夏期休業中行事の一として，精神修養に資するため，本年度より山上生活を加うることとす。</p> <p>10. 5 天皇陛下，皇后陛下御真影拝戴。植物園にて本校大運動会挙行。久邇宮妃殿下，同若宮殿下台臨。</p> <p>10.20 第4回京都府女子中等学校連合競技大会に於いて，東伏見宮大妃殿下御下賜記念優勝牌並びに庭球優勝額を受く。</p> <p>11.10 御即位礼御当日につき，奉祝式挙行。</p> <p>11.18 御大礼奉祝会開催。久邇宮多嘉王妃殿下，同恭仁子女王殿下台臨。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>2.14 本会に高等女学校研究科を設置する件を議決す。 信越地方雪害につき同地方会員に見舞状発送。</p> <p>3.5 名誉客員大森鐘一氏逝去せらる。</p> <p>3.19 奥丹地方震災につき義捐金300円を贈る。同地方会員18名に慰問状を發し、各地支部と協力し罹災会員慰問金募集に着手。</p> <p>3.25 第40回定期総会を開き評議員改選。鈴木母校々長の挨拶並びに顧問仁保、竹田両博士の講話あり。</p> <p>4.5 柏村、福田両理事、高橋幹事が峰山地方に出張し罹災会員を慰問し、見舞金を贈る。</p> <p>4.11 本会主催の高等女学校研究科始業式を挙行。</p> <p>4.15 ~ 16 母校と連合し、奥丹後震災義捐金募集音楽会を催す。</p> <p>5.3 理事改選、1名増員。</p> <p>7.22 三重県白子浜に母校臨海生活団を訪う。</p> <p>9. 熊本、長崎両県下水害に付き、同地方支部宛見舞金を贈る。 会誌第60号(7月)、第61号(12月)發刊。 記念事業基金利子中より金壹千円を母校へ提供。 河原奨学資金利子中より240円を母校生徒3名の学資補助として提供す。 京都府立女子専門学校設備費の一部として7千円を京都府に寄附す。</p>	<p>3.7 丹後大震災、丹後地方の教育施設大被害を受ける。○金融恐慌起る。</p> <p>4. 3週間のモラトリアム施行。</p> <p>5. 景山(福田)英子逝去。</p> <p>7. ジュネーブ軍縮会議(全権、齊藤実海軍大将)。○芥川竜之介自殺(36才)。○岩波文庫發刊。</p> <p>8. 山東撤兵(第一次出兵5月)。○軍縮会議決裂。</p> <p>9. 徳富蘆花逝去。</p> <p>12. 東京上野・浅草間に地下鉄開通。○藤森成吉「何が彼女をさうさせたか」。●鏑木清方「築地明石町」。</p> <p>4. 【中】蔣介石クーデター、国民政府樹立。</p> <p>5. 【米】リンドバーグ大西洋横断飛行成功。</p>
<p>3.15 第1回研究科修了式挙行。</p> <p>3.24 第41回定期総会を開く。鈴木母校々長並びに母校教諭今大路復三先生の講話あり。</p> <p>4.24 理事改選。</p> <p>7. 母校父兄会の委員と協力して御大礼記念事業を興す件につき協議。</p> <p>7.21 御大礼記念事業として、御真影奉安所及び母校図書館建設計画趣意書を会員に發送。府下竹野郡網野浅茂川海岸に母校臨海生活団を訪う。</p> <p>7.23 比叡山玉照院に母校山上生活団を訪う。</p>	<p>2. 最初の普通選挙実施。</p> <p>3. 3.15事件。</p> <p>4. 東大新人会等に解散命令。京大河上肇教授辞職。</p> <p>5. 第二次山東出兵。済南事件。○野口英世逝去。</p> <p>6. 張作霖爆死事件(満州某重大事件)。○治安維持法改正。</p> <p>7. 特別高等警察新設。○第9回オリンピックに織田幹雄、日章旗を掲げる。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和3 (1928)		
昭和4 (1929)	<p>2.11 御大礼記念事業の一として、京都鴨沂会の寄附にかかる御真影奉安所竣工式挙行。</p> <p>3.23 国語漢文専攻科、家事裁縫専攻科最終の卒業式を挙行。</p> <p>10.24 第5回京都府女子中等学校連合競技大会開催せられ、籃球、排球優勝額を受く。本年より従来の綜合制廃止せられ、各部の優勝を争うこととなりたるにより、東伏見宮大妃殿下御下賜記念優勝牌は引続き本校に保管することとなる。</p> <p>10.27 排球部、籃球部選手22名、明治神宮競技大会に出場。</p> <p>12. 3 職員研究会開催。これより毎学期2回開催することとす。</p>	
昭和5 (1930)	<p>3.11 生徒の制服を定む。</p> <p>4. 9 久邇宮恭仁子女王殿下本科に御入学。</p> <p>10.25 第6回京都府女子中等学校連合競技大会にて籃球優勝額を受く。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>8.9 母校々地内、奉安所跡に奉安所建築の件を出願。</p> <p>8.13 御大礼鹵簿奉拝願を提出。</p> <p>9.10 奉安所地鎮祭執行。</p> <p>11.10 御即位礼に際し、賀表を奉呈。</p> <p>11.18 母校と連合し御大礼奉祝会を催す。会誌第62号、第63号発刊。</p>	<p>9. 若山牧水逝去。</p> <p>11. 即位の大礼行わる。</p> <p>12. 小山内薫逝去。○高柳健次郎テレビジョン発明。</p> <p>4. 【中】 蔭介石第二次北伐。</p>
<p>1.28 久邇宮邦彦王殿下薨去につき在東京会員武今日子本会を代表して宮家に伺候す。</p> <p>3.11 御真影奉安所竣工式挙行。</p> <p>3.18 第2回研究科修了式挙行。</p> <p>3.24 第42回定期総会を開く。鈴木母校々長のお話、会員森田いく子姉（在長崎）の懐旧談あり。</p> <p>4.23 理事改選。</p> <p>7.24 比叡山玉照院に母校山上生活団を訪う。</p> <p>7.29 網野茂浅川に母校臨海生活団を訪う。</p> <p>7. 会員中村由喜恵姉、日本代表選手の一員として布哇に於ける全米女子水泳競技会に出場さるるに際し饞別を贈る。会誌第64号、第65号発刊。 母校後援費として1,000円を寄贈。 河原奨学資金利子中より母校在学会員3名の学資補助をなす。</p>	<p>3. 沢田正二郎逝去。</p> <p>4.15 府立京都第一中学校、左京区下鴨梅ノ木町へ移転。○後藤新平逝去。○4.16事件。</p> <p>5. 山東撤兵。</p> <p>6. 拓務省新設。</p> <p>7. 日本航空輸送会社旅客の輸送開始。</p> <p>8. ドイツ飛行船ツエッペリン号来日。</p> <p>9. 川端竜子、青竜社創立「鳴門」。</p> <p>11. 金輸出解禁令公布。</p> <p>12. 清水トンネル開通。○岸田劉生逝去。○世界恐慌起り、糸価暴落。○島崎藤村「夜明け前」。小林多喜二「蟹工船」。徳永直「太陽のない街」。</p> <p>10. 【米】 ニューヨーク株式大暴落。世界経済大恐慌。○この年、京都キリスト教女子青年会教育部は貧困のための不就学子女の夜間教授開始。</p>
<p>3.15 第3回研究科修了式挙行。</p> <p>3.23 第43回定期総会を開き、鈴木母校々長より話あり。</p> <p>7.25 母校生徒の山上生活団、臨海生活団を訪う。</p> <p>10.7 仙台支部発会式挙行。 会誌第66号、第67号発刊。</p>	<p>1. 金解禁。</p> <p>3. 内村鑑三逝去。</p> <p>4. ロンドン海軍軍縮条約調印。○統帥権干犯問題起る。</p> <p>5. 田山花袋逝去（60才）。</p> <p>6. 失業者増大。</p> <p>8. 東京・大阪間に電送写真開始。</p> <p>9. 米価大暴落。</p> <p>10. 台湾霧社の蕃人蜂起。○東京・神戸間超特急列車つばめ運転開始。</p> <p>11. 浜口首相、東京駅頭で狙撃せらる。○豊年飢饉で農村不況深刻化。</p> <p>3. 【印】 ガンジー不服従運動展開で投獄。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和6 (1931)	<p>1.14 天皇、皇后両陛下の御真影を奉還し、あらたに1月24日両陛下御真影を拝戴す。</p> <p>10.24 第7回京都府女子中等学校連合競技大会にて籃球優勝額を受く。</p> <p>10.25 籃球、排球、庭球、陸上各部の選手は明治神宮競技大会に出場。</p>	
昭和7 (1932)	<p>6.30 高等科生土倉麻、第10回国際オリンピック競技に出場のため横浜出帆渡米。</p> <p>10.18 第8回京都府女子中等学校連合競技大会にて排球、庭球、優勝額を受く。</p> <p>10.20 創立60周年記念式挙行。(鴨沂会と合同にて)久邇宮多嘉王、同妃両殿下台臨。</p> <p>10.21 物故現旧教職員、生徒、および鴨沂会員の追悼式を挙行。講演会、音楽会を催す。</p> <p>10.22 40年勤続を筆頭に、10ヶ年以上の勤続現旧教職員、鴨沂会役員、使丁の表彰式を行い、三代相襲卒業生(在学を含む)に記念品を贈る。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>3.15 第4回研究科修了式挙行。</p> <p>3.23 第44回定期総会を開き、評議員改選。仁保先生の講話あり。</p> <p>4.20 評議員会を開き幹事互選。</p> <p>4.24 理事改選。</p> <p>7.24 母校山上生活団並びに臨海生活団を訪う。</p> <p>9. 1 呉支部発会式挙行。</p> <p>9.11 購買部創設満25年につき祝賀茶話会を開く。</p> <p>11.10 府立女子専門学校廃止問題に関し幹事会を開き、仁保、竹田両顧問、鈴木母校々長の出席を得て協議。</p> <p>11.15 以上の件に関し京都府庁に陳情書を提出し、府出身代議士、府議員にも陳情書発送。</p> <p>11.19 同件につき、代表者が京都府庁に出頭。</p> <p>11.22 三田尻に於て山口支部発会式挙行。</p> <p>11.26 代表者京都府庁へ出頭し、金5万円寄附に関する覚書を提出す。 満州、上海滞在将士に慰問金200円を贈る。 会誌第68号、第69号発刊。 母校後援費として4,000円を贈る。</p>	<p>5. 大阪帝国大学創立。○河原崎長十郎ら前進座結成。</p> <p>6. 官吏減俸。</p> <p>8. 浜口雄幸逝去。</p> <p>9. 満州事変起る。</p> <p>11. 渋沢栄一逝去。</p> <p>12. 金輸出再禁止。○井上日召の血盟団などファシスト台頭、団体多数設立。○谷崎潤一郎「吉野葛」「盲目物語」。○初のトーキー映画製作。</p>
<p>3.14 第5回研究科修了式挙行。</p> <p>3.23 第45回定期総会を開く。鈴木母校々長の講演と大阪毎日新聞記者の時局談あり。</p> <p>4.19 理事改選。</p> <p>6.26 オリンピック出場選手、会員母校高等科生土倉麻子姉に餞別を贈る。</p> <p>6. 府立女子専門学校建築費中へ金18,000円を寄附す。</p> <p>7.19 母校山上、臨海の生活団、夏期練習中の運動部に慰問品を贈る。</p> <p>10.20 春錦会と連合し、母校創立60周年記念式並びに祝賀会挙行。</p> <p>10.21 物故母校職員生徒並びに会員追悼祭挙行、講演会、音楽会開催。</p>	<p>1. 上海事変起る。</p> <p>2. 前蔵相井上準之助暗殺せらる。○国際連盟リットン調査団来日。</p> <p>3. 団琢磨暗殺さる。○満州国成立。</p> <p>5. 5.15事件、犬養毅暗殺さる。○斎藤内閣成立(挙国一致内閣)。○野呂栄太郎ら「日本資本主義発達史講座」。</p> <p>7. 府学務課、府下の欠食児童数6,200人と発表。○オリンピックロスアンゼルス大会に日本水上五種目優勝。</p> <p>8. 国民精神文化研究所開設。</p> <p>9. 日満議定書調印。</p> <p>10. 大日本国防婦人会成立。○軍需工業好況。○大槻文彦「大言海」。○山本有三「女の一生」。○教員の失業者の激増、全国的傾向となる。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和7 (1932)		

大正の末期より女子教育の発達とともに、入学志願者激増し、殊に専攻科の如き、かつては廃止論をさえ惹起したるに引きかえて、急激なる発展を来し、多数の志願者の収容能力のなき状況に鑑み、従来の制度を廃し、新たに代るべき女子専門学校を設立し、以て時代の要求に応ずるに到る。高等科も精深なる高等普通教育を希望するものの増加を来し、本科は大正11年の拡張以来、府政当局者の機宜に適せる諸施設とともに有志卒業生の熱誠ある後援により、ここに時代の進運に基き生活に即せる教育は有効に実施せられ、従来の知育に加えて体育奨励の方法を講じ、その成果を見るに到る。かくて校運隆々たる中に、創立60周年を記念し祝賀することとなる。

(以上創立60周年記念号所載の沿革誌による。)
(これより主として `学校より家庭、による。)

年号 (西暦)	母	校
昭和8 (1933)	<p>4.15 新設屋内プール竣工式前日、久邇宮多嘉王、同妃両殿下、同若宮殿下台臨。</p> <p>4.16 プール竣工式挙行。昨秋起工、経費金30,000円余。</p> <p>5.11 適応遠足実施。</p> <p>2.20 高等科修学旅行隊、鮮満方面に出発(6月4日まで)。</p> <p>7. 夏期休暇中、立山、白馬、比良登山。山上生活(比叡山玉照院)、臨海生活(丹後浜詰)、プール水泳練習。各種競技練習。園芸実習等を実施。</p> <p>7. 公私立女子中等学校に、校外訓育連盟を組織、校外生活の指導に当ることとす。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>10.22 40ヶ年母校に勤続の田中満寿先生の謝恩会, 表彰式並びに10ヶ年以上勤続の母校現旧職員, 鴨沂会役員, 母校使丁の表彰をなし, 三代相襲母校出身者に記念品を贈呈。</p> <p>10.23 故河原校長, 大石校長, 猪熊夏樹先生, 江口弁吾先生, 広瀬宮子先生, 大塚美禾子理事, 菅原三枝理事の展墓をなす。</p> <p>12.15 府立女子専門学校々舎建築費中へ金25,000円を寄附。 会誌第70号(7月), 第71号(12月)母校創立60周年記念号)発刊。 母校後援費として3,000円を寄贈。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>3.14 第6回研究科修了式挙行。</p> <p>3.17 東北震災地に200円を寄附す。</p> <p>3.23 第46回定期総会を開く。評議員改選。大連商工会議所書記長永義正氏の非常時日本の経済に関する講話, 母校教諭富森大梁氏の法成寺(母校々地法成寺旧址)に関する講話あり。</p> <p>4.26 任期満了につき理事改選。</p> <p>7.15 母校山上, 臨海生活団, 夏期練習の運動部員を慰問す。</p> <p>9.22 土手町旧校舎址丸太町橋西詰南側に女紅場址記念碑を建つ。</p>	<p>1. 日華両軍山海関で衝突。</p> <p>2. 小林多喜二逝去。</p> <p>3. 国際連盟脱退。○三陸地方大津波。</p> <p>4. 吉野作造逝去。○【英】日印通商条約の廃棄通告。○(4.21)府立女子専門学校右京区桂に移転。</p> <p>5. 京大滝川事件, 大学の自治を唱え, 学問の自由を叫び, 京大法学部教授文相と対決, 遂に小西総長と教授辞職。</p> <p>6. インド綿不买決議。○東海道線丹那トンネル開通。○佐野学・鍋山貞親・三田村四郎ら獄中転向。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和8 (1933)	<p>10. 府下女子中等学校聯合競技会，明治神宮体育大会に出場。</p> <p>11. 3 第9回運動会（植物園グラウンドに於いて）。</p> <p>11.10 国民精神作興に関する詔書奉読式挙行。</p> <p>11.25 平山教諭謝恩式挙行。</p> <p>11.28 青柳栄司博士講演会開催。</p> <p>12. 9 帝展見学</p> <p>12.29 皇太子殿下ご降誕奉祝式を，府下全中等学校が建礼門前に於いて挙行。全校生徒参加。</p>	
昭和9 (1934)	<p>1.12 「楠公父子」映画会開催。</p> <p>2.10 全校職員，生徒畝傍東北御陵と檀原神宮に参拝。</p> <p>2.21 適応遠足実施。</p> <p>2.23 皇太子殿下ご降誕奉祝音楽会開催。</p> <p>2.24 京都市女子中等学校奉祝音楽会（本科5年生徒参加），（市公会堂に於いて）</p> <p>3. 9 ご渡欧の賀陽宮殿下同妃殿下を京都駅に奉送。</p> <p>3.22 卒業式挙行。</p> <p>4. 本校改築着手</p> <p>7. 夏期行事，白馬，鷲峰登山，山上生活，臨海生活実施。</p> <p>8. 1 浜詰臨海学舎開場式を挙行。</p> <p>9.21 台風襲来，臨時授業中止。</p> <p>9.25 本日より二部教授を開始。</p> <p>10. 7 二部教授を廃し復旧す。</p> <p>10.13 府下女子中等学校聯合競技会に参加出場。</p> <p>10.25 風害殉難者慰霊祭に生徒代表参列。</p> <p>11. 3 校舎改築中にて式場なきため御香宮神域に於いて明治節拝賀式挙行。</p> <p>11.17 適応遠足実施。</p> <p>12.23 本日より新校舎に移転開始。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>11.25 母校と合同し、平山政適氏謝恩醸金を贈呈す。 会誌第72号、第73号発刊。</p> <p>12.29 皇太子殿下ご降誕につき賀表を奉呈。 母校後援費として3,000円を寄贈。 河原奨学資金利子中より母校在学学生2名の学資補助。</p>	<p>7. 神兵隊事件。</p> <p>8. 関東地方に防空演習初行。</p> <p>10. 日本国家社会主義全国協議会結成。</p> <p>11. 片山潜、客死する。</p> <p>12. 山本権兵衛逝去（82才）。 ○尾崎士郎「人生劇場」。</p> <p>1. 【独】ヒトラー内閣成立。</p> <p>3. 【米】ルーズベルト大統領就任。</p> <p>6. 【米】ニューディール政策開始。</p>
<p>3.14 第7回研究科修了式挙行。</p> <p>3.23 第47回定期総会を開く。文学博士中村直勝氏の講演と鈴木母校校長の挨拶あり。</p> <p>3.26 函館大火につき、小樽支部代表河原房子姉に委託し、同地方在住会員の安否を問合わす。</p> <p>4.24 理事改選。</p> <p>8. 1 代表者が母校臨海学舎府下竹野郡浜詰村開場式に出席。</p> <p>10.23 台風水害に際し、岡山、神戸、大阪和歌山、滋賀、豊岡各支部並びに高松在住会員を慰問す。 会館建設敷地として京都市上京区荒神口通寺町東入荒神口町105-106-107番地182坪4合5勺を山口合名会社（山口玄洞社長）より買入れ登記を完了す。この価格金17,000円。</p> <p>12. 7 会館改築第1回実行委員会開催。 会誌第74号、第75号発刊。</p>	<p>1. 日印新通商条約成立。○堺利彦逝去。</p> <p>2. 中島久万吉商相、尊氏傾倒論から辞職。</p> <p>3. 満州国執政傳儀（清国宣統帝）皇帝となる。○武藤山治暗殺せらる。○三上参次、貴族院で中学校英語時間数減少を主張、論議。昭和10年度より高等女学校・農学校などにて廃止・時間減少の傾向現わる。</p> <p>4. 帝国人絹疑獄事件。</p> <p>5. 東郷平八郎逝去。</p> <p>6. 文部省に思想局新設。</p> <p>9. 室戸台風、京都市内小・中学校の校舎倒潰、職員・生徒・児童に多数の犠牲者を出す。児童・生徒の死者（西陣小学校の41人をはじめ165人）。近畿各地に被害甚大。 ○竹久夢二逝去。</p> <p>10. 高村光雲逝去。</p> <p>11. 山形県凶作対策として高等小学校の閉鎖を決議。</p> <p>12. ワシントン軍縮条約廃棄を通告。○陸軍当局、各大学に徴兵忌避の不在学籍者につき学校当局に警告。○中谷宇吉郎、人工雪の研究。○芥川賞・直木賞設定。 ○法隆寺の大修理開始。○横光利一「紋章」。</p> <p>8. 【独】ヒトラー総統就任。</p> <p>9. 【露】ソ連国連加入。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和10 (1935)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 1 新講堂に於いて四方拝賀式挙行。 1. 7 久邇宮多嘉王妃殿下御台臨。 1. 9 本日より新校舎にて授業を開始。 2. 9 4年生スキー練習，愛宕山へ5.1年生榎原神宮に参拝。 2.12 御真影を春日小学校奉安所に奉遷。 2. 野砲兵隊，歩兵9聯隊見学。 3. 日露戦勝30年記念講演会開催，適応遠足実施，新校舎移転後，来校者多く 応接に遑あらず。 4. 満州国皇帝陛下入洛につき送迎度々に及ぶ。 5.20 創立63年記念式挙行（広瀬女史の講演会を開く）。 5.28 楠公史跡巡り実施。 7. 立山，白馬，金剛山各登山，山上，臨海生活，例年の如く実施。 11. 7 第11回体育大会を開催。 11.11 明治神宮体育大会出場慰労祝賀会を催す。 11.25 選挙肅正記念日につき講演会を開く。 	
昭和11 (1936)	<ul style="list-style-type: none"> 2.17 宗教講話会開催，3年生以上聴講，講師は羽溪京大教授。 2. 野砲兵隊歩兵9聯隊見学。 2.22 音楽会開催。 2.26 適応遠足実施。 3. 3 本校学則の改正（府告示）内容，……本一より本四まで，外国語週1時間減， 本一より本三まで，国語を1時間増，本四は家事1時間増。本三に毎週教授総 時数を1時間増，これを修身科に配当。従って本三は毎週修身1時間が2時間 に，その1時間を作法に充つる事とす。 高等科に於いて従来の必修制度を改め，教科を必修と選択とに区別す。即ち英 語は主要科目なりしも，社会の要求に鑑み，週の時数を著しく減じて5時間と し，国語，漢文，英語，家事裁縫を選択とす。 改正の理由……風潮として英語科無用論的なるものあり，従来本校は文部省所 定標準より英語の毎週教授は遙かに増加されており，家事の時数は文部省所定 時数より少く，この時代の趨勢により，この改正に到りたるもの。 	

鴨 沂 会	社 会
<p>1. 4 旧館取り壊し開始。</p> <p>1.14 会館改築第2回実行委員会開催。</p> <p>1.25～26 会館改築資金募集趣意書を全会員に発送す。</p> <p>2.15 定款変更の件に関し、理事会を開く。</p> <p>2.16, 3. 1の両日、仁保、末川、鈴木3顧問の出席を請い定款変更につき協議。</p> <p>3.11 定款変更に関し、評議員会開催。変更案を会員に送附す。会館改築第3回定期委員会を開き、大慈善市開催につき協議。</p> <p>3.23 第48回定期総会を開く。顧問末川博氏の講演あり。定款変更の件を議決す。</p> <p>4.20～21 両日会館改築資金調達のため植物園昭和会館に於いて大慈善市を開く。</p> <p>5. 1 旧館移築竣工。</p> <p>6. 1 新館起工。</p> <p>9.29 近畿大水害に際し、被害甚大なりし会員に対し慰問金を贈る。</p> <p>9.28 会館改築資金調達のため音楽会を開く。</p> <p>会誌第76号、第77号発刊。</p> <p>母校敷地内に行啓記念館を建設せらるるに当り、金3,000円を本会に於いて負担。河原奨学資金利子中より母校在学生2名に学資補助。</p>	<p>1. 美濃部達吉の天皇機関説、貴族院で問題化。</p> <p>2. 坪内逍遙逝去。</p> <p>3. 衆議院、国体明徴決議案を可決。</p> <p>4. 京大法学部、天皇機関説の渡辺宗太郎教授担当の憲法講座を自発的に取止め、黒田覚教授担当に変更決定。○学校放送(全国向)開始。</p> <p>8. 陸軍内の対立激化の傾向あり、永田軍務局長刺殺される。政府国体明徴声明。</p> <p>10. 青年学校開校。</p> <p>11. 日本ペンクラブ成立(会長島崎藤村)。</p> <p>12. 大本教檢舉。○寺田寅彦逝去。○ロンドン軍縮会議に参加。○湯川秀樹、中間子概念を導入○徳田秋声「勲章」。山本有三「真実一路」。</p> <p>8. 【中】中共八一宣言、抗日統一戦線を提唱。</p> <p>11. 【中】中共延安に移る。</p>
<p>第3期 社団法人京都鴨沂会・鴨沂学園時代(昭和11年～昭和17年)</p> <p>1.27 評議員会を開き研究科の延長たる鴨沂学園開設を議決し、京都府庁に許可を申請す。</p> <p>2.25 鴨沂学園建設の件認可せらる。</p> <p>4.17 新館竣工。購買部を開く。</p> <p>4.23 理事改選。</p> <p>5.20 母校改築竣工式に際し、祝意を表し金品を寄贈。</p> <p>5.21 会館改築竣工式並びに鴨沂学園開校式挙行。第49回総会開催、会館改築資金調達のため映画鑑賞会を催す。</p> <p>7.15 会誌第78号発刊。</p> <p>12.18 会員名簿に会報第79号を付して発刊。河原奨学資金利子中より母校在学生2名の学資補助。</p> <p>本会徽章を制定す。</p> <p>現在役員 理事8名、幹事20名、評議員70名(理事、幹事を含む)。</p>	<p>1. ロンドン軍縮会議脱退。○同盟通信社創立。</p> <p>2. 2.26事件、斎藤実・高橋是清暗殺。○三菱重工業で木炭自動車を製造。</p> <p>3. 広田内閣成立。寺内陸相自由主義排撃声明。</p> <p>5.21 京都府立京都第一高女同窓会鴨沂会の鴨沂学園開校式(京都最初の花嫁学校)。</p> <p>○軍部大臣現役制を復活。中野正剛ら東方会を結成。</p> <p>8. 第12回オリンピック東京に決定。</p> <p>9. ひとつのみち教団檢舉。</p> <p>11. 帝国議会新議事堂落成。○日独防共協定調印。○平生文相、義務教育八年制を閣議に提出。○文部省、小学校国史教科書を国体明徴の観点から改訂。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和11 (1936)	<p>3. 3 行啓記念館地鎮祭挙行。</p> <p>3.10 陸軍記念日につき講堂にて軍歌及び軍楽隊レコード鑑賞。</p> <p>5.20 新校舎竣工式挙行，400名の来賓を迎え盛大を極む。</p> <p>5.21 記念展覧会公開，音楽舞踊の会開催。</p> <p>5.22 記念運動会開催（植物園グラウンドに於いて）。</p> <p>5.23 祝賀園遊会を催し，在校生卒業生ともに半日を楽しむ。</p>	
昭和12 (1937)	<p>2.19 適応遠足実施。</p> <p>3. 6 地久節式後音楽会開催。</p> <p>3. 文部省は高等女学校教授要目を改正（修身，公民科，国語，歴史，地理の五教科の改正並びに教育の要目の制定を行う）。本校もこれに従い，努めて国体を明徴にして国民精神作興を図るべく学則を改む。</p> <p>3.20 卒業式，久邇宮恭仁子女王殿下高等科をご卒業。</p> <p>3.21 久邇宮家，職員一同に修学院離宮にて慰労の宴を賜う。</p> <p>4.10 ヘレンケラー女史歓迎講演会。1,500余名聴講，岩橋氏通訳。 ヘレンケラー女史講演の内容抄「あなた方の学校には高貴な伝統がある。あなた方は学生生活を通じてこの貴い歴史に忠実であらねばならない。自分自身の力を信じ，己がなし得る事を知覚し，各自なすべき事に尽くすこそ最高の業である。たとえ学窓を出て世の荒波に，もまれても理想を高く掲げて如何なる場合にも義務を遂行せられたい」。この女史の言葉に対して一同大いなる感動を受く。昼食に日本料理を供す。</p> <p>5. 8 適応遠足実施。</p> <p>5.13 江馬務氏より「祭」の講話を聴く。</p> <p>5.20 創立65年記念式挙行。柏村女史の懐旧談を聴く。 鴨沂会創立50年記念式本校講堂にて挙行。恭仁子女王殿下台臨。</p> <p>6.18 府下女子中等学校の体操大会に皇太后陛下行啓。</p> <p>6.20 籠球，庭球優勝（府下女子中等学校）。</p> <p>6. フィリッピン訪問女子学生団参加者決定。</p> <p>6. 水泳は学制改正により正課となる。</p> <p>7. 夏期休暇行事，白馬，富士登山，五湖巡り，山上，臨海生活実施。</p> <p>8.10 国威高揚武運長久祈願式（梨木神社挙行）。</p> <p>8.10 フィリッピン訪問女子学生団本校5名出発（8.26帰着）。</p> <p>8.23 地藏盆会施行。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>現在会員 5,995名（昭12.3.21現在） 支部所在地 東京，京都，神戸，大阪，名古屋，姫路，福岡，四日市，富山，和歌山，豊岡，大連，旅順，京城，台湾，岡山，明石，熊本，滋賀，山口，氷上，園部，呉，仙台，北海道。</p>	<p>12. エチオピア問題に関し日伊協定成立。 ○理化学研究所に仁科芳雄らサイクロトロンを建設。○新制作派協会・一水会創立。 ○永井荒風「墨東綺譚」。堀辰雄「風たちぬ」。徳田秋声「縮図」。北条民雄「いのちの初夜」。 7. 【西】スペイン内乱起る。 8. 【独】オリンピック大会ベルリンにて開催。 12. 【中】西安事件。</p>
<p>2. 顧問仁保先生辞任。後任神戸正雄先生。 3. 鴨沂学園修了生を鴨沂会員とする事に決定。 5. 本会第50回定期総会並びに創立50周年記念式挙行。評議員改選。 7. 皇太后陛下御入洛につき、柏村鴨沂学園長皇宮に参入御機嫌奉伺。出征軍人の遺族に対する慰問金を府庁に寄託。 9～12 支那事変につき、陸軍被服仕立に従事。 会誌第80号，第81号発刊。</p>	<p>2. 陸軍大将林銑十郎内閣成立。首相，文相と外相とを兼任。○文化勲章制定。○府，学校騒音防止（サイレン使用制限）を通牒。 3. 文部省，中学・師範・高女・高校の教授要目を国体明徴の観点から，大幅に改訂。 4. 鈴木茂三郎ら日本無産党結成。○選挙に反政府党絶対多数をとる。○文部省「国体の本義」を編纂配布。 5. 朝日新聞社の訪欧飛行機「神風」ロンドン安着，○ヘレンケラー教育講演会（府・市など共催，堀川高女）にて演説（婦人解放と不具者への教育の機会均等を叫ぶ）。 6. 第一次近衛内閣成立。○安井英二文相に就任。○帝国芸術院創立。 7. 蘆溝橋事件。（7日）日華事変始まる。○府教育会，北支事変に際し，時局認識・拳国一致の教化宣伝の強化を決定。○仁科芳雄，中間子質量の測定。 8. 国民精神総動員実施要綱を閣議決定。国民精神総動員運動始まる。○日本式ローマ字採用を訓令。 10. 国民精神総動員中央連盟結成。全日本労働総同盟罷業絶滅を宣言。○木戸幸一，文相に就任。○府下女子中等学校長会議。中等女子団の国民精神総動員運動強調週間行事（13日～19日）への参加を決定。 11. 日独伊防共協定調印。○大本営設置。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和12 (1937)	<p>9. 5 烏丸七条南〇〇見送り。府下女子中等学校水泳競技会に出場優勝す。</p> <p>9. 8 梨木神社に武運長久祈願参拝。</p> <p>9.11 時局に関し議会に賜った勅語捧読。首相の告諭朗読。時局に関する覚悟につき訓示する。</p> <p>9.25 毎月一回愛国醸金することを本日より開始。</p> <p>9.30 神社祈願参拝。</p> <p>10. 2 久邇宮多嘉王殿下薨去につき奉悼式举行。</p> <p>10. 6 時局に関する講演会開催。</p> <p>10. 9 第13回女子中等学校籠球に優勝（植物園）。</p> <p>10.13 国民精神総動員強調週間第一日目、国民朝礼に参加（本日より毎日実施）、終って戌申詔書捧読式を举行。</p> <p>10.14 出征兵士家庭訪問、傷病兵慰問。</p> <p>10.15 53円85銭愛国弾丸献納資金新聞社に寄す。</p> <p>10.28 戦勝祝賀旗行列。祝賀式举行。</p> <p>11. 1 時局学習資料第1輯発行。</p> <p>11. 2 籠球優勝（明治神宮国民体育大会）。</p> <p>11.19 全府下女子中等学校体育大会開催（植物園グラウンド）。</p> <p>1. 29 適応遠足実施。</p> <p>12. 慰問袋作り。上京区戦死者慰霊祭に代表参列。時局学習資料第3輯配布。</p> <p>12.17 南京入城式当日につき皇居遙拝。南京に向い皇軍将兵に感謝の敬礼をなす。</p> <p>12.24 図書館地鎮祭举行。生徒父兄の出征家庭訪問。</p>	
昭和13 (1938)	<p>1. 日赤病院慰問音楽会をなす。上京区戦死者葬に参列。陸軍病院慰問音楽会を催す。</p> <p>2. 本五、比叡山スキー練習。国民精神総動員強調週間、始めに建礼門前にて市内学生全部集合奉祝式举行、終って愛国行進。「防空に関する」軍事講演聴講。</p> <p>2.28 「非常時に際して卒業生諸君に告ぐ」の文部大臣の放送を本五生徒に聴取せしむ。</p> <p>12.15 適応遠足実施。戦死者上京区葬に参列。強調週間行事として廃品回収（54円80銭）。</p>	

鴨 沂 会	社 会
	<p>12. 南京入城。○第一次人民戦線事件。 ○東大矢内原教授，筆禍事件で退職。○瀬戸口藤吉「愛国行進曲」作曲。○横光利一「旅愁」。石坂洋次郎「若い人」。</p> <p>7. 【中】中ソ不可侵条約。</p> <p>8. 国共合作宣言。</p> <p>11. 国民政府重慶に移る。</p> <p>12. 【伊】国連脱退。○この年，京都市内各学校校舎の売り物多し。(昭9.昭10の風水害の復旧工事のあと始末のため，市立堀川高女・乾隆小・第一高等小など)。 ○軍需景気で理科系教員大不足。○植柳小学校(京都市)，夏の標準服を決定(学童服装統一運動の最初の成果)。</p>
<p>1～3 陸軍被服仕立に従事。</p> <p>5. 本会第51回定期総会開催。</p> <p>8. 神戸，住吉地方の水禍につき見舞品発送。</p> <p>9. 春風会と連名にて皇軍に毛布献納。</p> <p>10. 満州国新京に支部創立。</p>	<p>1. 国民政府を相手にせずと近衛声明。 ○軍需工場動員法。</p> <p>2. 第二次人民戦線事件。</p> <p>3. 国家総動員法成立。</p> <p>4. 電力国家管理法公布。</p> <p>5. メーデー禁止。○重要産業統制法実施。 ○ガソリン切符制。○日本青少年ドイツ派遣団出発。</p> <p>6. 綿製品の製造販売禁止。</p> <p>7. 張鼓峯事件，日ソ両軍衝突。</p> <p>8. 日ソ停戦協定成立。○東京オリンピック中止と決定。○ヒトラー・ユーゲント来日。</p> <p>10. 府，中等学校入試に学力検査を復活。但し，綴方のみ，内申書のみでは弊害あるため。同時に入試準備教育を禁止。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和13 (1938)		
昭和14 (1939)	<p>3.22 久邇宮恭仁子女王殿下ご降嫁ご東上のため、河原町通にお見送りす。</p> <p>4.21 北京覚生女子中等学校生徒来校交歓会を開く。</p> <p>5.13 府学務部主催時局講演会（中等学校職員, 小学校長1,350名, 松島大佐の「皇戦」を聴く。）</p> <p>5.20 第67回創立記念式挙行。山口セツ氏今大路復三教諭の懐旧談を聴き、傷病兵を招き創立記念邦楽舞踊会を開催。</p> <p>5.26 海軍記念日。軍事講演を聴く。</p> <p>5.30 青少年学徒に賜わりたる勅語捧読式を挙行。</p> <p>6. 8 適応遠足実施。</p> <p>6. ○○見送り。満蒙開拓青少年義勇軍壮行会に代表参加。広東訪日視察婦女団来校。日出新聞社主催傷病兵慰問音楽会に本三参加。愛国醜金, 朝会は続行せらる。</p> <p>7. 支那事変第2周年記念日。公私立女学校青年学校生徒参列, 式典挙行。(岡崎グラウンド)。中岡師団長講演「世界情勢と女子教養について」を聴く。夏期行事 白馬, 吉野, 金剛登山等心身鍛錬行事は7月中旬より8月中に亘る。防空訓練, 神社清掃, 嵐山東公園除草に赴く(本1, 2, 3, 4往復徒歩)。臨海, 山上生活実施。上京区葬代表参列。</p> <p>8. 女性修養講座開催(5日間)。日本水上聯盟東京大会に選手東上。上京区葬参列。青少年学徒に賜わりたる勅語謄本を奉迎。地藏盆会執行。檀原神宮神域拡張勤勞奉仕に本五参加。神社清掃奉仕実施。</p> <p>9. 青少年に賜わりたる勅語謄本拝受式挙行。興亜奉公日第1回実施。第十六師団慰靈祭に生徒代表参列。満州国承認記念日には高乗, 吉川両教諭の満支視察談を聴く。</p> <p>10. 1日より銃後後援強化週間。高等科二年満鮮旅行に出発(1日~16日帰洛)。慰問袋作製。府下女子中等学校聯合競技会参加。本校生徒の父兄出征, 応召中の家族慰問。上京区葬参列。慰問袋281個献納。防空訓練施行(10月20日より10日間)につき灯火管制等防空施設を完了。第15回体育大会開催(植物園)</p> <p>11. 国民精神作興に関する詔捧読式挙行。適応遠足実施。</p>	

鴨 沂 会	社 会
	<p>12. 東亜新秩序建設声明。○丹羽文雄らペン部隊として従軍（9月）。○東京帝室博物館落成。○火野葦平「麦と兵隊」。小川正子「小島の春」。岡本かの子「老妓抄」。</p> <p>3. 【独】 オーストリア併合。</p> <p>12. 【中】 汪兆銘，重慶脱出。</p>
<p>5. 本会第52回定期総会を開き評議員改選。 春錦会と合同して傷病兵の慰問会を開く。</p> <p>6. 日出新聞社主催，満蒙慰問使派遣につき慰問金寄託。</p> <p>8. 樞原神宮神苑拡張につき，建国奉仕隊に参加す。</p> <p>9. 大日本航空婦人会より献機に際し，陸海軍に献金す。</p> <p>10. 天津水害につき同地会員に見舞文を発送。 呉支部自然消滅す。 会誌第82号，第83号発刊。</p>	<p>1. 平沼騏一郎内閣成立。○東大経済学部肅正問題起る。（河合栄治郎・土方成美両教授休職処分）。○横綱双葉山69連勝。</p> <p>2. 産業報国運動起る。○府，新入生の洋服・学用品などを新規購入せざるよう布達。</p> <p>3. 賃金統制令公布。○石川達三「生きてゐる兵隊」筆禍事件。○府立中等学校生徒族籍を削除。○市立中等諸学校も実施。 ○公立中等学校入試合格者発表（綴方みの新入試制度のため「優等生」にも不合格者を生ず）。○文部省，大学にも軍事教練を必修とす。</p> <p>4. 関門トンネル開通。○綴方一本槍の中等学校入試方法の是非を巡り，京都市教育会主催の座談会開催（府当局と小・中学校長との三つ巴の大論戦）。○大学予科・高等学校の教科書認可制を強化。○青年学校義務制となる。○初の就職列車，秋田から高等小学校卒580人をのせ上野着。</p> <p>5. 米穀配給統制法の実施。○ノモンハン事件。</p> <p>6. パーマネントウェーブ廃止。○京都市女教員総会「銃後女性の師表たらん」と申し合わせをなす。</p> <p>7. 国民徴用令公布。○日本労働総同盟分裂。○日英会談開く。○米国，日米通商条約廃棄を通告。○府下男女中等学校の勤労奉仕日決まる。</p> <p>8. 日英会談決裂。○陸軍大将阿部信行内閣成立。○毎日新聞ニッポン号世界一周飛行。○文部省，学生の運動競技を休日・土曜午後以外禁止と通牒。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和14 (1939)	12. 長岡文部省督学官来校視察。上京区葬参列。	図書館を卒業生に開放するにつき卒業生代表と懇談会を開く。
昭和15 (1940)	1. 源豊宗氏高二に講義「日本美術史」を開始。府総動員課主催、節米講習会開催(生徒母姉, 高等科生, 補習科生, 鴨沂学園生聴講)。薙刀寒稽古実施。 2. 安倍季雄氏の講演「私一人のために」。紀元節拝賀式を挙げる。紀元二千六百年記念祝賀大合唱会(大毎主催)に本三以下参加。府市合同主催祝賀式(本四以上参加)後, 市中行進。適応遠足実施(15日)。沢潟久孝氏「書簡文の形式とその精神」の講話を聴く。上京区葬参列。 3. 下村督学官視察来校。江蘇省訪日教育視察団来校。 4. 安徽省, 武漢特別市両訪日教育視察団来校。 5. 1 興亜奉公日令旨奉読, 毎月1日の行事とす。 5. 適応遠足実施(9日)。広東軍進軍抄ニュース映写。嵐山東公園開園式につき体操に参加(18日)。青少年に賜わりたる勅語奉載一周年記念式(22日) 6. 慰問文サンデー毎日を添えて送付。天皇陛下畝傍山陵樞原神宮親拝につき御苑内に奉送。第13回女子中等学校競技大会(京都地方部)に参加。健康優良児第一位立花小枝嬢に記念品贈呈式をなす。 7. 満州国皇帝陛下奉迎。支那事変三周年記念式挙げる。 夏期行事 白馬, 伊吹山, 臨海, 山上生活実施。嵐山東公園除草に参加。上京区葬参列。紀元2600年記念琵琶湖競泳に出場。 8. 8月中各競技の大会に出場。地藏盆会施行。上京区葬参列。防空訓練(28日・29日迄)実施。 9. 近畿女子排球大会に出場。明治神宮奉賛全国水上選手権大会に選手東上。上京区葬参列。本二以下3杆, 本三以上4杆。徒歩通学実施。 10. 興亜奉公日。日独伊三国同盟締結に際し, 賜わりたる勅語奉読式挙げる。防空訓練(5日間)実施。銃後援強化週間開始につき軍人援護に関する勅語奉読式(3日)を行う。防空及航空に関する講演, 各学年別神社参拝(8日)実施。慰問文慰問袋作製(2日間)。日独伊三国同盟府民大会に参列(15日)。平安神宮に孝明天皇を奉祀さるるにつき御鎮座祭遙拝。平安神宮奉祝体育大会に参加。	

鳴 沂 会	社 会
	<p>9. 欧州戦不介入声明。○日ソ停戦協定。 ○文部省9月28日通牒，中等諸学校入学者選抜の筆記試験を止め，内申書・口頭試問・身体検査とすること。○泉鏡花逝去。</p> <p>10. 価格統制令施行。○（10.3）銃後援強化週間初日。府下学童おやつ廃止（国防献金・兵隊慰問のため）。</p> <p>3. 【西】内乱終り，フランコ政権独裁。</p> <p>3. 【独】チェコ併合。</p> <p>5. 【欧】独伊軍事同盟。</p> <p>9. 第二次世界大戦開戦。</p> <p>11. 【露】フィンランドと交戦。</p>
<p>会誌第84号，第85号発刊。 母校の教育後援（山上，臨海生活団運動部夏期練習団に慰問品を贈る）。 後援資金2,000円を母校に贈る。</p> <p>5. 第53回定期総会を開く。</p>	<p>1. 海軍大将米内光政内閣成立。</p> <p>2. 日出新聞，「興亜の意気高き銃後学園」と題し，戦線勇士に贈る慰問特輯を掲載（京大・立大・医大・薬専・大谷大など）。</p> <p>3. 汪兆銘の南京政府成立。○津田左右吉の「神代史の研究」などの筆禍事件。○府，中学入試の人物考査（口頭試問）は小学校の教科に基かぬよう通達。○私立京都美術蒔絵学校廃校。○（3.29）義務教育費国庫員担法公布（教員俸給の半額国庫負担）。</p> <p>4. 生活必需品切符制採用。○京都看護婦組合附属看護婦学校開設。○私立光華高女，第一回入学式。○立命館大学，角帽廃止，丸帽採用（全学の制服を国防色に統一）。</p> <p>6. 文部省，修学旅行の制限を通牒（昭18以後，全面的に中止）。</p> <p>7. 贅沢品禁止令。○政友会両派解党。第二次近衛内閣成立。○近畿地方高等女学校長会開催（7月2日）於府一女。派手好き近代女性が高女教育の責任か，につき大論戦。○内務省，左翼的出版物に対する弾圧を一段と強化。30余社出版物130余点を発禁，同時に紙型を押収。古本屋在庫の検索に及ぶ。○橋田邦彦（東大教授），文相就任，国体の本義と科学技術振興の両立を説く。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和15 (1940)		<p>京都師団合同慰霊祭に本五参列。両陛下関西行幸奉迎。満州国皇帝御来朝の映画拝観。生徒父兄応召出征家族慰問。教育に関する勅語渙発50年記念式挙行。式後桃山御陵に参拝（30日）。</p> <p>11. 近江神宮鎮座祭遙拝式挙行（7日）。第4回体操大会に参加。 紀元2600年式典挙行（10日）。奉祝展見学（11日）。校長の紀元2600年式典並びに奉祝会参列に関する講話と本五菊川明の報告を聴く（15日）。紀元2600年奉祝演奏会に傷病兵招待。梨木神社50年祭典につき参拝（19日）。奉祝体育大会に参加（25日）。上京区葬参列。適応遠足実施。</p> <p>12. 西園寺公望公国葬につき遙拝式挙行（5日）。高等科英文学研究発表。上京区葬参列。</p>
昭和16 (1941)		<p>1. 上京区葬参列。文化映画映写。第1回書道展に出展（大丸）。</p> <p>2. 興亜奉公日、梨木神社に参拝。府下女子学童籠球大会を主催する。適応遠足実施。</p> <p>3. 神社参拝（興亜奉公日）図書館に於いて海軍記念日に関する資料展。高二補習科生軍需作業に従事（2日間）。上京区葬参列。</p> <p>4. 蘇州教育視察団来校。本校と嵯峨野高女の対面式挙行。 学年別神社参拝（8日）上京区葬。浜詰修錬道場へ出発（5日間）。</p> <p>5. 浜詰へ学年別に出発（5日～15日迄）。皇后陛下下奉迎式挙行、旗行列を行う（18日）。適応遠足実施。修錬道場へ（23日～6月7日迄）。大日本歌人会結成。</p> <p>6. 上京区葬参列。市内女子中等学校聯合競技大会。中西京大助教授、特別英文学講義。国防思想協会長、功刀蔵典氏の講演。</p> <p>7. 支那事变第4周年につき挙式（7日）。高等科軍需奉仕（2日間）。本科神社清掃を始め、交互に軍需奉仕と神社清掃、皇陵参拝、軍事講演で7月を終る。</p>

鴨 沂 会	社 会
	<p>8. 民政党解党。○救世軍を救世団と改め、英国本部と絶縁。キリスト教各派合同、純正日本キリスト教会結成。</p> <p>9. 仏印進駐。○日独伊三国同盟盟成る。○立命館、石原完爾中將を招き「東亞聯盟建設」講演会開催（終了後、中川館長頭主に全学園新指導体制生れる。9月5日）。○府、学校関係出版物の用紙節約を通達。○府、戦時生徒児童の生活刷新について通達（乗物使用制限・興行競技場・飲食店への入場制限）</p> <p>10. 大政翼賛会発足。○ダンスホール閉鎖。○府、NHK「中学の時間」の軍事学講座の聴講勸奨通達。○府、生徒児童の野生ひ麻採集の督励を布達（衣服原料の自給自足・繊維自給国策への参加・集団勤労作業のため）。</p> <p>11. 西園寺公望逝去。○大日本産業報国会成立。○国民服の制定。○皇紀二千六百年式典。○岡田三郎助逝去（71才）。</p> <p>5. 【英】チャーチル内閣、ダンケルク総退却。</p> <p>6. 【仏】ドイツに降服。</p> <p>7. 【露】バルト三国併合。</p>
<p>傷病兵慰問のため東宝映画京都撮影所員を招き、京都陸軍病院、高野川分院、赤十字病院を歴訪し、演芸会を開く。</p> <p>5. 第54回総会を開き、評議員改選。</p> <p>6. 銃後婦人団体事業の一つとして出征将士遺族の子女保育の任に当らんがため、これが設備に着手し、鴨沂保育園と称し上京区寺町通鞍馬口下ル西園寺境内に開園す。</p> <p>母校創立満70周年記念事業として高等女学校の新設を計画す。</p> <p>会誌第86号、第87号発刊。</p>	<p>1. 推薦制翼賛選挙法発表。○大日本少年団発足。○府、実業学校（含夜間制）卒業生の進学者を約1割にする旨通達。○書店にも時局出版物の新体制。</p> <p>2. 各校校庭・空地の農園化、学校植林・原野の開墾など実施。○松岡洋右外相訪独。</p> <p>3. 仏教各派13宗27派に合同す。○満蒙開拓少年義勇軍京都中隊内地訓練所（内原）に入所壮行会、市中行進。○学区制度廃止（国民学校令制定による。ただし京都市のみ、全国での実質的廃止は昭17.4）。○日米関係悪化のため、外人教師同志社を引揚ぐ。○台湾教育令改正（小学校・公学校を廃止、国民学校に一本化）。○朝鮮総督府、国民学校規程を公布（朝鮮語の学習を廃止）。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和16 (1941)	<p>8. 大久保飛行場除草, 校外生活訓練, 上京区葬参列, 地藏盆会, 嵐山公園除草, 校舎清掃等にて8月は終る。</p> <p>9. 神社参拝。水上競技に優勝, 庭球大会優勝。浜詰道場 (15日～20日)。高, 補軍需奉仕。満州事変十周年記念日護国神社参拝。金属回収 (2日間)。平安神宮奉賛府下体育大会, 明治神宮国民体育大会予選を突破, 籠, 排, 庭球優勝。久津川道場除草。女子救護法講習。</p> <p>10. 校内水泳大会。久津川道場作業。府下総合競技大会陸上, 排球, 庭球優勝。防空訓練 (12～21日迄)。浜詰道場 (3日間)。慰霊祭参列。久津川作業 (29日～11月4日迄)。教育に関する勅語奉読式後桃山陵参拝 (30日)。</p> <p>11. 国民職業指導所主任来校生徒と懇談, 珠算講習 (1日)。浜詰道場 (9日～13日)。久津川道場。適応遠足。浜詰道場 (21日～25日)。久津川開墾。浜詰道場 (25～29日)。久津川道場。上京区葬参列。</p> <p>12. 梨木神社参拝。久津川作業実施。賀陽宮大妃殿下御葬儀を代表奉送 (12月4日)。久津川作業実施 (2日間)。文展見学, 対米英宣戦詔勅のラジオ放送あり, 生徒に拝聴せしむ (8日)。宣戦詔勅奉読式を挙行 (9日)。戦勝祈願梨木神社に参拝 (10日)。府下報国隊結成式 (14日), (深草に於いて)。 [久津川修練農場] 時局下, 生徒の心身修練がいよいよ切実なる折柄, 既に浜詰臨海学舎を修練道場として上級生の宿泊勤労修練に充当し来りたるも, 遠隔地ゆえに常時修練の目的達成に適応せず, かねて近接の適地を探索中, 府下久世郡久津川村に約30,000坪を見出で, これの購入による心身一如の教育の完成を企図す。この趣旨に協力し多額の寄附を各位より受く。 米英撃滅大会 (12月16日於建礼門前)に参加。戦勝祈願学年別神社参拝を行う (12月23日)。</p>	
昭和17 (1942)	<p>1. 大詔奉戴式並びに入学式 (昨冬の12月8日, 宣戦の大詔奉戴を記念して, 興亜奉公日を発展的帰一した)。久津川農場雑刀寒稽古実施 (10日間)。高二耐寒家庭生活訓練第1回を実施 (15日～18日)。特別警備隊自転車訓練を実施。久津川道場行「南洋事情」講演。「聴講マレー事情」職員研究会講演聴講。</p> <p>2. 久津川3回作業。適応遠足, 高二家庭生活訓練。戦勝記念演奏会等を実施大詔奉戴式を挙行 (8日)。戦捷第1次奉祝式を挙行 (20日)。</p> <p>3. 雛祭 (本一)「雛祭について」江馬務氏の講話を聴く。戦捷第2次奉祝会を挙行 (13日)。</p>	

鴨 沂 会	社 会
	<p>4. 日ソ中立条約成立。○国民学校令制定発令。○府下中学寮，学友会を学校報国隊に改組。○府，中学校修練組織につき通牒。○府立嵯峨野高等女学校学則制定（4月開校，五年制，仮校舍府一高女）。○立命館大学，国防講座設置（講師は石原完爾中将ら）。○在滿師範学校規則を制定。在滿国民学校規則を制定。○閣議にて文部省の統制の下植民地・占領地への教員大量派遣を決定。</p> <p>5. 大日本歌人結成。○府，国民学校代用教員講習会開始。</p> <p>7. 第三次近衛内閣成立。○米英加三国，日本資産を凍結。○日仏印共同防衛協定成立。○文部省，「臣民の道」刊行。</p> <p>8. 日米会談開始。○南仏印進駐。</p> <p>9. 京都市教育会，大政翼賛会京都市支部，中等学校入学難緩和懇談会を共同開催。○京都女子栄養学園開設（校長小川旭，三条青年会館地階）（一般料理の外に節米料理，国民食等教授）。</p> <p>10. ゴルゲ事件。○東条内閣成立。○府，国民学校長に対し，児童の団栗採集を督励。○文部省緊急食糧増産施設に関する努力対策につき，および大学・専門学校・実業学校などの修業年限を臨時短縮を布達。（16年度3ヶ月短縮と決定。繰上げ卒業始まる）。</p> <p>12. 大東亜戦争開戦，真珠湾攻撃。○府，京都市内公立中等学校入試の総合考査制・通学区域制採用を公表。○陸軍，「戦陣訓」配布。</p> <p>6. 【独】独ソ開戦。</p> <p>8. 【欧】大西洋憲章発表。</p> <p>○11. ABCDライン結成。</p>
<p>2. 鴨沂結婚相談所創設。</p> <p>5. 母校創立70周年記念につき，校旗一旒を寄附す。 第55回定期総会を開く。 昨年計画の鴨沂高校女学校新設の件，目下時局の推移に鑑みやむなく延期す。 会誌第88号，第89号発刊。</p>	<p>1. マニラ占領。○大日本大政翼賛壮年団結成。○府学務課，中等学校新入試方法（総合考査制・学区制）解説のための出張保護者会開始。○賛翼会京都市支部，大学教授連盟の結成に乗り出す。</p> <p>2. 大日本婦人会創立。○シンガポール占領。○府，女子中等学校高学年に社会事業関係勤労奉仕を課する旨通牒（保育園・隣保館・済生会病院・児童院）。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和17 (1942)	<p>4. 嵯峨野高女との訣別式（1日）。久津川作業4回。</p> <p>5. 久津川作業6回。浜詰道場作業。適応遠足実施。創立70年記念式挙行（20日）。大麻奉斎祭。鴨沂会寄贈の校旗入魂式。「夕暮」上村松園女史より寄贈を受く。記念事業として、修練道場の久津川に共同宿舍をつくるため、生徒より各学年毎に1名1円を、昭和17、18年の2年に渉り醸金する事を計画。青少年学徒に賜わりたる勅語奉読式挙行（22日）。</p> <p>9. 高等科、補習科上級生特別奉仕4回。特別警備隊訓練2回。久津川作業4回。浜詰道場作業。校内防空訓練等実施。満州国建国10周年慶賀式に参加（15日於岡崎勤業会館）。明治神宮予選大会に出場（24日）。</p> <p>10. 校内水泳大会を行う（1日）。久津川作業に5回、浜詰道場に作業（4日間）出動。軍人援護に関する勅語奉読式挙行（3日）。護国神社奉納音楽会に代表出演（3日）。軍人援護強化週間（3～8日）慰問文、人形を〇〇病院に寄贈慰問。上京区葬参列（大谷大学運動場に於いて）、第18回体育大会開催（10月21日）。明治神宮国民錬成大会に出場。合同慰霊祭に代表参列（岡崎公園に於いて）。教育勅語奉読式学制頒布70年記念式、桃山御陵参拝（30日）。</p> <p>11. 学級対抗球技大会（2日間）。久津川作業8回、浜詰3回出動。適応遠足実施。上京区葬参列。家庭生活訓練4回実施。高等科児童院見学。宗教講座傍聴（24～28日）。大政翼賛会主催の健民健兵運動に本五参加。</p> <p>12. 7～11 大東亜戦争1周年記念行事全期間を通じ図書館にて大東亜記念展覧会を開催（8日）。建礼門前の京都府国民大会に代表参列。生徒国民貯金開設（9日）。文展見学。 松竹座“東洋の凱歌”観覧（7日）。久津川作業2回出動。天皇陛下行幸奉拝（12日）。慰問袋作製。陛下奉送（13日）。上京区葬参列。</p>	
昭和18 (1943)	<p>1. 耐寒家庭生活訓練第1回を開催（14日～17日）、各回4日3晩宛連続）。愛国百人一首国民精神昂揚校内大会挙行（15日）。学級対抗競技大会実施。愛国百人一首精神昂揚大会（京都新聞主催）に代表参加。薙刀寒稽古、適応遠足、久津川作業、耐寒叡山登山等を実施。</p> <p>2. 上京区葬に参列。寒中水泳錬成開始。国民学校長招待授業参観を行う。府下高等女学校教育報国団の結成式挙行。</p>	

鴨 沂 会	社 会
	<p>3. 蘭印降伏。○府，集団勤労作業教範制定。</p> <p>4. 米機東京など空襲。○府女子師範学校附属国民学校，養護学級（虚弱児）を新設（初年度は3学年のみ）。○嵯峨野高等女学校，右京区太秦へ新築移転。○傷痍軍人国民学校訓導京都養成所入所式（会場・師範学校，入所生20）。4.16府立京都第一高女，本格的に修練道場活動開始（洛南久津川農場。麦畑手入れ・筍堀り・開墾など）。○府，各種学校専任担当主事任命（理容学校・花嫁学校・看護婦学校らの報国隊結成督励のため）。</p> <p>5. 翼賛政治発足。○企業整備令施行。○日本文学報国会創立。○与謝野晶子逝去。○京都市立西京極陸上競技場開場式（24日）。○京都市教育部，虚弱児対策として全国国民学校への養護教室設置を決定。</p> <p>6. ミッドウエー海戦。○新聞を一県1紙に制限。○府学務課，戦時家庭教育指導要綱を各校長・市町村長へ通達。○京都市五条支部の古書籍商，市古書籍組合に率先して，反時局的・反国策的図書を回収，この日五条署特高係へ持参。</p> <p>7. 比叡山延暦寺横川中堂焼く。</p> <p>8. 米軍ガダルカナル島に上陸。○学校行政簡素化実施要綱発表。○警視庁「不良」青少年の一斉検挙開始。9.16までに22,000を取調べ，送致1,857人少年工の「不良」化問題化，18.1政府，勤労青少年補導緊急対策決定。</p> <p>9. 大学・高専の卒業期，繰上げ。</p> <p>11. 大東亜省設置。○北原白秋逝去。</p> <p>1. 26カ国対枢軸同盟条約成る。</p> <p>9. 【欧】スターリングラード戦。</p>
<p>第4期 第二次大戦・戦後の社団法人京都鴨沂会（昭和18年～昭和25年）</p> <p>4. 時局に鑑み鴨沂学園を本年度限り廃止する事とす。</p> <p>6. 軍用機献納資金（5,000円）を大阪朝日新聞社に供託す。</p> <p>7. 鳥取地方震災につき，該地方在住会員に慰問状並びに見舞金を送る。</p>	<p>1. ○文部省内に民族研究所設立（所長高田保馬）。○中等学校令改正公布（1.21）。（中学校・高等女学校・実業学校の修業年限を1年短縮して4年制とし，教科書を固定化。昭18.4.1施行）。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和18 (1943)	<p>3. 本五電気科学講座聴講（1日）。高等科，補習科同前聴講（3日）。教育制度改革。昭和12年12月，上諭により教育審議会内閣に設置され，およそ80名に近い委員により審議，答申。昭和18年1月20日勅令第36号中学校令として公布。</p> <p>（1）国民の錬成を目的（2）修業年限を一定にしこれを短縮する方針の下に，高等学校2年，中等学校一律4年に短縮。（3）教科を国民科，理数科家政科，体錬科，及び芸能科に分つ。教科と並び修練を課する事になりたるもの，従来課外に実施し来れる勤労作業，報国団の行事などを一層徹底強化せしむる趣旨と察せらる。従来の補習科は廃止。</p> <p>今回の改正に際し，答申の如く，高等女学校が女子中学校と改正され，女子高等学校の認められなざりしことを遺憾とする声もあり，時局のきびしさを感じず。本校書道展（於大丸）。大毎後援慰問文京都新聞社に託す。軍用機献納資金朝日新聞社に委託。満蒙開拓青少年義勇軍京都中隊壮行会に代表クラス参列（於建礼門前18日）。鍛錬部春季宿泊開始（29日～4月6日）。上京区葬に参列。「一億防空陣」その他映画を観覧。慰問文作成。出征軍人遺家族慰問。</p> <p>5. 本五〇〇奉仕（3日～8日）。大詔奉読式と軍事講演を行う。第9回日本体操大会京都府大会（西京極にて）本五参加。満蒙開拓青少年義勇軍京都隊壮行会本二参列（於建礼門前）。上京区葬。府教育報国団結成式並びに慰霊祭に参列。慰問文，人形委託（京都新聞）。浜詰道場へ出勤。〇〇代表を慰問。</p> <p>6. 浜詰作業道場4回，適応遠足実施。故山本元師の国葬儀拝式。梨木神社参拝。岩倉病院見学。高一，保育講習。能楽を鑑賞（有志）</p> <p>7. 「大陸新戦場」松竹座で鑑賞。府知事本校巡視。</p> <p>8. 本五，〇〇奉仕出発（2日～4日）。高等科〇〇奉仕出発（5日～7日）上京区葬に参列。琵琶湖遠泳大会。防空訓練実施。始業式举行（21日）。地藏盆施行（23日）。</p> <p>9. 「浄瑠璃史概説」颯原退蔵氏の講演を聴く。軍用機献納。「愛機南へ飛ぶ」を上映。上京区葬に参列。</p> <p>10. 鳥取震災地慰恤学用品を委託。軍人慰問（慰問文慰問袋）。閣議に於いて「教育に関する戦時非常措置方策」決定（10月12日）。以後一層教育も戦時体制下に置かる。適応遠足，体育実習実施。上京区葬に参列。大東亜戦争戦没軍人軍属慰霊祭に代表参加。防空訓練実施。</p> <p>11. 梨本宮妃殿下本校御視察。「対外戦争と日本武器の発達」につき講演会を開く。決戦体錬大会を催す。高二〇〇奉仕（11月29日より12月8日）。</p> <p>12. 文展見学。聖旨奉戴神宮遙拝を举行。上京区葬参列。本校女子勤労挺身隊結成式举行（14日）。賀屋蔵相時局講演会を聴講。高，本五年軍需奉仕。体力章特殊検定。</p>	

鴨 沂 会	社 会
<p>9. 前顧問仁保亀松先生逝去につき（三重県阿山郡西柘植村字新堂）大善寺へ理事会葬に赴く。 会誌第90号発刊。</p>	<p>2. ガダルカナル日本軍撤退。○京都市、国民学校整理断行を決定。○京都市動物園、自給農園設置を決定（飼糧自足のため。工事には動物も勤労）。</p> <p>3. 言論報国会発会。○藤島武二逝去。</p> <p>4. 府立女子専門学校、3年制理学科新設（5年制高女卒。理科系教員不足のため。昭19物理化学科と改称）。○（4.20）東条英樹（首相、陸相）文相兼任。○（4.23）岡部長景文相就任。</p> <p>5. アツツ島守備隊玉砕。○府、教育報国団結団式、全国で最初に挙行。（5.22、男女教員4,500名参列）。</p> <p>6. 学生動員計画成る。○京都技術科学開館。（京都市三条高倉、軍事科学・技術の社会教育機関。米英兵器も陳列、全国最初の施設。昭20、川端荒神口上ルへ移転。昭26、市教委、一部に科学教室設置）。</p> <p>7. 東京都政実施。○府、学徒決戦報国農場設置を通達（河原・原野・遊園地など利用せよ）。○府下13健民修練道場、一斉に開所式。（開墾・栽培・草刈・堆肥生産・講話など）。○立命館大学専門部選抜学徒60名余、江田島海軍兵学校で入隊幹部訓練（選抜入隊の第1陣、大本営の指令による）。○府学務課、「有閑」各種学校10余校の閉鎖を文部省に具申決定。</p> <p>8. 島崎藤村逝去。</p> <p>9. イタリア降伏に日独共同宣言。○学徒体育競技会一切廃止。○女子の動員強化。○鈴木梅太郎逝去。</p> <p>10. 日本育英会創設。○谷崎潤一郎「細雪」中止。○臨時徴兵検査開始、在学生徴兵猶予停止のため、大谷大学これに先立ち徹夜の連続講義を始む（出陣学生の希望により）。○（10.21）文部省・学校報国団本部、徴兵延期停止により出陣する学徒壮行大会を、神宮外苑競技場で挙行。（東京近在77校の学徒数万、雨中に、劇的分列行進。）</p> <p>11. 大東亜会議、大東亜宣言。○マキン・タラワ島守備隊全滅。○府学務部、中等学校最高学年生臨時措置について通達（授業は12月限り、3学期は職場にて特別教育実</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和18 (1943)		
昭和19 (1944)	<p>1. 防空訓練。薙刀寒稽古，耐寒防空並びに救護訓練（10日～22日）。慰問文高二勤勞奉仕。〇〇出動1週間高等科本五。上級生〇〇奉仕。大日本映画製作株式会社，本四防空訓練を撮影。機甲訓練大会（府二に於いて）。女子勤勞挺身隊壯行式（31日）。勤勞動員も愈々強化。1年の1/3は食糧増産・又は兵器彈藥の生産關係の勞務に従事することとなる。</p> <p>学期の始業終業について</p> <p>1 学期授業 7月20日迄</p> <p>2 学期授業 8月21日～12月29日</p> <p>3 学期 1月4日始業式举行</p> <p>儀式諸行事。毎月8日大詔奉戴日は特に早朝出校，大詔奉讀式，校長訓話，米英擊滅を誓う。</p>	<p>2. 学制改革に伴ない高等女学校教育内容の刷新を図るため「高等女学校に於いてなるべく幼稚園または保育所の施設をなすべし」と定めらる。（15日）。本校もこの日を期して校内に常設的保育所を開設，従来実施して良果を収めいたり（高学年生徒に対する保育訓練の強化と戦力増強に寄与す）。</p> <p>4. 今回府立医大女子部授業を本校に於いて実施。</p>

鴨 沂 会	社 会
	<p>習)。○知事府下中等学校長会議召集。</p> <p>12. 徴兵年令を一年引下げ、学徒兵入営。 ○(12.10)文部省、学童の縁故疎開促進を発表。○(12.18)市洋裁教授連盟、明春限り全洋裁学校閉鎖を決定。</p> <p>2. 【独】スターリングラード独軍降伏。</p> <p>9. 【伊】無条件降伏。</p> <p>11. カイロ会談。</p> <p>12. 【欧】テヘラン会談。</p>
<p>理事会11回、顧問会2回、評議員会4回、時局に鑑み本年度定期総会中止。</p> <p>4. 母校々舎の大半は国際航空の工場と化したるにより、本会も会館の一部提供。従来、購買部に於いて販売し来れる教科書販売を時局のため施設方針の変更に伴ない廃止。</p> <p>5. 国際航空に貸与の会館の一部、返還されたるにより、母校3年生、5年生と高等科生航空機製作に従事。 北山城地方事務所に新館を貸与。</p>	<p>1. 防空法による疎開命令。○戦時僧侶勤労動員要綱決定(1.17)。府下中等学校長会開催(内政部長、教育者の蹶起と教壇に玉砕する鉄火の決意を促し、学務課長、学園即兵営を主張)。</p> <p>2. 学徒の軍事教育強化方策発表。</p> <p>3. 米軍マーシャル群島上陸。○決戦非常措置要綱実施。○新聞夕刊廃止。</p> <p>4. (4.8)京都市、学校給食開始。○府立医大衛生学他5教室焼失のため女子部授業は府一高女で実施。</p> <p>5. 国民総蹶起運動始まる。</p> <p>6. 府下への第2次学徒動員令書交付(国際航空・日本電池・三菱重工・寺内製作所・井上電機・祝園火薬工場など)。</p> <p>7. サイパン島陥落。○小磯米内協力内閣成立。○綜合雑誌「中央公論」「改造」廃刊。○学童集団疎開実施要綱発表。○府下中等学校高学年、舞鶴海軍工廠に学徒動員(その他宇治火薬製造所・島津製作所・尼崎住友プロペラ工場など)。</p> <p>8. 一億総武装蹶起。○学徒動員令施行。○学徒勤労令公布(学徒勤労動員に法的措置。大学・高専の2年以上。理科系学徒1,000人にかぎって除外、科学研究要員とす)。</p> <p>9. ビルマ・雲南日本軍全滅。○17才以上兵役編入。○関門トンネル全線開通。○映画報国団・大日本戦時宗教報国団結成。</p> <p>10. 米軍レイテ島上陸。○比島沖海戦に神風特別攻撃隊出撃。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和19 (1944)		
昭和20 (1945)	<p>8.15 終戦の大詔下る。</p> <p>昭和8年より同19年3月16日までは「学校より家庭へ、(春錦会発行) 所載の教務日記抄から抜書した。満洲事変に端を発し、日華事変から大東亜戦争へ拡大していった戦争が教育に及ぼした影響を、母校の歴史の中からも見出すことができる。この間の学校行事を見渡せば、必勝祈願神社参拝、〇〇隊見送り、慰問文・慰問袋作成、出征軍人遺家族訪問、戦勝祝賀、区葬・慰霊祭等の参列、軍事・時局関係の講演聴講・映画鑑覧、学徒勤労働員や浜詰・久津川農場での勤労奉仕や縫成作業など、学業より戦時下の強化生活を主とした学校教育であったことが会得される。</p>	

鴨 沂 会	社 会
	<p>11. サイパンの米空軍日本本土爆撃を始める。○新聞週14ページとなる。○府立女子専門学校、理学科2年を除きほとんど全員が三菱工場（右京区川島三重町）へ動員。</p> <p>12. B29東京初空襲。○このころ、竹槍訓練盛ん。</p>
<p>理事会3回、評議員会2回、</p> <p>4. 鴨沂保育園閉鎖。 戦災地会員の住所調査に評議員一同着手。</p> <p>9. 会員名簿の整理をする。 本会所有財産の中、満鉄社債、朝鮮殖産銀行社債、東洋拓殖社債等の海外資産につき、詳細記録を大蔵大臣宛提出。</p>	<p>1. 米軍ルソン島上陸。</p> <p>3. 硫黄島の日本軍全滅。○熱田神宮空襲で炎上。○学童専用疎開始まる（八瀬・鞍馬・亀岡町など）。</p> <p>4. 米軍沖縄上陸。○ソ連中立条約不延長通告。○鈴木貫太郎内閣成立。</p> <p>6. 名古屋城空爆焼失。○宮城炎上。○空襲で研究機関殆ど停止。○学校授業を一年停止。</p> <p>7. ソ連に和平斡旋要請。</p> <p>8. 広島に原爆投下。○ソ連参戦。○長崎に原爆投下。○ボツダム宣言受諾。○終戦の大詔下る。○東久邇内閣成立。○戦時下の全教育令を廃止。○府下全女子中等学校8月21日から8月中休校（家庭で休養と「躰」のため）。</p> <p>9. 降伏文書調印。○日本管理方針発表。○戦犯逮捕。○連合軍進駐のため京都市内国民学校・女専・女学校臨時休校。</p> <p>10. 政治犯釈放。○特別高等警察・治安維持法廃止。○幣原喜重郎内閣成立。○授業再開（10月6日～8日）。</p> <p>11. 財閥解体指令。○社会・自由・進歩各党結成。○芸能統制廃止。○警察の事前検閲廃止。○サイクロトロン破壊命令○三宅雪嶺逝去。</p> <p>12. 改正選挙法公布。○大学の男女共学決定。○修身・日本歴史・地理の授業禁止。○このころ、庶民大学三島教室（静岡）・上田自由大学（長野）など、各地に青年層による自発的学習会組織される。</p> <p>2. 【欧】ヤルタ会談。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和20 (1945)		

第7期 第二次大戦後（昭和21年～23年）

第60号 `学校より家庭へ。が昭和19年3月16日に発行されてのち、戦争が苛烈を極めた戦争末期と終戦直後の混乱初期には休刊であったが、昭和21年8月1日、久しぶりの発刊を見た。以下はこれによる。

これより民主主義教育の徹底を期し、毎週水曜日には職員会、そのほか学校自治会、学年自治会など開かれて、教職員、生徒の真摯な論議がとみに盛んになる（1946年）。

年号 (西暦)	母	校
昭和21 (1946)	<p>4. 第七代校長片岡仁志就任。</p> <p>4.15 始業式，16日入学式挙行。</p> <p>4.19 鈴木校長送別式挙行。</p> <p>4.20 片岡校長新任式挙行。</p> <p>5. 金剛流能楽鑑賞。一般男女は排球大会に出場。映画 `エイブ・リンカーン、鑑賞。外地引揚者援護物資搬出。</p> <p>5.20 第74回創立記念式および鈴木前校長謝恩式を挙行。音楽連盟第1回演奏会（本四・五参加）。</p> <p>生活実況調査。生徒の家庭生活調査を5月末に行う。遅配欠配等の食糧事情逼迫による弁当持参困難なものの80%に達したのに、午後の授業全部取止めに反対意見64%あり、家庭と生徒の要望を尊重して時間割を変更、午後の授業を従来の水曜、土曜を改め、火、水、木、土曜に拡め、集中的、重点的授業と家庭での食糧増産を目指すこととした。</p> <p>民主主義教育の徹底、師弟一丸、敗戦日本の文化を昂めるため、毎週水曜職員会議を開き、活発な意見を交換、また初めて開かれた学校自治会、学年自治会には教師生徒の真摯建設的な論議を行うこととした。</p> <p>食糧増産部の報告、久津川農園は昭和20年山の手の方を所有主に返却し面積減、肥料入手困難、値上りによる交通費増などの悪条件下で甘藷、麦、馬鈴薯等の収穫をあげた。</p> <p>6. 週番制度実施（6月より）</p> <p>7.15 図書館開館（7月中）。補習授業，音楽同好会（20日まで）近畿中等学校体育大会京都府予選（21日）。体育部練習（22日～25日）。日帰り遠足（27日）。</p>	

鴨 沂 会	社 会
	5. 独軍降伏。 7. ポツダム会談。 8. 【中】中ソ同盟条約。 ○8. 第二次世界大戦終る。 ○10. 国際連合成立。

鴨 沂 会	社 会
理事会7回、評議員会2回。 4. 理事改選。 5. 母校講堂で本会第56回定期総会を開く。 6. 母校々長鈴木先生退職の為、謝恩会を組織する。 9. 鴨沂学園再開を認可される。 11. 定款の一部変更。	1. 天皇神格否定の詔書。○軍国主義者公職追放。○「中央公論」「改造」復刊。「世界」創刊。○(1.28)婦人政治教育講座開始(大日本教育会京都支部主催、府下各地で、婦人参政権獲得のため。初日講師蛭川・田畑両京大教授)。○GHQ、覚書で、米国教育使節団に協力すべき「日本教育家の委員会」の設置を指令。2.7発足(委員長南原繁)。○安倍能成、文相に就任。 2. 金融緊急措置令公布(新円切換)。 3. 労働組合法施行。○文展を日展として開催。○アメリカ教育使節団来日。 4. 婦人参政権の初行使。 5. メーカー復活。○極東軍事裁判開始。○第一次吉田内閣成立。 6. 文部省、食糧危機突破のため夏休み繰上げ授業、短縮などにつき通達。○GHQ、覚書で全学校の地理授業再開許可(10月には日本史も許可)。 8. 教育刷新委員会設置、総理大臣所管。委員長安倍能成、昭22・11南原繁が就任。(昭24.6教育刷新審議会と改称)。○大文字五山送り火復活(8.16)。

年号 (西暦)	母	校
昭和21 (1946)	<p>8. 社会教育連盟主催第一回家庭科学講座（京都技術科学館にて、9日まで）。全日本中等学校水泳競技大会（宝塚）（9日）。高等科改善に関する打合せ会（10日）。府下女子中等学校水泳大会（府二プールに於いて）（15日）。俳句同好会。第二回家庭科学講座（17日）。久津川農場作業（18日）。日帰り登山（比叡山24日）。図書館開館（26日～31日）。数学補習（27日・28日）。</p> <p>9. 社会教育連盟生徒委員会（5日）。奈良博物館見学（8日）。近畿女子排球大会（堀川高女に於いて）。講演「種々なる美について」前京大教授、植田寿蔵氏（16日）。京都運動競技選手権大会（22日）。高二比叡山山上生活（27日・28日）。久津川作業3回学年別を実施。</p> <p>10. 久津川作業4回、講演「キリスト教について」牧師、小崎道雄氏（18日）。校内体育大会（御苑内）。男女中等学校討論大会（27日）。</p> <p>11. 高等科正倉院見学。嵯峨野高女と交驪競技大会（2日）。明治節（3日）。新憲法公布記念式。久津川作業9回、新憲法公布記念連合音楽会参加（同志社栄光館に於いて）。英語暗誦大会参加（同志社中学校に於いて）。社会教育連盟男女中学校総合展覧会（丸物百貨店に於いて）。</p> <p>11. 久津川9回。新憲法公布記念聯合音楽会（同志社栄光館）に於いて。英語暗誦大会（同志社中学に於いて）。社会教育聯盟男女中学総合展覧会（丸物に於いて）。女子中等学校卓球大会（京女に於いて）（17日）。同好会各種、同好会は第2学期より活発になり、文学同好会、橘の会、俳句、思想、音楽（合唱）、物象、生物、地理、映画等の同好会も次々生れつつある。放送討論会（23日）。校内学芸会。社会教育連盟主催講演会。</p> <p>12. 嵯峨野高女と交歓学芸会。（26日）高等科南座観劇会。（10日）C・レティーリ「女史講話女子教育について」。</p>	
昭和22 (1947)	<p>1. 湯浅八郎氏講演（9日）。賀川豊彦氏講演（19日）。適応遠足実施。富田房子女子講演（24日）。中等学校生徒討論会。ゼネストについての訓話（31日）。</p> <p>2. クロイツァー演奏会（2日）。</p> <p>4. 新学制教科課程講習会（1日～9日）。六・三・三制学制改革。</p> <p>5. 新憲法発布記念式挙行（3日）。併設中学校清和中学校開校並びに入学式。（5日）講演「新憲法の女性の地位」滝川教授（7日）。府主催パネルディスカッション（9日）。講堂に於いて創立七十五周年記念式挙行（20日）。</p> <p>6. 天皇陛下御入洛につきお出迎え。 23日～27日各学年別にP.T.A.（父母と教師の会）発足。学校長より全校生徒に教育委員会構成に関する話（20日）。P.T.A.教官側委員の選挙投票（互選23日）同父兄側委員選挙投票（開票30日）。 7月1日第1回、8月30日第2回、10月9日第3回本校教育委員会開催。</p>	

鳴 沂 会	社 会
	<p>9. 三井・三菱・安田財閥解散。○第一回芸術祭。○学生の政治運動禁止を田中文相表明す。</p> <p>10. 農地改革実施。○文部省，男女共学実施について指示。○全国教員組合結成。○教育勅語奉読廃止。○GHQ，歴史教育再開を許可。</p> <p>11. 日本国憲法公布。○京都植物園進駐軍住宅建設鋤入れ式。○教刷委，教育基本法制定の必要を指示。○第一回国民体育大会開催。○当用漢字・新かなづかい制定。</p> <p>12. 文部省，6・3・3制教育体制発表。○教育刷新委員会，義務教育の9年制・教育委員会の設置などを建議。</p> <p>3. 【英】チャーチル「鉄のカーテン」の反共演説。</p> <p>4. 【仏】パリ平和会議。</p>
<p>理事会6回，評議員会3回。</p> <p>5. 本会館で本会第57回定期総会を開く。</p> <p>9. 本会創設60周年記念事業として，母校創立75周年記念事業と合同し，演芸会，バザー，音楽会を開催。全収益を母校に寄附。</p>	<p>1. 全官公労組2・1ゼネスト宣言。総司令部禁止。○学校給食始まる。○京都市桃園校，3学期から男女共学(京都で最初，5・4・3年のみ)。</p> <p>2. ポール賠償三原則発表。</p> <p>3. 労働基準法公布。○教育基本法・学校教育法公布。府，市，郡，市区町村での新学制実施準備協議会設立を指示(父兄選出委員も交える知事の諮問機関)。</p> <p>4. 総選挙に社会党第一党。○初めて知事，市町村長の公選。○独占禁止法公布。○地方自治法公布。○第一回参議院議員選挙。○6・3・3・4制実施。</p>

年号 (西暦)	母	校
昭和22 (1947)	<ol style="list-style-type: none"> 7. 久津川作業4回。男女中学校討論大会(大毎主催)。補習授業開始。英語夏期大学開講(3日間)。 8. 久津川作業2回。 9. 「今後の女子教育の在り方について」意見提出(19日)。国民体育大会京都予選(20日)。矢内原忠雄教授講演「少女と女」(26日)。 合同バザー(27日・28日)、府一女、清和中学父兄、鴨沂会合同主催(バザー収入566,613円80銭、支払398,742円20銭、差引計167,871円60銭)、創立75周年記念事業資金へ繰入れ(放送設備、理科設備の充実等)。鴨沂会音楽会(28日)。 10. 17日創立七十五周年記念式挙行。19日バザー、芸能大会、20日演劇会、25日運動会を開催。 11. 新制学校教授研究会(4日)新制中学体操競技大会、久津川作業6回。新仮名遣と教育漢字講習会(10日)。吉界好人、円卓会議(17日)。バレーボール校内大会を催す(19～21日)。バスケットボール京都府予選優勝(23日)。 12. フォークダンス研究会(17日)。補充授業(3日間)。国民扶け合い運動講演。 	
昭和23 (1948)	<ol style="list-style-type: none"> 1. バスケット部西日本大会出場。適応遠足実施。 2. 「戦争放棄と日本の将来」講演(4日)。 教員組合に関する講演、ウエンスリー、デベロープ講師(24日)。 3. 映画(軍政部映画係)及び衛生講演、ミス、ジャックソン(9日)。新学制実施に関する公聴会(10日)、卒業式(17日)、終業式(20日)。 	

第8期 (昭和23年4月～平成25年3月)

学制改革により母校を失った京都鴨沂会は社団法人としての独自の活動をはじめめる。

年号 (西暦)	母	校
昭和23 (1948)	<ol style="list-style-type: none"> 4. 1 学制改革により新制高等学校発足。京都府立鴨沂高等学校となる。 	

鴨 沂 会	社 会
	<p>5. 日本国憲法実施。○片山内閣成立。 ○リクレーション運動起る。○(5.5) 府下新制中学校一斉に開校式。</p> <p>6. 第一回国会。</p> <p>7. 五年振りに祇園祭の山鉾巡行復活。 ○アメリカ学術顧問団訪日。○幸田露伴逝去。</p> <p>8. 民間貿易再開。○文部省(社会教育指導者用テキスト・読本として頒布。戦争放棄を讃美)。</p> <p>9. 労働省設置。○社会科授業発足。</p> <p>12. 炭鉱国管案成立。○児童福祉法公布 ○横光利一逝去。○キャサリン台風で関東大水害。</p> <p>6. 【米】 マーシャルプラン発表。</p> <p>8. 【印】 インド連邦・パキスタン独立。</p>
<p>理事会5回、評議員会3回。</p> <p>1. 会員名簿整理に着手。</p>	<p>1. 新民法実施。○帝銀事件。○倉敷天文台の本田実、新彗星発見。</p> <p>2. 自治体警察発足。○国会図書館法公布。</p> <p>3. 芦田均内閣成立。民主自由党結成。 ○菊池寛逝去。</p>

鴨 沂 会	社 会
<p>4. 理事改選。</p> <p>5. 本会館に於いて本会第58回定期総会を開く。</p> <p>7. 会員名簿発刊。</p>	<p>4. 祝日の国旗掲揚許可。○学制改革により新制高校発足。(府立37校・京都市立18校・福知山・舞鶴各1校計57校)。○京都市内新制中学一せいに入学式。</p> <p>5. 海上保安庁設置。○(5.7) 新制鴨沂(旧府一女) 洛北(旧府一中) 両校長、男女共学授業実行を決定(洛北は鴨沂に同居、クラブのみ共同活動中)。</p> <p>6. ○太宰治自殺。</p> <p>7. 教育委員会法公布。○日本学術会議法成立。○登呂遺跡発掘。</p> <p>10. 男女共学・総合制・通学区域制の実施、新制高校の統廃合を行う。</p> <p>11. 国家公務員法改正案成立。極東軍刑事裁判決。</p> <p>4. 【露】 ソビエト、ベルリン封鎖。</p> <p>8. 【鮮】 大韓民国独立。</p> <p>9. 【鮮】 朝鮮民主主義人民共和国独立</p> <p>12. 世界人権宣言。</p>

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和24 (1949)	<p>理事会 2 回, 評議員会 5 回。</p> <p>3. 振興資金募集。</p> <p>5. 本会館にて本会第59回定期総会を開く。</p> <p>9. 購買部廃止。</p> <p>12. 北山城地方事務所, 向日町移転につき新館が5年振りに本会に帰る。</p>
昭和25 (1950)	<p>理事会 4 回, 幹事会 2 回, 評議員会 3 回。</p> <p>4. 理事改選。 鴨沂幼稚園開園 (京都府立鴨沂高等学校附帯の保育所廃止につき本会にて経営)。</p> <p>5. 復旧成った新館にて第60回定期総会を開く。</p> <p>6. 会員 2 名, 渡米留学仕行の為, 梶原完氏のピアノ演奏会開催。</p> <p>10. 会員名簿改訂版発刊に着手。</p> <p>12. 定款の一部変更につき, 臨時総会開催。</p>
昭和26 (1951)	<p>第 5 期 社団法人京都鴨沂会・学校法人京都鴨沂会時代 (昭和26年～昭和63年)</p> <p>理事会 2 回, 評議員会 4 回。</p> <p>3. 新名簿発刊。申込会員に送附。 同窓の楽人による音楽会開催。</p> <p>5. 本会館にて第61回定期総会開く。</p> <p>10. 学校法人鴨沂会設立。 世界最初のコンサート映画「巨星メニューイン」の鑑賞会をを弥栄会館に於いて開催。</p> <p>12. 会報発刊, 全会員に送附。</p>

社 会

1. 総選挙に共産党大量進出。○日本学術会議第一回総会。○法隆寺金堂炎上壁画焼失。
2. 安部磯雄逝去。
4. 団体等規正令実施。○単一為替レート決定。○府立西京大学開校。
5. 年令を満年令と改める。○シャープ使節団来朝。
6. 平事件。
7. 下山事件。○三鷹事件。○尾上菊五郎逝去。
8. 松川事件。○税制改革シャープ勧告案発表。○全米水上に古橋優勝。
10. 日本戦没学生手記「きけわだつみのこえ」を出版。
11. 湯川秀樹ノーベル賞受賞。○若槻礼次郎逝去。
10. 【中】中華人民共和国成立。

2. 金詰りで中小企業危機。
3. 民自党, 自由党と改称。○中尊寺ミイラ調査。○第三高等学校解散式挙行。
4. 府立洛北, 嵯峨野高校開校。京都市立洛北中・嵯峨野中は3.31廃止。
6. 共産党中央委員追放。
7. 金閣寺焼失。○京都市内小学校, 完全給食化。従来は副食中心。全国8大都市一斉。
8. 警察予備隊設置。○全労連に解散命令。○公務員レッドパージ行なわれる。○文化財保護委員会発足。
9. 「チャタレー夫人の恋人」記者, 発行者起訴。○ジェーン台風災害数名。
10. 公職追放第一次解除。○文部省, 学校の祝祭日行事に国旗掲揚・君が代斉唱をすすめる天野談話を通達。○池田成彬逝去。
11. 天野文相, 全国教育長会議で修身科復活国民実践要領を表明。○京都駅焼失。
12. 長岡半太郎逝去。○獅子文六「自由学校」。
2. 【中】中ソ同盟条約。6. 【鮮】朝鮮動乱始まる。11. 【愛】バーナード・ショー逝去。

1. ダレス特使来日。○仁科芳雄逝去。
3. マチス展。
4. 国電, 桜木町事件。○マッカーサー解任。リッジウェー就任。
5. 児童憲章制定。○京大原爆総合展開催。
6. ユネスコ加入。○林芙美子逝去。
7. 日本航空会社発足。○財閥解体完了の発表。
8. 第二次追放解除。○ピカソ展。
9. サンフランシスコ対日講和会議(全権吉田茂)対日平和条約・日米安全保障条約調印。○民間放送開始。○提琴家メニューイン来朝。○映画「羅生門」グランプリ受賞。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和26 (1951)	
昭和27 (1952)	<p>理事会3回，幹事会2回，評議員会2回。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 定款の一部変更につき臨時総会開催。 4. 理事改選。 5. 本会館にて第62回定期総会を開く。 6. 以後各学年の総会及各地支部会など続々と復活。 会報創刊号及第2号発刊。
昭和28 (1953)	<p>理事会5回，評議員会3回。 文部省より新定款認可（会誌91号記載）。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 京都府立鴨沂高等学校講堂に於いて伊藤裕代のピアノ独奏会開催。 聖護院御殿に於いて第63回定期総会開催。評議員改選。 12. 会誌第91号発刊。
昭和29 (1954)	<p>理事会8回，幹事会1回，評議員会3回。</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 理事改選。 5. 平安寮にて第64回定期総会を開く。

社 会

10. 社会党左右両派に分裂。
 11. 京大で天皇行幸事件起る。京大, 同学会解散告示。委員長ら8各を無期停学処分す。イラン石油国有化宣言。7. 【鮮】 休戦会談開始。

1. 李承晩ライン発表。
 2. 日米行政協定成立。○新京都駅落成。○府教委, 公立学校への越境入学禁止を通告
 3. 輸出貿易管理権返還。○北陸地震。○久米正雄逝去。
 4. 日華平和条約調印。○対日理事会・極東委員会消滅。○府教委, 公立学校越境入学で初の入学取消し処分(3名) 通告。
 5. メーデー事件。○昭25発行停止の「アカハタ」復刊。
 6. 日中貿易協定。○日印平和条約調印。
 7. 住民登録実施。○破壊活動防止法成立。○オリンピック(ヘルシンキ)に戦後初参加。レスリングに石井庄八優勝。
 9. 世界仏教徒会議開く。
 10. 第四次吉田内閣成立。○保安隊創設。○土井晩翠逝去。
 11. 明仁親王立太子。
 12. 科研にサイクロトロン再建。野間宏「真空地帯」。○この頃, 東大のポポロ(学内劇団) 事件, 京大吉田分校内の火炎ビン押収などの事件起る。
 11. 【米】 アイゼンハウアー大統領当選。

2. NHK, テレビ放送開始。
 3. 皇太子渡英。○自由党分裂し分派自由党結成。○中共帰還第一船興安丸舞鶴入港。
 4. 日米通商航海条約調印。
 5. 第五次吉田内閣成立。○日仏文化協定調印。○内灘基地反対運動。
 7. スト規制法成立。○日米MSA会談。
 8. 民間初の日本テレビ放送開始。○南山城風水害。
 9. 東大で国際理論物理学会。○三井労組無期限スト。
 10. 日韓会談決裂。○保全経済会休業。
 11. 分党派自由党解体。○荒神橋流血事件(学生デモ隊と警官隊と衝突)。
 12. 在ソ同胞第一次帰還船興安丸舞鶴入港。○奄美大島返還。
 3. 【露】 スターリン逝去。8. 【露】 水爆保有声明。【鮮】 7. 朝鮮休戦協定。

1. 憲法擁護国民連合結成。○平城宮址発掘。
 3. 日米MSA協定調印。○ビキニ原爆実験, 第五福竜丸事件(死の灰問題)。○岸田国土逝去。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和29 (1954)	<p>9. 京都市立音大附属幼稚部教室として、毎土曜日午後、新館1室、旧館2階全部提供の契約をす。</p> <p>10. 会誌第92号発刊。朝日会館で映画観賞会開催。結婚相談所主任本田くめ姉逝去につき、後任として村田知津姉就任。</p>
昭和30 (1955)	<p>理事会3回、評議員会3回。</p> <p>5. 枳殻邸で第65回定期総会開催。評議員改選。</p> <p>11. 朝日会館にて映画鑑賞会開催。 宮内庁より武部敏夫氏、貞明皇后実録資料調査のため、当地に出張中来館、本会誌記載の大正6年母校に行啓の記事を集録せられる。 会誌第93号発刊。</p>
昭和31 (1956)	<p>理事会4回、評議員会3回。</p> <p>1. 柏村理事喜寿祝賀会。</p> <p>5. 嵯峨林氏邸にて第66回定期総会を開催。 および12月に朝日会館で映画鑑賞会開催。 会誌第94号発刊。</p>

社 会

5. 教育二法案・防衛秘密保持法案成立。○近江絹糸争議。○京都旭ヶ丘中学問題。三教諭懲戒免職。
6. 自衛隊・防衛庁設置法案成立。○警察法案成立。
8. 京都小御所焼失。
9. 洞爺丸事件。○中村吉右衛門逝去。
10. フランスブルー展開催。○尾崎行雄逝去。
11. ビルマと平和条約調印。○日本民主党結成。○第一次片山内閣成立。
3. 【中】周・ネール平和五原則声明。7. 【仏】インドシナ休戦協定。

1. 法隆寺修理完了落慶式。
2. 無形文化財保持者指定。
5. 日中貿易協定調印。京大カラコルム探険。
6. 日ソ交渉開始。○セイロン日蝕観測参加。
7. 産休補教員設置法成立（婦人教師の産前産後の休暇法国会で成立したので）。○砂川基地反対運動。
8. 広島で原水爆禁止世界大会。○森永紛ミルクに砒素混入事件。
9. ガット加入発効。○京都市，北区，南区を置く。
10. 社会党両派統一。○金閣寺再建。○国勢調査（89,269,278人）。
11. 日米原子力協定調印。○保守合同で自由民主党結成，第三次片山内閣成立。○大山郁夫逝去。○ソ連新水爆完成発表。
12. 佐久間ダム完成。○安井曾太郎逝去。
2. 【露】ブルガーニン首相就任。4. 【英】チャーチル引退，イーデン首相が就任。

1. 原子力委員会発足。○原子力産業会議発足。
4. 原子力三法成立。○新教育法案で衆議院紛糾。○高村光太郎逝去。
5. 日比賠償協定調印。○憲法調査会法成立。○売春防止法成立。○マナスル登頂。○科学技術庁発足。○米ビキニ水爆実験。
6. 原子力研究所発足。○宮城道雄逝去。
7. 国防会議発足。○三木武吉逝去。○参議院で革新派が議席の1/3を突破。
10. 日ソ国交回復。○砂川事件。○新教育委員会発足（戦後教育民主化を目指して公選制で国民の直接選挙で選ばれた委員も知事市町村長の任命制となる）。
11. 南極観測船宗谷，東京港を出発。○東海道綜合線電化完成。
12. 国連加盟決定。○自民党総裁石橋内閣成立。
6. 【埃】ナセル大統領に就任。7. 【埃】スエズ国有化。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和32 (1957)	<p>理事会 4 回, 評議員会 4 回。</p> <p>5. 常盤殿祇園神社境内にて第67回総会を開く。弥栄会館にて京響特別演奏会開催。</p> <p>12. 会誌第95号発刊。</p>
昭和33 (1958)	<p>理事会 3 回, 評議員会 4 回。</p> <p>4. 理事改選。</p> <p>6. 京都府立鴨沂高等学校で第68回定期総会並びに本会創設70周年記念行事開催。</p> <p>11. 会誌第96号発刊。</p>
昭和34 (1959)	<p>5. 役員改選。</p> <p>5.20 栗田口青蓮院に於いて第69回定期総会開催 (客員 5 名, 会員65名出席)。 京大教授鯉坂二夫氏の講演を聴く。</p> <p>9.29 26日突如伊勢湾台風襲来, 同地方の惨禍甚大のため, 名古屋支部代表の下出貞姉と津支部代表の常盤井教子姉へ打電。</p> <p>10. 6 両姉より返信, 何れも無事, 同地方の会員の実情調査。</p> <p>12. 会誌第97号発刊。</p>
昭和35 (1960)	<p>4. 理事会 3 回, 評議員会 2 回。 理事改選。評議員改選。</p> <p>5. 第70回定期総会を比叡国際光ホテルで開催 (客員10名, 会員82名出席)。</p> <p>12. 第98号会誌発刊。</p>

社	会
<ul style="list-style-type: none"> 1. 南極観測隊昭和基地設定。○牧野富太郎逝去。○志賀潔逝去。 2. 第一次岸内閣成立。○小林古徑逝去。○岸首相訪米○川合玉堂逝去。 7. 松永文相、小中学校に「道義」に関する独立教科の設置を表明。 8. 米国防省日本駐留陸上部隊の撤兵開始を発表。○憲法調査会第一回総会を開く、社会党不参加。○東海村原子の火ともる。○国際ペンクラブ大会開催。 10. 国連安保非常任理事国に当選。○ネール訪日。○徳富蘇峰逝去。 10. 【露】ソ連人工衛生打上げ成功。ソ連原子力砕氷船進水。 	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 日本インドネシア平和条約・賠償協定調印。 2. 横山大観逝去。 3. 文部省、道徳教育実施要綱発表。○関門トンネル開通。 4. 売春防止法全面施行。○A級10戦犯赦免決まる。 5. 中共貿易取消しを通告。○総選挙。○第三回アジア競技大会、東京に開催。 6. 原子力動力協定を米英と調印。 10. 安保改定協定交渉開始。 12. 一万円札発行。○東京タワー完成。○この年、勤評反対斗争全国に起る。 1. 【米】米人工衛星打上げ。2. 【埃】アラブ連合成立。 	
<ul style="list-style-type: none"> 1. メートル法実施。○キューバ革命。 3. 社会党訪中使節団出発（団長・浅沼稻次郎）。○原子力燃料公社、わが国最初の金属ウラン完成。 4. 皇太子殿下、正田美智子さんとご結婚。○永井荷風逝去。○高浜虚子逝去。 5. 防衛二法案成立。○府立西京大学は府立大学と改称。○山城高校事件。 6. 松方コレクションを陳列する国立西洋美術館開館。 9. 伊勢湾台風死者1,239、行方不明1,173。○文部省初の教育白書発表。 11. 社会党分裂、西尾派社会クラブ結成。○安保反対のデモ隊国会構内に乱入。○東京で正倉院展。 12. 北朝鮮送還始まる。○安保反対一斉早退斗争の関係者処分行われる。 1. 【仏】ドコール大統領就任。8. 【露】ソ連宇宙ロケット月に到着。 	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 全学連羽田デモ事件。○日米安保条約・行政協定調印。○民主社会党結成（委員長西尾末広）。○三井三池炭鉱争議始まる。○火野葦平逝去。 2. 皇孫浩宮ご誕生。三池争議激化。 4. 京都会館落成。○賀川豊彦逝去。 5. 衆議院安保条約強行採決。○安保反対斗争激化。○中村勘三郎ら歌舞伎渡米。 6. 米大統領訪日中止。○河上丈太郎刺傷。岸信介刺傷。○第一次池田内閣成立。 	

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和35 (1960)	
昭和36 (1961)	<p>2. 理事会 2 回, 幹事会 1 回, 評議員会 4 回。</p> <p>5.13 第71回定期総会を京都会館第 2 ホールで開き, 総会終了後引き続き本会の基金募集のため音楽会を催す (新学制により母校を失い, それにより入会者激減のため)。山口裕子 (18才) ピアノ, 和田啓子 (16才) ヴァイオリン, 岩崎淑伴奏者。昨年度音楽コンクール第 1 位の方々に梅田志づ姉の尽力による。盛会であった。</p>
昭和37 (1962)	<p>理事会 3 回, 評議員会 4 回, 幹事会 4 回。</p> <p>5.20 第72回定期総会を国際ホテル (二条城前) で開催, 416名出席, 京都支部再結成について説明せられた。</p> <p>9.26 柏村瑞代表理事逝去。8月初旬より病臥, 9月下旬脳軟化症, 60年に近い歳月本会にご自身のすべてを捧げられた。</p> <p>9.29 故柏村瑞姉告別式自宅に於いて挙式, 多数参列。</p> <p>10.30 故柏村瑞姉の追悼慰霊祭, 東山高台寺に於いて営まれた。</p> <p>10. 並河徳姉代表理事に就任。</p> <p>2. 会誌第100号発刊。会員名簿作成。</p>
昭和38 (1963)	<p>理事会 9 回, 幹事会 2 回, 評議員会 5 回。</p> <p>5.20 第73回定期総会 (松下電機高槻工場に於いて開催, 244名出席)。</p> <p>9. 高台寺にて柏村姉一周忌法要を営む。</p> <p>12. 会誌第101号発刊。</p>

社 会	
<ul style="list-style-type: none"> 8. ローマ五輪大会に参加（金7・銀7・銅7のメダル得）。 9. NHK等8局カラーテレビの本放送始める。○総選挙。○吉井勇逝去。 10. 浅沼稻次郎刺殺。 12. 第二次池田内閣。○日英文化協定に調印。○南ベトナム解放戦線結成。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 【露】太平洋へ長距離弾道ロケット発射。 11. 【米】ケネディ大統領当選
<ul style="list-style-type: none"> 1. 日ソ民間文化協定調印。○日本ブラジル文化協定調印。 2. 右翼少年嶋中中央公論社長邸を襲う。 3. 河上丈太郎社会党委員長就任。○日光東照宮薬師堂全焼。 4. 京都府立植物園再開（戦後米進駐軍に占用されていた）。 6. 防衛二法案成立。○農業基本法成立。○市川猿之助ら歌舞伎訪ソ。 7. 京都市電北野線廃止。○北陸トンネル開通。 9. 第二室戸台風災害。○小・中・高校抽出全国学力調査実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 4. 【露】人間衛星船成功無事帰る。5. 【鮮】韓国軍事クーデター。7. 【鮮】朴正熙政権を把握。8. 【独】東西ベルリン交通制限。
<ul style="list-style-type: none"> 2. 臨時行政調査会発足。○南極昭和基地一時閉鎖。 3. 室生犀星逝去。 6. 丹後半島一周道路完成。 7. 参議院選挙。 8. 堀江青年ヨットで太平洋横断に成功。 9. 吉川英治逝去。○新丹那トンネル貫通。○原研の国産第一号原子炉点火。 10. 正宗白鳥逝去。 12. 日中民間貿易議定書調印。 	<ul style="list-style-type: none"> 2. 【米】米国人間衛星船成功。10. 【米】ソ連のキューバミサイル基地建設に対応、海上封鎖を宣言、平和の大危機となる。
<ul style="list-style-type: none"> 5. 京都市体育館開館。○久保田万太郎逝去。○黒四発電ダム完成。 7. 経済協力開発機構（OECD）日本の加盟承認。 8. 部分核実験停止条約に調印。 9. 松川事件無罪確定。 10. 日本で原子力発電に成功。○北京で日本の工業展を開く。 11. 府立総合資料館開館。○第一回能研テスト実施。 12. 日米テレビ宇宙中継成功。○南極観測再開決まる。 	<ul style="list-style-type: none"> 11. 【米】ケネディ大統領暗殺。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和39 (1964)	<p>理事会12回，幹事会8回，評議員会8回。</p> <p>4. 役員改選。梅田志づ姉代表理事に就任。</p> <p>10. 定款改正を議せられた際に，戦後の貨幣価値の激変により旧定款第3章第8条の河原奨学資金は事実上空文となったのでこの条項を抹消し，この資金の残余をもって河原先生のご遺徳を記念する記念品に代えて保存するという議案が提出せられた。この資金の由来を知悉せられる石原千穂，大谷啓子，志保田とし，安立れん，種山いくの五姉は発起し世話人となり有志評議員の醸出によって往年の額面4,500円を調達し，新定款に河原記念基金として残るよう提案。役員会もこれを承認。</p> <p>5.20 第74回定期総会を府立総合資料館で開催，226名出席盛会。</p> <p>10.10 会誌102号発刊。</p>
昭和40 (1965)	<p>理事会2回，評議員会4回。</p> <p>5. さきに新定款に残ることになった河原記念基金は，現在の元金では，故河原先生のご遺志に添い難いので，募金によって現在の時価に相当する金額135万円を目標とする募金計画を前述の世話人名義で発表せられた。これより引続きこの活動は孜々として続けられた。</p> <p>5.20 本会第75回定期総会，支部第4回総会を南禅寺何有荘で開催，459名出席。定款改正案は可決された。よってこの案を文部省に申請，11月17日認可を得た。これによって会費年額300円，終身会費5,000円と決定。代表理事は会長となる。</p> <p>10. 支部主催，本会後援の運動会を開催。府立聾学校（仁和寺裏），体育館（小雨の為）。出席会員全員楽しむ。</p>
昭和41 (1966)	<p>理事会11回，幹事会11回，評議員会7回。</p> <p>1.25 会誌103号発刊。</p> <p>4. 役員改選。会長に荒木せつ姉就任。</p> <p>5.20 本会第76回総会，第5回京都支部合同総会を都ホテルで開く，257名出席。</p> <p>8. 結婚相談所主任村田姉辞任。清水勝子，狩野宮子両姉が委員就任に決定。</p> <p>10.30 京都支部主催，本会後援の運動会を府立鴨沂高等学校々庭（旧母校）で開催。参加者は，好天に恵まれ久しぶりに運動を楽しみ盛会であった。</p>

社 会

4. 国際通貨基金（IMF）八条国に移行。○OECD正式加盟。○長岡京、大極殿跡を史蹟公園に指定。
 5. 府、交通相談所設立。○佐藤春夫逝去。
 6. 新潟大地震。
 9. 常陸宮家創立。○双ヶ丘問題起る。○府、長田野工業団地造成計画決定。
 10. 佐藤栄作内閣成立。○東海道新幹線開業。○オリンピック大会東京で開催（金16、銀5、銅8メダルを獲得）。○公明党結成。○米、原子力潜水艦佐世保入港。
 11. パラリンピック開催。○天ヶ瀬ダム完工。
 12. 丹後地方農産物流通センター完工。
1. 【仏】中国を承認。5. 【印】ネール逝去。10. 【中】核実験実施。10. 【露】フルシチョフ首相解任。11. 【米】ジョンソン当選。

1. 花柳章太郎逝去。○三船久蔵逝去。衆議院予算委員会で三矢計画を追及。
 3. 財団法人文化財保護基金設立。○山陽特殊鋼倒産負債500億円戦後最大。○ILO87号条約承認。○京都府の鳥「おおみずなぎどり」と選定。
 6. 日韓基本条約調印。
 7. 河野一郎逝去。○谷崎潤一郎逝去。○吉展ちゃん事件。
 8. 佐藤首相沖繩訪問。○池田勇人逝去。○高見順逝去。
 10. 第10回国勢調査(京都府人口210万2,808人)。○朝永振一郎ノーベル物理学賞を受賞。
 11. 日韓条約案件を強行採決。○市川団十郎逝去。
1. 【英】チャーチル逝去。【尼】インドネシア国連脱退。2. 【米】米、北ベトナムの爆撃を開始。3. 【露】ソ連初の宇宙遊泳成功。6. 【米】米、国宇宙遊泳に成功。

1. 早稲田大学紛争（大幅な学費値上げ反対）。
2. 全日空機東京湾墜落死者133。○日本PTA全国協議開催会。○府立勤労会館開館。
3. 英国BOAC機富士山麓墜落。○国鉄運賃値上げ。○丹後海岸を府立自然公園に指定。
4. 古都保存法施行。
5. 国立京都国際会館開館。
6. 建国記念日など祝日法改正案成立。
7. 祇園山鉾巡行一本化。
9. 中教審「期待される人間像」答申。○府の木「北山杉」を選定。○京都府婦人センター開所。
10. 共和精糖事件、政界の「黒い霧」問題追及。○中教審「次期中等教育拡充について」答申。
11. 全日空YS-11松山空港沖海中墜落。○文部省、学力調査を3年おきにする方針を発表。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和41 (1966)	
昭和42 (1967)	<p>理事会12回，幹事会1回，評議員会6回。</p> <p>1.15 会誌104号発刊。</p> <p>4. 大槻文枝姉が結婚相談所委員に加わられる。</p> <p>5.21 第77回京都鴨沂会，第6回京都支部合同定期総会を琵琶湖ホテルで開く。財政強化の為の事業を会員に訴え，満場で承認をうける。</p> <p>10. 会員名簿作成，12月中旬迄に会員希望者に発送。</p> <p>11.12 バザー開催，会場は本会館と府立鴨沂高等学校体育館，1,000名を超える入場者で賑わい，会員手製による手芸品，模擬店の盛況で収益を上げる事ができた。</p> <p>この年に188名の新入会者を迎えた。昭和24年卒，昭和20年～21年母校に入学の方々である。</p> <p>第二次世界大戦中に母校生徒の修練農場であった府下久世郡寺田村大谷における約3,000坪の土地のうち，そのほとんどが農地改革の際他人の手に移ったが，425坪が母校元校長鈴木博也先生の名義で残っていることが判明し，これから母校旧職員，府，府教育委員会管理課，府立鴨沂高校，本会々員のさまざまな形での協力があり，母校卒業生の団体である本会の所有に帰せしめる努力が重ねられた。</p>
昭和43 (1968)	<p>理事会8回，幹事会2回，評議員会10回。</p> <p>1.15 会誌105号発刊。</p> <p>3. 役員改選評議員会を開く，新評議員より幹事選出。幹事より理事選出。理事中より会長，副会長，常務理事を選出。</p> <p>5. 新設電話申込み。新設電話を本会用とし旧設電話を鴨沂学園用とすることに決定。</p> <p>5.13 明治39年卒桑田香姉より河原先生ご遺墨寄附の件を理事会に報告される。</p> <p>5.21 第78回京都鴨沂会，第7回支部合同定期総会を国立京都国際会館大会議場で開催。新役員承認。明治100年に当る本年は母校の前身，女紅場創立95年にも相当し，本会も創設80年を本年8月に迎えるという記念すべき総会である。会費年額500円に改訂の件可決。明治時代の卒業生に長寿を寿ぎ，午後は河原，大石，鈴木3校長の三代にわたる教え子が次々立って思い出を語り，盛會裡に有意義な総会を終る。</p> <p>11.17 鴨沂会友愛セールを開く。会場は，主として新館。昨年のバザーの如く規模の大きい催しは，会員の負担になるという事で小規模にして前売券を発行せず，寄附物品，委託品の範囲にした。目的は会員の福利と社会福祉に寄与する事であった。収益は昨年度の半分程度。</p>

社 会

3. 【米】米国8号ドッキングに成功。4. 【米】米軍B52初の北ベトナム爆撃。
 8. 【中】北京で紅衛兵旋風起る。12. 【米】米機ハノイ爆撃。
2. 米原潜シードラゴン佐世保入港。
 3. 沖繩船舶の日の丸併揚を米国合意。○府、東寺百合文書買上。
 4. 府立向日ヶ丘養護学校開校（肢体不自由児）。
 6. 山陽本線で時限爆弾爆発18名死傷。
 7. 防衛二法案参議院本会議で成立。
 8. ユニバーシアード東京大会開幕。
 10. 消費者米価・私鉄運賃値上げ。○全学連羽田で激突。○吉田茂元首相逝去，国葬となる。
 11. 幻の原爆映画，米国務省から返還。○佐藤ジョンソン日米首脳会談。○第二次佐藤内閣成立。
 12. 世界初の心臓移植南アの病院で成功。
1. 【米】宇宙船アポロテスト中に炎上3名死亡。5. 【加】モントリオール万国博開幕。
 9. 【米】サーバイヤー5号月面軟着成功。
1. ふじ初の南極大陸横づけ。○米原子力空母エンタープライズ佐世保入港。○600年を誇る種靴の靴屋三左エ門倒産。○えびの地震。
 3. 兵庫県公立高校学科なし入試実施。○東大インターン紛争で17名処分。
 4. 小笠原返還協定調印。
 5. 丹後海岸国立自然公園に指定。○日本万国博参加国会議京都で開催。
 6. 文化庁発足。○米軍機九大に墜落。○京都府庁100年記念式典。
 7. 郵便番号制実施。○参議院選挙，タレント上位当選。○文部省，神話の取扱いについて内簡。
 8. 日本で初めて心臓移植。○飛騨川にバス2台転落104名死亡。○文部省，教育汚職続発で通達。
 9. 大阪府教委，高校生の政治活動禁止通達。○日大，1万5,000人の大衆団交ひらく。
 10. アポロ7号からテレビ，ナマ中継。○川端康成ノーベル文学賞受賞決定。○政府，明治百年記念式典開催。
 11. 沖繩初の公選主席選挙屋良朝苗当選。
 4. 【米】アメリカ黒人指導者キング牧師暗殺。6. 【米】ケネディ議員暗殺。
 8. 【墨・比】メキシコ，マニラに大地震。11. 【米】米大統領選ニクソン当選。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和43 (1968)	<p>京都支部は昭和37年再発足いらい、本会の事業の対社会的実践部門を担当し、教育、社会関係の事業や文化活動を盛んにするとともに、これによって会員に奉仕し且、一般婦人への社会教育活動にも当り、会員の本会に対する関心を高める上に大きな成果を挙げて来た。これら支部の諸活動に対し、本会は年々の予算に事業委託金を組んでこれを交付しており、本部支部の一体感は数年来の合同総会開催にも顕著にあらわれている。</p>
昭和44 (1969)	<p>理事会7回、幹事会5回、評議員会7回。</p> <p>1.15 会誌第106号発刊。</p> <p>鴨沂結婚相談所委員清水勝子姉辞任。</p> <p>5.20 第79回京都鴨沂会、第8回京都支部合同定期総会を枳殻邸に於いて開催、客員13名、会員376名、午前中を第一部とし、主として総会行事、午後を園遊会とした。</p> <p>8.2 本会としては画期的な催しというべきヨーロッパ旅行団37名出発（外に添乗員1名）。</p> <p>8.23 上記旅行団、三週間にわたる七ヶ国歴訪の旅を終え帰朝。</p> <p>10.26 バザー開催。恒例の会員の寄附物品、商社の委託品、会員の制作になる手工芸品、これには大阪支部からの協力品も加えられて賑々しく開店、社会福祉の事業を助ける部も従前のまま行い、模擬店も復活して大繁昌。風雅なポスターの呼びかけで、1,000人を遙かに上廻る来場者を得て盛況裡に閉幕した。</p>
昭和45 (1970)	<p>理事会14回、幹事会2回、評議員会6回。</p> <p>1.15 会誌第107号発刊。</p> <p>4.30 河原記念基金締切日、募金総額1,422,952円、これを世話人代表志保田とし姉本会に持参、寄附せられた。河原記念基金は新定款第36条の2に蔽として明記されている。</p>

1. 京都美術館のロートレック展「マルセル」盗難。○京大・立命で建物封鎖紛争激化。
2. 東京米国大使館に反日共系学生乱入。○粟田神社放火全焼。
3. 表日本に豪雪, 明治以来の積雪記録。○東大加藤一郎学長を制服警官護衛下に出出。
4. 首都, 沖縄デーに実力デモ, 950人逮捕。○立命大, 末川博総長退任。
5. 国鉄旅客運賃平均15%値上げ実施。○京大内封鎖拡大, 府警は京大に立入解除。
○正体不明の伝染性奇病「スモン病」が府下に多発。
6. 水俣病患者112人, チッソ会社に4,200万円の慰謝料請求訴える。
7. アポロ11号, 16日人類初の月着陸に成功。全世界にテレビ中継。
8. 222日間に及んだ異常国会は史上最高の18回の強行採決を行ない終了。
9. 紛争中の京大・滋賀大・立命大授業開始。○同志社大, 初の機動隊導入封鎖解除。
○2,000人の機動隊京大に導入56人逮捕。○京都市内3カ所の路上に火炎ビン爆発。
○37年間のトロリーバスも姿を消す。○マーガレット王女夫妻入洛。
10. アポロ11号持帰りの月の石日本へ。
11. アポロ11号の3飛行士夫妻来日, 文化勲章が贈られる。
12. 中京史跡神泉苑焼失。
 1. 【典】スエーデン政府, 北ベトナム政府を正式承認。
 1. 【伊】伊国政府, 中国承認。1. 【露】ソ連, 金星へ無人宇宙船5・6号相次いで打上げ。3. 【米】米国3人乗宇宙船母艦と月着陸船ドッキングに成功。4. 【仏】ドゴール大統領, 国民投票で敗れ辞任。

この年, 各地国公私大に於いて封鎖事件次ぎ, さわぎが頻々, 機動隊の出動等不穏な1年であった。

1. 「月科学会議」第1日の報告で月誕生46億年前と発表。○京大医学部は無期限スト解除し, 京大全面正常化。○府立文化芸術会館オープン。○京都御所渡廊の復元工事完成, 紫宸殿小御所と結ばれた。
2. 初の国産衛星144分で地球1周。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和45 (1970)	<p>6. 3 河原記念基金世話人の五姉に感謝状贈呈の件と同基金の金利を鴨沂学園に寄附する件を併せて理事会で議決。奇しくも世話人代表の志保田姉がその前日逝去せられた旨の通知を受け、即日その日付（6月3日付）で感謝状を作成、6月4日先ず志保田姉に告別の席上追贈した。</p> <p>6. 3 第108号より会誌発行日を次のように決定。すなわち本会誌第108号は、昭和45年度の報告を内容とし、昭和46年5月20日に発刊、これより後は前年度のこの部分再記前年度の報告をその年度の5月20日（定期総会当日）発刊することとなった。その年の報告を5月20日（定期総会当日）発刊することになった。</p> <p>7. 3 河原記念基金は本会財産目録の基本財産に1,420,000円が住友信託銀行の貸付信託として加え、残金2,952円は本会名義の郵便貯金とし、今後信託の金利を郵便貯金に繰入れ、この郵便貯金は挙げて鴨沂学園の教育的な費途に充てられるという条件で寄附することを議決した。</p> <p>7. 3 昭和47年に迎える母校創立100年記念日を本会に於いて祝うべき計画がはじめて議せられた（理事会）。これより母校創立100年記念事業準備委員会、次いでその拡大による実行委員会が編成せられ、現職評議員全員がこれに加わり、時々熟議を重ねることとなる。</p> <p>8. 昭和42年来懸案であった城陽町寺田の土地の件、鈴木博也先生は名義上の所有者として直ちに本会に譲渡することを申出られ、書類を提出せられていたが同土地が農地であるため、譲渡を受けて後の利用目的、その土地に設ける建設工事費等の金額や調達方法、さらにその調達の保証、測量、設計の図面などの必要書類を調達することの必要に迫られ、そのため奔走を続けた。</p> <p>9. 7 前述の書類は同土地が雑種地への地目変更を認められたら不必要となり、簡単に譲渡を受けることができると判り、地目変更許可願を提出した。</p> <p>9.24 城陽町農地委員会より農地から雑種地への地目変更許可書を受領。</p> <p>9.29 登記手続のため城陽町の法務出張所に理事2名出向く。</p> <p>10. 2 登記完了、京都府久世郡城陽町大字寺田小字大谷に面積425坪（1,275m²）本会の財産に加わる。</p> <p>10.25 バザー開催例年のとおり、商社の委託品と会員寄附物品との販売は今回もこれを行い、制作品部には新しく支部コーナーを加え、各地支部の所在地を示す地図を壁面に貼り、その前に各地の名産品や民芸品を展示、即売して好評をえた。また京都はじめ各地支部会員の格調高い趣味と技術を示す制作品も豊かに展示販売せられ、模擬店も引継ぎ会員の労による品々が提供され、盛況であった。</p>

社 会

3. 15日, 世界77カ国参加「日本万国博」開会。○国連発表, 世界人口34億8,000万, 日本は世界で第7位。○言論・出版妨害問題の真相究明議員集会。○日中の信頼回復へ自民党松村謙三・藤山愛一郎ら北京へ。○羽田・福岡便の日航機「よど号」暴徒9人乗取り138人監禁される。○湯川秀樹博士京大で「サヨナラ講演」。
4. 日航機事件, 山村運輸次官身代り, 乗客全員解放。北鮮が日航機の送還を発表。○沖縄の国政参加特別法成立。○府, 蜷川知事初の6選。○府立植物園10周年祝日本の森公開。
5. 来春から小学校社会科教科書に神話大幅に復活。
6. 日米繊維交渉事実上決裂。○種痘ワクチンで乳児死亡, 厚生省使用禁止を指示。○安保条約自動継続に政府声明。○反安保統一行動に全国77万人参加(23日)。
7. 教科書裁判(家永教授)東京地裁で勝訴。○東京で光化学スモッグにより女高生50人中毒。○内閣に公害対策本部スタート。○西条八十逝去。
8. 心臓移植の和田教授証拠不十分で不起訴。○桐竹紋十郎逝去。
10. 佐藤首相, 国連総会で初演説。佐藤・ニクソン会談, 繊維交渉に合意。
11. 18日, 米国繊維日本案を拒否。○16日沖縄から初の国会議員7人誕生。○楯の会三島由紀夫, 自衛隊に乱入割腹自殺。○倉敷大原美術館ルナールなど名画盗難。○3日四条広場, 人間回復。○「哲学の道」開通式。
12. 10月の国勢調査で日本人人口一億突破。○日中国交回復促進議員連盟が超党派で発足。○沖縄コザで群衆ら5,000人暴動, 一部は嘉手納基地に乱入放火。
4. カンボジア軍の大量虐殺によりメコン川に死体数百。4. 【中】中国人工衛生に成功世界5番目。○カンボジア亡命のシアヌーク殿下, 民族連合政府樹立。9. 【露】ソ連ルナール16号, 月の豊かな海探査。9. ナセル大統領カイロで急死。10. カナダ・中国が国交樹立で共同声明。国府はカナダに即日断交。11. 【仏】ドゴール前仏大統領逝去。11. 【露】ソ連ルナール17号打上げ, 月面東で科学探査開始。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和46 (1971)	<p>理事会18回，幹事会1回，評議員会8回。</p> <p>3.31 結婚相談所の報告，累計男子240名女子472名の申込があり，本年度（昭和45年度）のみで見合件数約50組，成立件数7組。</p> <p>5.20 第81回京都鴨沂会，第10回京都支部の合同定期総会が京都ホテルで開催せられた。出席者約300名，午後は各クラス毎に自由に懇親会を持った。また遠来の各地支部長との懇談により，本会と支部との交流をいよいよ緊密にし，本会の事業，ことに母校創立100年記念事業への協力方要請をなすを得た。その他支部会等への出向につき意見を交換し，建設的結論を得た。</p> <p>6.11 1月以来の理事会に於いて案を練った母校創立100年記念式典の構想案が提出せられ，具体的な準備に入る。</p> <p>7. 2 式典を府立鴨沂高等学校々舎を借用し，5月21日，定期総会と二本立挙行とすること，式次第の外廓を決定。沿革誌の資料蒐集や記念品その他当日の接待等を協議。</p> <p>8. 5 記念事業準備金につき，7月21日の実行委員会に於いて1人3,000円以上という案が可決せられた。なお同日実行委員長・武居妙子，副委員長・荒木せつ，梅田志づ，岡和枝の三姉と決定承認を得た。</p> <p>10.24 バザー実施支部コーナーは前年よりはるかに上廻る各地支部の出展物を得，京都支部の洋裁手芸部の盛んな協力があったため，製作品部は豊富な品物を確保，模擬店も昨年よりさらに入場者が増し，二階三階の委託品，寄附物品の部も引きも切らぬ来会者により収益をあげ大成功を収めた。</p>
昭和47 (1972)	<p>理事会6回，評議員会2回（但し1月および2月の間）。</p> <p>1. 7 旧冬中に母校創立100年記念事業実行委員長，副委員長の承認をえた趣意書の発行につき協議，印刷して発送と決した。</p> <p>1.20～2.10 上述趣意書発送，岡会長，鴨沂学園長受諾の決意表明。</p> <p>2.16 5月21日の式典および準備期間中の理事の役割決定。当日の式次第時間割当等決定。</p>

社 会

1. 新和歌浦で旅館全焼死亡175人，新記録。○葉山御用邸全焼。
2. 中国周首相・藤山の初会談。一つの中国、で人事交流を提案。
3. 日米繊維は，米政府声明で収拾へ。○成田国際空港予定地代執行で機動隊出動。
○入試問題売買事件が刑務所汚職に発展。○関東の郵便局銀行連続強盗は赤軍派の犯行と警視庁追及。○京大3年ぶりで卒業式。
4. 最高裁，青法協会員熊本地裁官本判事補の再認拒否。○大阪府黒田革新知事当選。
○東京都美濃部知事再選。○両陛下，広島原爆慰霊碑に初のご参拝。○市川寿海逝去。
5. チッソ株主総会大混乱。○婦人解放運動の平塚らいてう逝去。
6. 沖縄返還協定，衛星中継で日米同時調印（17日）。○イタイイタイ病訴訟，富山地裁が原告勝訴に判決。○祭ラッシュに歓声（1日）。
7. 公明党訪中，共同声明に調印。復交五原則を確認。○米7艦隊の一部日本の肩代りとレアード長官言明。○函館上空で東亜国内航空機遭難全員生存者なし。○米子銀行強盗，過激派の2人逮捕。○犯人大久保による榛名湖畔女高生殺し，8人目の遺体発見。
○全日空機，自衛隊と空中衝突墜落，162人全員死亡絶望。岩手県警，自衛隊機の生存者市川二曹・隈一尉を逮捕。○京都教育大学附属学校で封鎖騒ぎ，機動隊出動。
8. 両陛下ご渡欧。○佐藤首相中国代表権で米国方針に同調示唆。○日韓関係会議，経済協力強化の共同声明。○ドルショックで株式相場の暴落。外為相場もマヒ状態。○大蔵省21日から円の国外持出し制限を撤廃。財界早急な平価調整を要望。○自民党川崎秀二らの訪中実現。○松村謙三逝去。葬儀に王国権中国代表参列。○社・公両党首脳と王国権会談。○日本変動相場制を実施，円は実質的切上げ。○京大で金属ナトリウム大量盗難。

1. 【露】金星7号の初の軟着陸に成功。金星の気温は475度。3. 【米】米軍事法廷，ソンミ村虐殺のカーン中尉に第一級殺人の判定。4. 【中】中国，米卓球団を招き22年ぶり民間相互交流へ。5. オーストリアも中国と国交樹立，台湾の地位に触れず。5. 【露】ソ連火星3号打ち上げ。5. 【米】米の火星探査機マリナー9号打ち上げ（半年後に到着）。6. リビア中国を承認，国府承認上廻る。7. 【米】米大統領5月までに訪中受諾と両国で同時発表。8. 【米】ロジャース米国務長官，中国の国連参加に支持表明。8. トルコ・ペルーも中国を承認。8. 【米】ニクソン，ドル防衛策を発表。8. EC緊急理事会，通貨危機対策の合に失敗。

- 1.24 グアム島の密林で元日本兵・横井庄一が発見される。2月2日帰国。
- 2.3 第11回冬季オリンピック大会札幌で開催。
- 2.16 群馬県妙義山中で連合赤軍逮捕。19日連合赤軍5人軽井沢の浅間山荘に人質をとり籠城。
28日浅間山荘破壊の強行作戦で人質救出。全員逮捕（浅間山荘事件）。
- 3.7 妙義山中の連合赤軍リンチ殺人発覚，14人の遺体が発掘される。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和47 (1972)	<p>2.15 岡会長，学校法人理事長，鴨沂学園長，鴨沂幼稚園長に就任。</p> <p>2.25 建林，桜井，両副会長，学校法人理事に就任。これにより，柏村代表理事時代に於ける体制となり，学校法人との関係は二にして一となる。</p> <p>3.14 城陽町の所有地，隣接土地所有者の中の一ととの境界設定により，境界も全部定まり杭を打つ。同時に社団法人京都鴨沂会所有地の立札を立てた。</p> <p>京都支部の活動状況は年を逐うて活気を示しつつある。昭和38年度からの俳句，ドライブ，英会話，名園鑑賞の各部中，ドライブ，英会話の2部は現在は一応解散しているが，俳句部は39年度発足のコーラス部，手芸部（一たん休部状況にあった）が45年度より復活，同時に発足の洋裁部，謡曲部とともに，趣味を同じくする会員の同好会というべき部であり，年齢をこえて楽しみながら技能を磨つつあるグループである。一方昭和38年度以来名園鑑賞部から美術鑑賞部となった部と，初め教養部と称しその後教養講座部，文化講座部と名称の移変りのあった部が44年度統合せられた文化部は，一般婦人の聴講をも歓迎し，社会教育的役割を果しつつあり，本会の定款にいう社会活動部門を支部が担当している働きの一つである。なお年々京都支部は施設慰問の行事を行ない，如上活動と別な形の働きをも続けている。</p> <p>理事会15回，評議員会5回（昭和47年度）。</p> <p>5.20 鴨沂会誌109号発行。</p> <p>5.21 第82回鴨沂会通常総会・第11回京都支部合同総会開催（鴨沂高校3F講堂） 母校創立100年祝賀式典。</p> <p>7.7 NHK「教育100年の歩み」に母校のありし姿を録画される。</p> <p>10.29 バザー開催。 教育援助費15,000円。</p>
昭和48 (1973)	<p>理事会12回，評議員会5回（昭和48年度）。</p> <p>5.20 鴨沂会誌110号発行。</p> <p>5.21 第83回通常総会開催（京都府立体育館）。</p> <p>会長 岡 和枝 副会長 櫻井 あや 建林 雪子</p> <p>10.28 バザー開催。 教育援助費80,000円。</p> <p>心理学講座 5回 鈴木 清 時事講座 5回 犬石 隆 文学講座 「日本文学の流れ」5回 土橋 寛，清水好子，寿岳章子，井口 寿， 十川信介 「花鏡」講話 世阿弥元清著 5回 源 豊宗</p>

社 会

- 3.15 山陽新幹線，新大阪—岡山間開通，50年3月10日岡山—博多間開通。
- 3.26 奈良・明日香村の高松塚古墳から極彩色の壁画発見。
- 5.15 沖縄の施政権返還。沖縄県発足。
- 5.30 日本人ゲリラ3人がイスラエルのテルアビブ国際空港で自動小銃を乱射。26人死亡。
- 6.25 沖縄初の知事に革新の屋良朝苗。
- 7. 6 佐藤内閣総辞職。7日田中角栄内閣成立。
- 7.24 四日市ぜんそく訴訟で津地裁四日市支部が住民側（原告）全面勝利の判決。
- 8.26 第20回オリンピック・ミュンヘン大会開催。9月5日 アラブゲリラがミュンヘンの選手村に侵入，イスラエル選手11人を殺害。
- 9.25 田中首相訪中，周首相と会談日中国交正常化達成で合意。27日毛主席と会見。9項目の共同声明。
- 11. 5 上野動物園でパンダ初公開。
- 12. 昭和47年の地価公示価格は全国平均35.9%上昇。（田中内閣の列島改造論による土地ブーム）。

- 1. 1 拡大EC発足。
- 1.11 駐中国日本大使館，北京に正式発足。
- 1.27 ベトナム和平協定正式調印（パリ）。28日停戦発効。
- 3.11 EC 6カ国の共同変動相場制への移行を決定（英は不参加）。
- 4.12 国民の祝日法改正公布・施行。「振り替え休日」実施。
- 6.15 家永三郎東京教育大学教授の「新日本史」，文部省の教科書検定に合格。
- 7. 6 「生活関連物資の買占め・売惜しみに対する緊急措置法」公布。
- 8. 8 韓国の金大中前大統領候補東京のホテルから誘拐（金大中事件）。
- 9.18 第28回国連総会，東西両独の加盟を承認。
- 9.21 日本と北ベトナムの国交交渉妥結。
- 9.26 田中首相ソ連を訪問。北方領土問題は未解決であることを確認。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和48 (1973)	<p>通年講習会：謡曲 書道 茶道 俳句 製菓 料理 洋裁</p>
昭和49 (1974)	<p>理事会10回，評議員会6回（昭和49年度）。</p> <p>3.29 鴨沂学園・休校届を「府」へ提出，受理される。</p> <p>5.20 鴨沂会誌111号発行。</p> <p>5.20 第84回通常総会開催（東本願寺涉成園＝枳殻邸）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員改選 会長 岡 和枝 副会長 堀 愛 建林 雪子 ・会費：51年度会費から1,000円に改正（オイルショック，物価高騰）。 <p>9.14 会員名簿発行（7年振り1,000冊）。</p> <p>10.7 バザー開催。</p> <p>教育援助費80,000円。</p> <p>時事講座 犬石 隆夫 5回 和田 洋一 2回</p> <p>文学講座 源 豊宗 5回 寿岳章子 5回</p> <p>文化財映画 京都府教育庁 5回</p> <p>通年講習会：謡曲 書道 茶道 俳句 製菓 洋裁</p>
昭和50 (1975)	<p>理事会10回，評議員会4回（昭和50年度）。</p> <p>5.2 会費値上げに伴う定款一部改定。</p> <p>5.20 鴨沂会誌112号発行。</p> <p>5.20 第85回通常総会開催（洛西妙心寺本坊）。</p> <p>10.20 バザー開催。</p> <p>教育援助費80,000円。</p>

社 会

- 9.29 筑波大学法公布（東京教育大学廃校）。
- 10.17 OAPC緊急閣僚会議石油の生産削減とアラブ敵対国への供給制限を決定（石油危機）。
- 10.23 エサキ・ダイオード発明の江崎玲於奈博士ノーベル物理学賞受賞。
- 11.14 関門橋開通（1,068m）。
- 11.16 各地で主婦らがトイレトペーパー・洗剤・砂糖の買いだめに殺到。
- 12.22 石油需給適正化法・国民生活安定 緊急処置法公布（石油緊急2法）。
- 12.23 斉藤厚相，森永ミルク中毒の子供を守る会，森永乳業，恒久救済策で合意。
11月12月の卸売物価暴騰。前年同月比22.3%・29%上昇（狂乱物価）。

- 2.16 東大宇宙研，初の誘導制御衛星たんせい2号の打上げ成功。
- 2. 1月・2月の消費者物価暴騰。前年比4.4%・3.4%高。前年同月比23.1%・26.3%高（3月以降沈静化）。
- 3.10 小野田元少尉ルバング島で30年ぶりに救出。12日帰国。
- 4. 9 国連資源特別総会開催。新国際経済秩序（NIEO）宣言採択 資源ナショナリズムの高揚。
- 6. 1 学校教育法改正（教頭法制化）公布。
- 7. 7 第10回参議院議員選挙 自民43，社会25，公明14，共産13，民社5。
- 8. 9 米，ニクソン大統領辞任。フォード副大統領が昇格（第38代）。
- 8.21 ソウルの反日デモ激化，日本大使館封鎖状態。
- 8.30 東京・丸の内の三菱重工ビル時限爆弾爆発。死者8人。重軽傷288人（企業連続 爆破事件）。
- 10. 6 米議会ロック退役海軍少尉の「米艦は日本寄港の際にも核武装をとかない」との証言を公表（ラロック証言）。
- 10. 8 佐藤前首相ノーベル平和賞受賞。
- 10.13 全国サリドマイド訴訟原告団厚生省・大日本製薬と和解確認書に調印。
- 11.18 フォード米大統領来日。
- 11.26 田中首相「政局の混迷を招いた」責任をとって辞意表明。
- 12. 4 自民党両院議員総会，総裁に三木武夫選出（椎名裁定）。三木内閣成立。
- 12. 昭和49年度GNPは前年比0.6%減で戦後発のマイナス成長。

- 2.11 英保守党党首選，サッチャー女史，初の女性党首に当選。
- 4.30 ベトナム戦争終結。
- 5. 8 エリザベス英女王夫妻来日。
- 5.14 太平洋経済委員会第8回総会，京都開催。
- 6. 5 スエズ運河8年ぶりに再開。
- 7.10 厚生省サリドマイド児190人を認定，残り162人は認定除外。
- 7.16 三木首相，土光経団連会長に政治献金への協力を要請。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和50 (1975)	<p>通年講習会 謡曲(観世流, 金剛流) 書道 俳句 俳画 手芸 製菓 洋裁 文学講座 「方丈記」 中井和子 10回 教養講座 「女性と法律」 笹野 良子 2回 時事講座 「訪ソ歸國報国会」 青柳和身 松本幸子 「お話と映画—衝撃買春都市」 鍵本富美子 「ソ連, 東独見たまま」 岡 和枝</p>
昭和51 (1976)	<p>理事会10回, 評議員会 5回 (昭和51年度)。 5.20 鴨沂会誌113号発行。 5.27 第86回通常総会開催 (洛南東福寺本坊)。 役員改選 会長 岡 和枝 副会長 上林 雪枝 上田 栄子 10.24 バザー開催。 教育援助費100,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 製菓 洋裁 文学講座 「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和52 (1977)	<p>理事会10回, 評議員会 4回 (昭和52年度)。 5.20 鴨沂会誌114号発行。 5.20 第87回通常総会開催 (嵯峨天竜寺大方丈)。 ・会長交代 会長 米谷 昭子 副会長 上林 雪枝 上田 栄子 ・高校同窓会との問題について検討。 10.23 バザー開催。 教育援助費100,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(観世流, 金剛流) 書道 俳句 俳画 手芸 製菓 洋裁 文学講座 「源氏物語」 中井 和子</p>

社 会

- 7.17 皇太子夫妻沖縄訪問。ひめゆりの塔前で火炎ビンを投げつけられる。
- 7.17 ソ連のソユーズ 19号・米のアポロによる史上初の国際ドッキング成功。
- 8. 4 日本赤軍の5人 クアラルンプールで米、スエーデン両大使館占拠、服役中の過激派7人の釈放を要求。
- 9.30 天皇, 皇后 訪米 (~ 10.14)。
- 10. 9 ソ連のサハロフ博士平和賞受賞。
- 11.20 スペイン, フランコ総統逝去 (82才)。44年ぶり王政復古。
- 12. 昭和50年の企業倒産 1万2606件。1兆9,146億4,500万円 過去最高。

- 1. 14 中国の周恩来首相逝去 (78才)。
- 2.29 日本初の実用衛星「うめ」打上げ。
- 4. 5 北京天安門事件。7日華国鋒首相の就任と鄧小平副首相の解任公表。
- 4.25 ベトナム再統一総選挙。7月2日ベトナム社会主義共和国樹立宣言。
- 6.25 河野洋平ら新自由クラブ結成。
- 7.17 第21回オリンピック開催 (モントリオール)。アフリカ17国不参加。
- 7.20 米のバイキング1号火星に着地。
- 7.27 東京地裁ロッキード事件, 田中角栄前首相を外為法違反で逮捕。8月6日収賄罪 (5億円) で起訴。
- 9. 9 中国の毛沢東党主席逝去 (82才)。○中国 華首相の党主席就任と江青ら「4人組」反党グループの陰謀摘発公表。
- 11. 2 米大統領選挙, カーター民主党候補当選。
- 11.10 天皇在位50年式典開催 (武道館)。
- 12. 5 第34回総選挙 (自民249, 社会123, 公明55, 民社29, 共産17, 新自由ク17, 無所属21)。
投票率73.45% (保革伯仲時代の到来)。
- 12.17 三木首相退陣を正式表明。
- 12.24 福田内閣成立。

- 4. 24 日本初の高速増殖実験炉「常陽」臨界点に達し、「原子の火」ともる。
- 5.19 藤原宮から高松塚古墳の女性画とよく似た服装の人物を描いた木簡を発見。
- 7.10 第11回参議院議員選挙 (自民63, 社会27, 公明14, 共産5, 民社6, 新自ク3, 諸派3)。与野党逆転成らず。
- 7.23 小・中学校新学習指導要領告示。原案通り「君が代」国歌に。
- 8. 3 原水爆禁止統一世界大会国際会議開催 (広島) 14年ぶりの統一大会。
- 9.28 日本赤軍がボンベイ上空で日航機ハイジャック。10月2日ダッカで身代金と釈放犯受け取る。
- 12. 2 独占禁止法改正施行。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和53 (1978)	<p>理事会13回, 評議員会 4 回 (昭和53年度)。</p> <p>5.22 鴨沂会誌115号発行。</p> <p>5.22 第88回通常総会開催 (総本山知恩院)。 役員改選 会長 米谷 昭子 副会長 梅田 志づ 上田 栄子</p> <p>10.29 バザー開催。 教育援助費100,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 製菓 洋裁 合唱 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和54 (1979)	<p>理事会12回, 評議員会 2 回 (昭和54年度)。</p> <p>5.22 鴨沂会誌116号発行。</p> <p>5.22 第89回通常総会開催 (臨濟宗相国寺派大本山相国寺)。</p> <p>5.22 鴨沂高校同窓会との関係に関する件。</p> <p>10.28 バザー開催。 教育援助費100,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 製菓 洋裁 コーラス 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和55 (1980)	<p>理事会12回, 評議員会 4 回 (昭和55年度)。</p> <p>5.21 鴨沂会誌117号発行。</p> <p>5.21 第90回通常総会開催 (都ホテル)。 ・役員改選 会長 梅田 志づ 副会長 佐々木泰子 上田 栄子</p> <p>5.21 鴨沂高校同窓会との合併問題を協議する。</p> <p>10.26 バザー開催。</p> <p>11.18 第 1 回鴨沂文化講座「能面の生い立ち」中村 保 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 製菓 洋裁 コーラス</p>

社 会

- 1.14 伊豆大島付近でM.7の地震。
- 3.26 三里塚・芝山連合空港反対同盟，成田開港阻止総決起集会。赤ヘル・グループ管理室占拠。逮捕者 156人。
- 4. 9 京都府知事選。自民・新自ク推薦の林田悠紀夫当選（28年の革新政府に幕）。
- 5.20 成田空港（新東京国際空港）開港。
- 8.12 日中平和友好条約調印（北京）。10月22日鄧中国副首相来日。23日条約発効。
- 9.19 稲荷山古墳出土の鉄剣に刻まれた文字解説。
- 10. 6 第2次ベビーブームの影響，全都道府県で児童数増加。
- 10.31 9月の完全失業者数は125万人，失業率が2.42%の高水準。
- 10.31 東京外為市場，円高騰 1ドル=175円台。
- 12. 6 福田内閣総辞職。
- 12. 7 大平内閣成立。

- 1.13 初の国公立大学共通第1次学力試験実施。受験者数32万7163人。
- 1.20 奈良市で太安麻侶の墓誌が出土。
- 2.11 イラン革命（イスラム革命）第2次石油危機。
- 3.28 米ペンシルベニア州スリーマイル島原子力発電所で大量の放射能漏れ。
- 4.19 靖国神社に東条英機元首相ら「A級戦犯者」14人が78年秋ひそかに合祀されていた。
- 5. 3 英総選挙。サッチャー保守党内閣成立（先進国初の女性首相）。
- 6.24 カーター米大統領来日。
- 6.28 第5回主要先進国首脳会議（東京サミット）開催。石油輸入抑制へ。
- 9.15 「スモンの会全国連絡協議会」と厚生省・製薬3社が和解確認書に調印。
- 10. 7 第35回総選挙（自民248，社会107，公明58，共産41，民社36，新自ク4，社民連2，無所属15）。
- 10.26 朴韓国大統領射殺される（62才）。
- 12.24 ソ連アフガニスタン侵攻。
- 12. 昭和54年の卸売物価年間上昇率17.5%，輸入物価は同72.8%過去最高。企業倒産数1万6,030件（第2次石油危機）。

- 4. 3 冷泉家古文書公開，学術調査。
- 5.17 韓国で金大中，金鍾泌ら逮捕。非常戒厳令を全土に拡大。デモ隊占拠の光州市に戒厳軍が武力制圧（光州事件）。
- 6.12 大平正芳首相逝去（70才）。
- 6.22 第36回衆院選挙・第12回参院選挙。自民党「安定多数」獲得。
- 7.17 鈴木善幸内閣発足。
- 7.19 第22回オリンピック開催（モスクワ）。81カ国参加。
ソ連のアフガニスタン軍事介入に抗議して日，米，中，西ドイツなど不参加。
- 9. 1 韓国全斗煥新大統領に就任。
- 9.10 中国華国鋒首相辞任，後任に趙紫陽副首相が昇格。
- 9.22 イラン・イラク戦争

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和55 (1980)	文学講座「源氏物語」 中井 和子
昭和56 (1981)	<p>理事会15回, 評議員会4回(昭和56年度)。</p> <p>2.7 第2回鴨沂文化講座「心にふれることば」 寿岳 章子</p> <p>5.20 第91回通常総会開催(国立京都国際会館)。</p> <p>5.21 鴨沂会誌118号発行。</p> <p>10.25 バザー開催。</p> <p>教育援助費500,000円。</p> <p>鴨沂文化教室: 謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 製菓 洋裁 コーラス</p> <p>通年文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和57 (1982)	<p>理事会13回, 評議員会7回(昭和57年度)。</p> <p>3.9 第3回鴨沂文化講座「あなたの熟年を豊かに生きる」 邦光 史郎</p> <p>5.20 鴨沂会誌119号発行(母校創立110周年記念号) 発行。</p> <p>5.20 第92回通常総会開催(パークホテル)。</p> <p>役員改選 会長 梅田 志づ 副会長 佐々木泰子</p> <p>10.24 バザー開催。</p> <p>教育援助費500,000円。</p> <p>鴨沂文化教室: 謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス</p> <p>通年文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和58 (1983)	<p>理事会16回, 評議員会5回(昭和58年度)。</p> <p>3.11 第4回鴨沂文化講座「雅な京都文化の源をたずねる」 新井 栄蔵</p> <p>5.20 鴨沂会誌120号発行。</p> <p>5.20 第93回通常総会開催(ロイヤルホテル)。</p> <p>10.30 バザー開催。</p>

社	会
10. 1	第13回国勢調査実施。人口1億1,705万7,485人。
10.23	コスイギン・ソ連首相辞任 12月18日逝去（76才）。後任にチーホノフ。
12. 8	ビートルズのジョン・レノン（46才）ニューヨークでファンに射殺される。
12.12	最高裁免田事件再審を決定（死刑囚初の再審）。
2.	米 レーガノミクス開始。
2.23	ローマ法王ヨハネ・パウロ2世が来日。
3.29	国家公務員の「4週5休」制実施。
4.13	鈴木首相が行革推進、57年度予算伸び率ゼロの方針表明。56年度の国民医療費推対GNP比5%突破。
5. 7	鈴木・レーガン会談。共同声明で日米「同盟関係」初明記。
5.10	ポーランドのワレサ 連帯」議長が来日。
5.12	フランス大統領選挙、ミッテラン大統領就任。
8.25	行財政改革に対する当面の基本方針（行財政改革大綱）閣議決定。
9.14	鈴木首相沖縄を公式訪問。祖国復帰後初の現職首相の訪問。
10. 1	「常用漢字表（1,945字）」内閣告示。
10.12	アラファトPLO議長来日。首相が相互依存と連帯を強調。
12.	福井謙一京都大学名誉教授にノーベル化学賞。
12.14	イスラエルがゴラン高原の併合を決定。17日国連安保理が撤回要求決議。
1.26	東京地裁でロッキード事件全日空幹部6被告に判決。全員が有罪。6月8日政治家2被告に有罪判決。
2. 8	東京千代田区のホテル・ニュージャパンで火災、33人死亡。
2. 9	日本航空機が羽田空港着陸直前に墜落、乗客24人死亡。機長の異常操縦。
2.18	中国在住日本人孤児30人が肉親捜しに来日。22日第2陣30人来日。
4. 1	五百円硬貨発行。
6.23	東北新幹線開業。
7.23	九州北部に豪雨「昭和57年7月豪雨」。長崎県、死者・行方不明299人。
7.30	第2次臨時行政調査会、国鉄の分割、民営化基本答申。
8.31	組み換えDNA実験規制大幅緩和。
10. 4	西ドイツ、コール保守内閣発足。
11.10	ブレジネフ・ソ連共産党書記長逝去（75才）。後任アンドロポフ。
11.26	鈴木善幸内閣総辞職、中曽根内閣発足。
2. 4	初の実用静止通信衛星「さくら2号a」打ち上げ。
3.14	第2次臨時行政調査会は「増税なき財政再建・国債依存の脱却など」最終答申を首相に提出。7月4日臨時行政改革推進審議会発足。
5. 9	ローマ法王ヨハネ・パウロ2世が地動説を支持したガリレイに有罪を宣告した宗教裁判の誤りを認める。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和58 (1983)	<p>10.30 臨時総会開催。 ・鴨沂高校卒業生の入会の受け入れを承認。</p> <p>11.30 文部大臣 定款変更認可申請書提出・昭和59年1月5日認可。 教育援助費500,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和59 (1984)	<p>理事会18回, 評議員会6回(昭和59年度)。</p> <p>2.28 第5回鴨沂文化講座「教育文化の伝統と刷新」衣笠 安喜</p> <p>5.20 鴨沂会誌121号発行。</p> <p>5.23 第94回通常総会開催(都ホテル)。 ・役員改選 会長 梅田 志づ 副会長 竹原 恵美 近藤明子 ・定款改正が認可される(鴨沂高校卒業生の受け入れ)。</p> <p>10.28 バザー開催。 教育援助費150,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和60 (1985)	<p>理事会18回, 評議員会9回(昭和60年度)。</p> <p>3.12 第6回鴨沂文化講座「京のおぼんざい」大村 しげ</p> <p>5.20 鴨沂会誌122号発行。</p> <p>5.20 第95回通常総会開催(京都ホテル)。</p> <p>10.28 バザー開催。</p> <p>11.25 公益法人概況調査表文部省へ提出。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(観世流, 金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 文学講座「源氏物語」中井 和子</p>

社 会

- 5.26 秋田県沖でM7.7の地震「日本海中部地震」。死者・行方不明104人。
- 7.15 熊本地裁八代支部、免田栄・再審被告に無罪判決。初の死刑囚再審無罪。
- 8. 1 原水爆禁止世界大会国際会議開催（東京）。中国代表参加。
- 9. 1 大韓航空機がサハリン沖でソ連領空侵犯、ソ連軍機に撃墜される。乗員・乗客269人行方不明。
- 9.22 プラザ合意（ドル高是正一為替相場性へ）。
- 10. 3 三宅島21年ぶりに噴火、阿古集落の90%焼失。
- 10. 5 ポーランドのワレサ「連帯」議長にノーベル平和賞。
- 10.12 東京地裁ロッキード事件丸紅ルート公判で田中角栄・元首相に懲役4年・追徴金5億円の判決。
- 10.14 東北大附属病院で日本初の体外受精児出産。
- 11. 9 レーガン米大統領来日。
- 12.18 第37回衆院総選挙。自民党単独過半数割れ。
- 12.26 自民党と新自由クラブ統一会派結成。第2次中曽根内閣発足。

- 1. 5 中曽根首相現職首相としては戦後初めて靖国神社に新春参拝。
- 2. 8 第14回冬季五輪大会がサラエボで開幕。スピードスケート男子500メートル北沢欣浩が銀メダル。
- 5.12 NHKテレビ衛星放送開始。
- 7.28 第23回オリンピック開催(ロサンゼルス)。ソ連圏15カ国ボイコット。中国は初参加。日本は金10。
- 9. 5 臨時教育審議会（会長岡本道雄・前京大大学長）第1回総会。3年間の審議スタート。
- 9. 6 韓国の全斗煥大統領来日。宮中晩さん会において天皇は「不幸な過去、誠に遺憾」と表明。
- 11. 1 1万円, 5,000円, 1,000円の新札発行。
- 12.10 米原子力最新鋭空母カールビンソン横須賀に入港。首都圏への米原子力空母初寄港。

- 3.10 ソ連チェルネンコ死去。ゴルバチョフソ連共産党書記長ペレストロイカなど改革を推進した。
- 3.17 「科学万博・つくば'85」筑波研究学園都市で開幕。
- 4.24 国民年金法改正案成立（年金一元化のため）。
- 5.17 男女雇用機会均等法成立。
- 5.20 72年のテルアビブ事件の犯人の一人、日本赤軍岡本公三、捕虜交換により釈放される。
- 7.10 京都市、古都保存協力税実施。拝観停止寺院続出。
- 8. 7 初の日本人宇宙飛行士に毛利衛・北大助教授。
- 8.12 羽田発大阪行きの日航ボーイング747ジャンボ機が群馬県御巢鷹山山中に墜落、炎上。歌手の坂本九ら520人死亡、4人奇跡の生還。
- 8.15 中曽根首相、戦後の首相として初の靖国神社公式参拝。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和60 (1985)	
昭和61 (1986)	<p>理事会24回, 評議員会 8回 (昭和61年度)。</p> <p>3.11 第7回鴨沂文化講座「幕末京都の兵乱」小川 常人</p> <p>4. 4 文部省社会教育局婦人教育課事務官の視察(公益法人としての校閲と指導)。</p> <p>5.20 鴨沂会誌123号発行。</p> <p>5.21 第96回通常総会開催・京都鴨沂会創立100周年記念総会(都ホテル)。 ・役員改選 会長 大津 ハル 副会長 西原みどり 見延 連恵</p> <p>8. 1 社団法人京都鴨沂会定款改定 文部省認可。 公益法人概況調査表の文部省承認。</p> <p>10.26 バザー開催。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 洋裁 コーラス 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和62 (1987)	<p>理事会20回, 評議員会 8回 (昭和62年度)。</p> <p>2. 7 第8回鴨沂文化講座「ひとの声, ものの声」水上 勉</p> <p>5.20 鴨沂会誌124号発行。</p> <p>5.20 第97回通常総会開催(からすま京都ホテル)。</p> <p>10.25 バザー開催。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
昭和63 (1988)	<p>理事会23回, 評議員会10回 (昭和63年度)。</p> <p>1.30 第9回鴨沂文化講座「男と女」筧 久美子</p> <p>2. 3 結婚相談所規約改正。</p> <p>5.20 鴨沂会誌125号発行。</p> <p>5.20 第98回通常総会開催(京都国際ホテル)。 ・役員改選 会長 大津 ハル 副会長 角野美枝子 見延 連恵</p> <p>6. 学園廃止登記完了。</p>

社 会

9.5 文部省，学校行事で日の丸掲揚・君が代斉唱の徹底を求める通達。

10.1 国勢調査を実施。人口1億2,104万8,923人。

4.1 男女雇用機会均等法施行。

4.26 ソ連のチェルノブイリ原子力発電所大規模な事故発生。近隣諸国に放射能汚染の恐怖。

7.6 第38回衆院選挙，第14回参院選挙。自民勝利。

7.22 第106特別国会，首相に中曽根康弘を指名，第3次中曽根内閣発足。

9.6 社会党委員長に土井たか子当選，日本の議会政党では初の女性党首に。

11.21 伊豆大島の三原山が209年ぶりに噴火。島民約1万3千人と観光客に避難命令。

12.28 兵庫県の国鉄山陰線余部鉄橋から客車など7両が突風で転落し橋下の水産工場を直撃，従業員6人死亡。

1.1 北京の天安門前広場で学生数百人「デモの自由」を求めてデモ，警官隊が数人を連行。6日人民日報が自由化思想に警告。民主化運動は全国の150の大学に波及。

4.1 国鉄分割・民営化。JRグループ11法人と国鉄清算事業団が発足。

5.3 兵庫県西宮市の朝日新聞阪神支局に覆面の男が侵入，散弾銃2発を発射し小尻知博記者（29歳）死亡，犬飼兵衛記者（42歳）重傷。

9.18 天皇の腸に疾患判明，22日宮内庁病院に入院。皇太子が国事行為の臨時代行に。29日慢性すい炎と発表。

11.6 第110臨時国会を召集。竹下自民党総裁を第74代首相に指名，竹下内閣発足。

11.29 大韓航空機ビルマ上空で行方不明。12月1日不明の大韓航空機を途中で降りた男女2人がバーレーンで服毒し，男は死亡。テロの疑。日本名「宮本明」は北朝鮮スパイ事件に関係していた李京雨と判明。15日男の遺体と女性「蜂谷真由美」こと金賢姫の身柄が韓国に到着。

12. 利根川進氏にノーベル生理学医学賞。

1.15 大韓航空機事件はソウルオリンピック妨害を狙った北朝鮮の「爆弾テロ事件」と断定。金賢姫が犯行を認める記者会見。

1.16 韓国は「北」外交官との接触撤回など北朝鮮制裁措置を発表。20日米国は，北朝鮮をテロ支援国家と認定。26日日本政府も人的交流の制限などの措置を決定。

3.13 世界最長の青函トンネル（53.85キロ）開業。青函連絡船の80年の歴史に幕。

9.17 第24回ソウルオリンピック開幕。160カ国・地域から1万3,626人参加。過去最多（北朝鮮不参加）。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
昭和63 (1988)	<p>9. 幼稚園廃止。</p> <p>10.23 バザー開催。</p> <p>11. 知事に学園と幼稚園の解散届提出。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平元 (1989)	<p>第6期 社団法人から公益社団法人への移行まで (平成元年～平成25年)</p> <p>理事会24回, 評議員会10回 (平成元年度)。</p> <p>1.16 第10回鴨沂文化講座「狂言というお芝居」 茂山 千之丞</p> <p>5. 1 学校法人解散に伴い, 学校法人寄付行為第31条により, 残余財産が社団法人鴨沂会に帰属した。</p> <p>5.15 鴨沂会誌126号発行。</p> <p>5.20 第99回通常総会開催 (京都ホテル)。</p> <p>10.28 支部長会議。</p> <p>10.29 バザー開催。</p> <p>11.11 「城陽の土地問題, 鴨沂会館の今後を考える会」発足。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平2 (1990)	<p>理事会28回, 評議員会11回 (平成2年度)。</p> <p>2.22 第11回鴨沂文化講座「新資料の発見と古代史」 門脇 禎二</p> <p>4.10 理事会「城陽の土地問題, 鴨沂会館の今後を考える会」の解散を承認する。</p> <p>5.15 鴨沂会誌127号発行。</p> <p>5.19 第100回通常総会開催 (新都ホテル)。 ・役員改選 会長 角野美枝子 副会長 大石 国 小室 貴以子</p> <p>7.11 社団法人建築研究協会に建築診断分析の依頼。</p> <p>10. 8 会員名簿発行 (4,000冊)。</p> <p>10.28 バザー開催。 教育援助費200,000円。</p>

社 会

9.19 天皇が吐血され容体急変。22日天皇の国事行為を皇太子に全面委任。25日輸血によって「安定した状態」に。

12.27 竹下改造内閣発足。

- 1. 7** 昭和天皇崩御87歳。皇太子明仁親王新天皇に即位。新元号は平成。9日朝見の儀。
- 2.22** 佐賀県吉野ヶ里に大規模な環濠や望桜を備えた弥生後期の大集落跡を確認。
- 2.24** 昭和天皇の大喪の礼。元首級55人をはじめとする164カ国・28国際機関の代表・使節が参列。
- 3.18** フィギュアスケート世界選手権大会、伊藤みどり（19歳）金メダル獲得。
- 4. 1** 消費税実施。
- 4.25** 竹下首相政治不信の責任をとって内閣総辞職を表明。
- 5.18** 中国の天安門広場に民主化を要求して100万を上回る群衆。20日「動乱として北京に戒厳令。趙総書記失脚、軍隊出動。25日李鵬首相権力掌握。
- 6. 3** 宇野宗佑首相就任。
- 6.13** ベルリンの壁の崩壊。
- 7.23** 第15回参院選挙。社会46で改選議席の2倍を越す大躍進。自民は過半数に達せず惨敗。与野党逆転に。24日宇野首相が惨敗の責任をとって退陣。
- 8. 8** 海部俊樹議員を第14代総裁に選出。9月11日 海部俊樹自民党総裁を首相指名。
- 10. 5** 1989年度ノーベル平和賞は、チベット仏教の最高位聖職者ダライ・ラマ14世に。
- 12. 2** マルタ会談、東欧革命を機にアメリカ大統領ブッシュとの間で冷戦終結を宣言。
- 12.17** ルーマニアで反政府デモ。20日 チャウシェスク政権崩壊。

- 2.18** 第39回衆院選挙。自民党286で安定多数を確保、野党は社会党の「ひとり勝ち」。
- 5.24** 韓国の盧大統領来日。天皇「痛惜の念」とのお言葉。海部首相は「朝鮮半島の方々に率直におわび」と謝罪。
- 7. 5** チャイコフスキー国際コンクールバイオリン部門で諏訪内晶子（18歳）が日本人初優勝。
- 8.21** 森重文・京大数理解析研究所教授が「数学のノーベル賞」フィールズ賞を受賞。日本人3人目。
- 10.15** ノーベル平和賞にゴルバチョフ・ソ連大統領が決定。
- 11.12** 「即位の礼」天皇が即位宣言。158カ国・2国際機関の代表が出席。
- 11.17** 長崎県の雲仙普賢岳約200年ぶりに噴火活動。
- 12.19** デクエヤル国連事務総長が難民高等弁務官に緒方貞子・上智大学教授を指名。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平3 (1991)	<p>理事会29回, 評議員会11回 (平成3年度)。</p> <p>3.26 第12回鴨沂文化講座「民話にみる子ども・嫁・母親像また民話の世界観」 大川 悦生</p> <p>5.15 鴨沂会誌128号発行。</p> <p>5.21 第101回通常総会開催 (新都ホテル)。</p> <p>7. 1 城陽の土地売却について審議。</p> <p>9. 7 第13回鴨沂文化講座「超現象と若者」安斎 育郎</p> <p>10.29 バザー開催。</p> <p>11.25 建築研究協会の建築診断分析の結果, 本館・新館とも改修とする。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平4 (1992)	<p>理事会35回, 評議員会7回 (平成4年度)。</p> <p>4. 2 城陽の土地を森工務店へ3,333,900,000円で売却。 (内40,000,000円は平成3年度に内金として入金済, 会誌128号42頁を参照)</p> <p>5.15 鴨沂会誌129号発行 (母校創立120周年記念号) 発行。</p> <p>5.21 第102回通常総会開催 (新都ホテル)。 ・役員改選 会長 小室 貴以子 副会長 樫木 淳美 伊達 恭子 ・城陽の土地売却金の使途については, 理事会に一任すると決議。</p> <p>9.25 旧館の改築を可決。</p> <p>10.25 バザー開催。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室: 謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平5 (1993)	<p>理事会38回, 評議員会5回 (平成5年度)。</p> <p>2. 6 第14回鴨沂文化講座「ミドルの恐怖と若者」本山 美彦</p> <p>5.15 鴨沂会誌130号 (母校創立百二十周年記念号) 発行。</p> <p>5.20 第103回通常総会開催 (都ホテル)。</p> <p>11.27 第15回鴨沂文化講座「河村つづれ工場見学」河村 康人 教育援助費200,000円。</p>

社 会

- 1.24 湾岸支援策として多国籍軍に90億ドル（1兆2,000億円）の追加支出を決定。
3. バブル崩壊（平成3年～平成5年）。
- 5.14 信楽高原鉄道の普通列車とJR西日本・快速列車が衝突、42人が死亡、400人が重軽傷。
6. 3 雲仙・普賢岳大規模火砕流発生、集落を焼き、消防・報道関係者ら37人が死亡、4人が行方不明。8日再び大火砕流発生、島原市の住民避難。
- 6.15 国際オリンピック委員会、98年冬季五輪開催地を長野市に決定。
- 8.21 ゴルバチョフ大統領を軟禁していた非常事態国家委員会解散。クーデターは失敗。
- 8.24 ゴルバチョフ大統領がソ連共産党書記長を辞任、共産党解散を提唱。74年の共産党支配に幕。
9. 1 東京第3回世界陸上選手権、男子マラソンで谷口浩美（旭化成）が金メダル。
- 10.14 アウン・サン・スーチーにノーベル平和賞。
- 10.27 自民党総裁選、宮沢喜一当選。11月5日宮沢内閣発足。
12. 6 韓国の元従軍慰安婦や軍属ら35人は、日本政府を相手取り東京地裁に1人2,000万円補償の訴え。
- 12.25 ソ連崩壊後、エリツィンがロシア大統領となる。
-
- 1.22 臨時脳死及び臓器移植調査会、脳死を「人の死」とし、脳死者からの臓器移植を認める。
2. 8 第16回アルベールビル冬季オリンピック開幕。スピードスケート女子1,500メートル橋本聖子3位、フィギュアスケート伊藤みどり日本女子最高の銀メダル。
- 3.14 東海道新幹線に「のぞみ」登場。
7. 6 政府は従軍慰安婦問題について政府の直接関与を認める。強制連行は否定。
- 7.15 日本女性初のヨット単独無寄港世界一周を目指した今給黎数子（27歳）約5万4000キロの航海を終え、278日目に鹿児島に帰港。
- 7.25 スペインバルセロナ第25回オリンピック開幕。水泳女子200メートル平泳ぎ14歳の岩崎恭子日本初の金メダル。女子マラソン有森裕子が銀、男子マラソン森下広一 銀。
- 9.17 自衛隊のカンボジア派遣部隊の第1陣出発。
- 10.23 天皇、皇后中国訪問。「中国国民に多大の苦難を与えたことは私の深く悲しみとするところ」とのお言葉。
11. 3 米国大統領選 ビル・クリントン候補圧勝。民主党政権。
-
- 4.23 天皇、皇后、初めての沖縄訪問。
6. 9 皇太子「結婚の儀」。
- 7.12 M7.8の北海道南西沖地震発生、津波奥尻島を直撃、死者・不明230人余。
- 7.18 第40回衆院議員総選挙。自民223、社会70、新生55、公明51、日本新35、共産15、民社15、さきがけ13、社民連4、無所属30。「55年体制」崩壊。
- 7.22 宮沢首相退陣。30日自民党総裁選、河野洋平議員総裁に。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平5 (1993)	<p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 気功法 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平6 (1994)	<p>理事会24回，評議員会6回（平成6年度）。</p> <p>2.11 新館竣工式。</p> <p>2.12 支部長会開催。</p> <p>2.14 新館披露。</p> <p>5. 2 第16回鴨沂文化講座「学校ってなに，教育ってなに」山田 洋次</p> <p>5.15 鴨沂会誌131号発行。</p> <p>5.19 第104回通常総会開催（新都ホテル）。</p> <p>・役員改選 会長 伊達 恭子 副会長 船津 良子 金剛 久子</p> <p>10.23 講演会開催「飛鳥からイースター島へ」猪熊 兼勝</p> <p>12. 8 城陽の土地売却の一部を支部の会員数に基づいて支給することを決議。 教育援助費200,000円。</p> <p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 気功法 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平7 (1995)	<p>理事会23回，評議員会6回（平成7年度）。</p> <p>1.31 阪神淡路大震災に対して，義援金として1,336,000円を京都新聞社に寄託。</p> <p>5.15 鴨沂会誌132号発行。</p> <p>5.20 第105回通常総会開催（新都ホテル）。</p> <p>10.22 親睦会。</p>

社 会

- 8.6 細川護熙日本新党代表を第79代首相。衆院議長は土井たか子社会党元委員長。女性議長は初めて。
- 8.9 細川連立内閣発足。非自民政権（社会、新生、公明、民社、さきがけ、社民連の6政党首が入閣、女性大臣3人）。
- 8.10 細川首相「太平洋戦争は侵略戦争で間違った戦争であったと認識している」と発言。
- 9.25 社会党委員長選、村山富市代議士が第13代委員長に。
- 10.17 1993年度ノーベル平和賞は、南アフリカのネルソン・マンデラ・アフリカ民族会議議長とフレデリック・デクラーク大統領に。
- 12.9 屋久島（鹿児島）、白神山地（青森・秋田）。法隆寺地域の仏教建造物（奈良）、姫路城（兵庫）を世界遺産に決定。

- 1.13 最高裁判事に高橋久子・元労働省婦人少年局長に任命される。初の女性最高裁判事。
- 1.25 伊達公子全豪テニスでベスト4に進出。世界ランキング7位に。
- 1.29 政治改革関連法案の修正案「選挙区300・比例区200」成立。
- 2.12 冬季オリンピックリレハンメル大会開幕。スキー複合団体男子金メダル。
- 3.26 フィギュアスケート世界選手権 佐藤有香優勝。日本2人目の女子シングルス世界チャンピオン。
- 4.8 細川首相東京佐川急便からの1億円借り入れ問題による国会空転や新たな資金運用疑惑の責任を取って辞任。
- 4.25 新生党党首の羽田孜副総理・外相を第80代首相に指名。28日羽田内閣発足。
- 6.25 不信任案可決必至の情勢となり羽田内閣総辞職。
- 6.27 長野県松本市の住宅街で住民が有毒ガスによる中毒症状を訴え、7人が死亡、58人が重軽症。7月3日 猛毒神経ガス「サリン」と推定される物質を検出。
- 6.29 連立与党と社会党の政権協議が消費税問題で決裂。自民党が社会党の政権構想を受け入れ、自、社、さきがけ3党が村山富市社党委員長を首相指名投票で擁立。第81代、52人目の首相に。社会党首相は47年ぶり。30日村山内閣発足。
- 7.8 北朝鮮の金日成主席（82才）逝去。
- 10.13 作家の大江健三郎にノーベル文学賞。
- 10.14 イスラエルのイツハク・ラビン首相、シモン・ペレス外相、パレスチナ解放機構（PLO）のヤセル・アラファト議長の3人にノーベル平和賞。
- 12.10 新進党が結成される。初代党首に海部俊樹、幹事長に小沢一郎。

- 1.17 阪神大震災。午前5時46分、淡路島付近の深さ14キロを震源とするM7.2の直下型地震が発生、兵庫県を中心に建物の倒壊や火災が相次ぎ、交通、通信、電気水道などのライフラインが寸断。兵庫県を中心に死者5,102人、行方不明12人、負傷者2万6,803人、家屋損壊10万5,564棟。1月16日政府は被害総額（概算）を約9兆6,000億円と発表。12月27日震災による死者総数は6,308人と発表。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平7 (1995)	<p>11.22 支部長会議。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 気功法 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平8 (1996)	<p>理事会16回, 評議員会6回(平成8年度)。 2.24 第17回鴨沂文化講座「戦後50年を考える」井口 和起 3.28 鴨沂会未入会高校卒業1期～5期を対象に「入会お誘い」を発送, 総数2,253通。 5.15 鴨沂会誌133号発行。 5.20 第106回通常総会開催(新都ホテル)。 ・役員改選 会長 奥田起代子 副会長 高村 泰子 大屋美知子 10.20 バザー開催。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>

社 会

- 2.28 東京都品川区で、目黒公証役場の仮谷清志事務長が男数人に車で連れ去られる。9月6日1989年以来失踪の横浜の坂本堤弁護士一家3人の遺体が長野県などで発見され、麻原ら6人を起訴。
- 2.20 都内の地下鉄日比谷、丸の内、千代田線の電車内に猛毒ガスのサリンがまかれ、乗客や駅員ら10人が死亡、5,000人以上が重軽傷。オウム真理教関連施設を強制捜査。教団の幹部を多数逮捕し、5月16日には麻原彰晃代表を殺人容疑で逮捕。95年6月の松本サリン事件で麻原らを起訴。
- 4.23 東京・青山のオウム真理教東京総本部前で、教団「科学技術省」村井秀夫幹部が右翼の男に刺殺される。
- 6.13 シラク仏大統領南太平洋での8回の核実験発表、9月5日第1回実験、年末までに5回核実験。
- 7.10 ミャンマーの軍事政権、アウン・サン・スーチーの自宅軟禁を6年ぶりに解く。
- 7.23 第17回参院通常選挙。新進躍進、自社不振。
- 9.22 自民党総裁選で橋本龍太郎通産相が第17代総裁に。
- 12.14 オウム真理教に破防法適用を決定。団体への適用は同制定以来初めて。
- 12.27 新進党党首選、小沢一郎代議士2代目党首に就任。

- 1.5 村山富市首相退陣。11日、橋本龍太郎自民党総裁、第82代首相に。自民、社会、さきがけの連立政権。
- 1.11 日本人初の搭乗運用技術者・若田光一さん搭乗のスペースシャトル・エンデバーがケネディ宇宙センターから打ち上げられ、20日無事帰還。
- 1.19 社会党は「社会民主党」と党名を変える。
- 2.16 輸入血液製剤のHIVに感染した血友病患者に菅直人厚相が厚生省を代表して謝罪。3月29日、患者と家族が国と製薬会社に損害賠償を求めている東京HIV訴訟が和解成立。
- 5.31 2002年のサッカー・ワールドカップは、日本と韓国の共同開催と決定。
- 7.19 第26回オリンピック米国アトランタで開幕。日本は金3、銀6、銅5。
- 9.28 自民、新進に対抗する民主党の結党大会が開かれ、党代表に鳩山由紀夫代議士、菅直人厚相を選出。
- 10.20 第41回総選挙（小選挙区比例代表並立制による初の選挙）。自民239、新進156、民主52、共産26、社民15、さきがけ2、民改連1、無所属9。投票率59.65%は最低。
- 12.5 広島原爆ドームは厳島神社とともに世界文化遺産に登録される。
- 12.17 在ペルー日本大使公邸占拠事件 ペルーの首都リマの日本大使公邸を左翼都市ゲリラ「トゥパック・アマル革命運動（MRTA）」が襲撃、天皇誕生日を祝う会に出席の外交団や在留邦人ら約600人を監禁。人質を順次解放したが、ペルー軍の突入によって全員解放されるまで4か月以上かかった。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平9 (1997)	<p>理事会18回, 評議員会 4 回 (平成9年度)。</p> <p>5.15 鴨沂会誌134号発行。</p> <p>5.20 第107回通常総会開催 (からすま京都ホテル)。</p> <p>10.19 バザー開催。</p> <p>11.28 支部長会議。</p> <p>教育援助費200,000円。</p> <p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平10 (1998)	<p>理事会13回, 評議員会 5 回 (平成10年度)。</p> <p>1.30 エレベーター設置推進委員会発足。</p> <p>3. 8 第1回教養講座「冷泉家の伝統と文化」冷泉 貴実子</p> <p>5.16 鴨沂会誌135号発行。</p> <p>5.16 第108回通常総会開催 (からすま京都ホテル)。 ・役員改選 会長 奥田起代子 副会長 大屋美知子</p> <p>9.30 エレベーター設置。</p> <p>11. 1 バザー開催。</p> <p>教育援助費200,000円。</p> <p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平11 (1999)	<p>理事会15回, 評議員会 2 回 (平成11年度)。</p> <p>3.14 第2回教養講座「虚構の固まりそれが演劇」茂山 千之丞</p> <p>5.15 第109回通常総会開催 (からすま京都ホテル)。</p> <p>5.16 鴨沂会誌136号発行。</p> <p>10.17 バザー開催。</p> <p>11.18 支部長会議。</p> <p>教育援助費200,000円。</p> <p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>

社 会

- 2.19 中国の最高実力者、鄧小平（92才）逝去。
- 3.30 三井三池鉱閉山，124年の歴史に幕。
4. 1 容器包装リサイクル法施行。消費税の税率を3%から5%に引き上げ。
- 5.27 神戸市須磨区で小学6年の土師淳（11才）の切断された頭部が発見される。口元に「学校殺死の酒鬼薔薇」の紙片。6月28日中学3年の男子生徒（14才）を殺人・遺体遺棄で逮捕。7月15日，2月と3月に女兒4人が相次いで殺傷された事件についても同生徒を殺人・殺人未遂などで再逮捕。7月25日神戸家裁に送致。10月17日医療少年院送致となる。
- 6.17 臓器移植の場合に限って「脳死は人の死」とする臓器移植法が参・衆両院で可決，成立。
11. 8 北朝鮮に渡っていた日本人妻のうち第1陣15人が一時帰国。
- 11.17 エジプトでイスラム過激派が外国人観光客に無差別に発砲し，日本人10人を含む観光客約60人が殺される。
-
3. 7 第18回オリンピック冬季大会，長野市で開幕。清水宏保スピードスケート500mで優勝，日本は金5を含む10個のメダル獲得。
- 3.19 特定非営利活動促進法案（NPO法案）が衆院本会議で可決，成立。
- 5.11 インド，24年ぶり2度目の地下核実験。 5.28 パキスタン，インドに対抗して初の核実験を実施。。
- 7.12 第18回参院選。自民党惨敗，民主党，共産党は躍進。橋本龍太郎首相総辞任表明。
- 7.24 自民党総裁選で小淵恵三が当選。小淵内閣が発足。
- 11.12 小淵首相とエリツィン・ロシア大統領会談。北方領土問題解決に向けた「モスクワ宣言」に署名。
-
- 2.28 臓器移植法施行後初の脳死移植が実施される。
7. 9 京都大医学部付属病院，提供臓器不足に対応するため，世界初の「ドミノ・分割肝移植」が行われる。
8. 9 日の丸・君が代を国旗・国歌とする法律成立。
- 12.19 日本と北朝鮮赤十字会談が北京で開催。日本人配偶者の一時帰国再開，拉致被害者調査で合意。
- 12.31 パナマ運河，米国からパナマに返還される。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平12 (2000)	<p>理事会17回, 評議員会13回 (平成12年度)。</p> <p>3.12 第3回教養講座「混迷するロシア現地取材報告」佐藤 巧二</p> <p>5.20 鴨沂会誌137号発行。</p> <p>5.21 第110回通常総会開催 (からすま京都ホテル)。 ・役員改選 会長 松本 美智 副会長 山田みつ子 笹原美智子</p> <p>10.15 バザー開催。 教育援助費200,000円。</p>
平13 (2001)	<p>理事会14回, 評議員会1回 (平成13年度)。</p> <p>3.10 第4回教養講座「聖徳太子」「鎌足」猪熊 兼勝</p> <p>5.19 鴨沂会誌138号発行。</p> <p>5.19 第111回通常総会開催 (からすま京都ホテル)。</p> <p>10.21 バザー開催。</p> <p>11.9 支部長会議。 教育援助費200,000円。</p> <p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平14 (2002)	<p>理事会13回, 評議員会4回 (平成14年度)。</p> <p>3.10 第5回教養講座「健康に美しく長生きしよう」川村 賢司</p> <p>5.26 鴨沂会誌139号発行。</p> <p>5.26 第112回通常総会開催 (からすま京都ホテル)。 ・役員改選 会長 近藤 千代 副会長 松本 美智 藤野 秀雄</p> <p>10.20 バザー開催。 教育援助費200,000円。</p> <p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>

社 会

- 3.28 北海道有珠山噴火。
- 4. 5 脳梗塞で倒れた小渕首相のあとを継ぎ森善朗氏が首相に就任。第2次森連立内閣発足。
- 6.28 三宅島で噴火。全島避難が発令。
- 7.19 2000円札デビュー。
- 9.11 東海地方に集中豪雨、名古屋市周辺浸水被害。
- 9.15 第27回シドニーオリンピック、日本は金5、銀8、銅5の18個のメダル。パラリンピックでは金13、銀17、銅11の41個のメダル。
- 10. 6 鳥取県西部にM7.3の地震発生。
- 10.18 白川英樹筑波大学名誉教授にノーベル化学賞。
- 11. 8 重信房子日本赤軍幹部を逮捕。
- 12. 1 衛星デジタル放送開始。

- 1. 6 中央省庁再編 文部科学省設置。
- 1.20 ブッシュ氏が第43代米国大統領に就任。
- 3.16 戦後初「緩やかなデフレ状態」にあると政府が公式表明。
- 4.10 オランダで安楽死を合法化。
- 4.26 総裁予備選で圧勝した小泉純一郎氏が内閣を組織。5月末の内閣支持率は84%。
- 6. 8 大阪教育大学付属池田小学校に37歳の男が乱入して児童8人を殺害。
- 9.11 ニューヨーク、ワシントンで約3,000人の死者、行方不明を出した同時多発テロ発生。
- 10.10 野依良治名古屋大学教授にノーベル化学賞。
- 10.14 2月9日ハワイ・オアフ島沖で米原潜「グリーンビル」と衝突し沈没した愛媛県の漁業実習船「えひめ丸」が引き揚げられ、6人の遺体を収容したが実習生1人は見つけれなかった。
- 12. 過去最悪の更新が続く失業率は11月には5.5%、完全失業者数は350万人となった。正社員の解雇が進み、働けても不安定な雇用契約。分社化による転籍も急増した。

- 1. 1 「ユーロ」流通欧州12カ国で開始。
- 1.21 キトラ古墳から東南アジア最古の獣頭人身像発見。
- 2. 1 国産ロケット「H2A」打ち上げ成功、12月までに3、4号も成功。
- 3. 「公益法人制度の抜本的改革に向けた取組みについて」閣議決定。
- 4. 1 学校5日制スタート。小中学校の教育内容は3割減。
- 8. 2 お札2004年度に模様替え。千円は野口英世、五千円は樋口一葉に。
- 9.17 日朝平壤宣言 日本の首相としてはじめて北朝鮮を訪れ、日韓会議に臨んだ小泉首相は拉致被害者8人死亡、生存者5人と紹介される。
- 10. 小柴昌俊東京大学名誉教授にノーベル物理学賞、島津製作所の田中耕一氏にノーベル化学賞。
- 10.15 拉致被害者の地村さん夫婦、蓮池さん夫婦、曾我ひとみさんの5人が帰国。
- 11.14 江沢民総書記引退。15日胡锦涛氏総書記に。
- 12. 3 民主党の鳩山代表辞任、10日菅直人氏新代表に。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平15 (2003)	<p>理事会16回，評議員会8回（平成15年度）。</p> <p>3. 8 第6回教養講座「皆でやれば出来る夢」中村 淳</p> <p>5.18 鴨沂会誌140号発行。</p> <p>5.18 第113回通常総会開催（からすま京都ホテル）。</p> <p>9.25 文化教室茶道部を承認。</p> <p>10.25 バザー開催。</p> <p>11.17 支部長会議，文部科学省の実地検査。 教育援助費200,000円。</p> <p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平16 (2004)	<p>理事会13回，評議員会8回（平成16年度）。</p> <p>1.16 文部科学省から実地検査結果通知26項目の改善を指摘される。</p> <p>3. 6 第7回教養講座「王朝ロマン－源氏物語の衣装」奥村 萬亀子</p> <p>3.31 結婚相談所閉鎖，60年の歴史に幕。</p> <p>4. 8 評議員会 定款の変更案を否決。</p> <p>4.22 評議員会は理事会に情報の開示と文科省の改善指摘事項への適切な対応を求めた。</p> <p>5.16 第114回通常総会開催（からすま京都ホテル）。</p> <p>7.10 鴨沂会誌141号発行。</p> <p>10.16 バザー開催（今年限りで廃止）。</p> <p>11.13 臨時支部長会議。</p> <p>11.29 新潟中越地震災害援助・台風23号被災者援助義捐金3,000,000円。 教育援助費200,000円。</p> <p>鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平17 (2005)	<p>理事会18回，評議員会9回（平成17年度）。</p> <p>3.19 第8回教養講座「中高年の健康のための整体」松江 彦次</p> <p>4.28 評議員会は理事会提案の「事務処理規定案」を否決。</p> <p>5.22 第115回通常総会開催（からすま京都ホテル）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事会の文科省の改善事項への不適切な対応が指摘される。 ・理事1名の辞任を承認。 <p>6.10 理事会は3名の理事辞任届を受理する。</p> <p>6.24 評議員会は理事会の不信任案を提出し，役員登録不備を指摘する。</p> <p>6.25 鴨沂会誌142号発行。</p>

社 会

- 3.20 イラク戦争開始。 4. 9 フセイン体制崩壊。
- 4.27 統一地方選挙の後半選の投票で女性市議の当選者が1,200人を超え過去最多に。
- 5.19 弥生時代の始まりは定説よりも500年早い紀元前1000年ごろとする説を歴史民俗博物館が発表。
- 6. 「公益法人制度の抜本的改革に関する基本方針」閣議決定。公益性の有無に関わらず準則（登記）で設立できる非営利法人制度を創設する。
- 10.23 中曽根、宮沢両元首相が政界引退を表明。
- 11.15 社会党の土井たか子党首辞任、後任は福島瑞穂幹事長。
- 11.29 イラク北部を車で移動していた日本の外交官 2 人殺害される。
- 12. 5 石川県の珠洲原発計画凍結、実質的な建設断念。
- 12.13 フセイン元イラク大統領を拘束。

- 1.12 山口県内の採卵養鶏農場で鳥インフルエンザ発生、その後大分県京都府でも。
- 5. 1 EU拡大、260カ国に、中東欧10カ国EUに正式加盟。
- 5.22 拉致被害者家族（蓮池さん、地村さん）5人 小泉首相の2度目の平壤訪問から共に帰国。
- 5.27 イラクで日本人フリー記者橋田信介さん、小川功太郎さんが襲撃され死亡。
- 7.18 北朝鮮拉致被害者の曾我ひとみさん一家帰国。
- 8. 9 美浜原発蒸気噴出、作業員 5 人死亡。
- 8.11 第28回アテネオリンピック、金メダル16個、メダル総数37は史上最多。
- 10. 6 「イラクに大量破壊兵器なし」と米政府調査団が最終報告を発表。
- 10.23 新潟県中越地震（M6.8）。農林・水産業の被害は1,305億円。
- 11. 9 日朝実務者協議から持ち帰った横田めぐみさんの遺骨は12日に「DNA鑑定で別人と判明」。
- 12. 9 自衛隊のイラク派遣延長を閣議決定。延長幅は1年間。
「オレオレ詐欺」多様化、「振り込み詐欺」に被害は1～10月で約220億円。
- 12.26 インド洋津波、日本人観光客10名以上の死亡を確認。津波による被害は20世紀以降最大。
- 12. 「今後の行政改革の方針」の中で、「公益法人制度改革の基本的枠組み」を具体化した。

- 2.16 京都議定書発行。
- 3.16 「竹島の日」条例を島根県議会が議決。
- 3.25 愛知県万博開幕、205万人が来場。
- 4. 1 個人情報保護法全面施行。
- 6. 1 クールビズ始まる。
- 7. 7 ロンドンで地下鉄3カ所とバスの計4カ所で同時爆破テロ。
- 7.14 知床が世界自然遺産に。屋久島、白神山地に続き国内3番目。
- 8.15 戦後60年の首相談話を閣議決定。10年前の村山首相談話をほぼ踏襲を表明。
- 11.24 皇室典範会議が「女性・女系天皇容認」を答申。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平17 (2005)	<p>7. 8 現理事の辞任表明により評議員会は新理事10名を選出。</p> <p>8. 6 臨時総会開催（からすま京都ホテル）。 ・旧理事全員辞任と新理事10名就任を承認する。 会長 伊達 恭子 副会長 伊藤麗子 神谷 治美</p> <p>9.25 第9回教養講座「21世紀の世界と日本」山崎 正和 「高齢者の脳機能と認知症」田中 千賀子</p> <p>10.30 親睦会。</p> <p>11. 7 文部科学省よりかねてから指摘されていた評議員定数を30名に減らす案を理事会が評議員会に提出承認される。</p> <p>11.15 支部長会議。</p> <p>12.18 能, 狂言の鑑賞（金剛能楽堂）「六浦」「千鳥」「鉢木」。 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 茶道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平18 (2006)	<p>理事会15回, 評議員会3回（平成18年度）。</p> <p>1.31 初釜（鴨沂会館新館和室）。</p> <p>2.19 第10回教養講座「競馬の楽しみ方」幡新 洋介</p> <p>3.29 文部科学省の実地調査により出された「社団法人京都鴨沂会改善命令」に対し「17鴨24号」で回答書を文部科学省へ提出する。</p> <p>5.28 第116回通常総会開催（京都ホテルオークラ）。 ・役員改選 会長 八木千賀子 副会長 平野 文子 猪熊 兼勝</p> <p>6.30 鴨沂会誌143号発行。</p> <p>9.10 鴨沂会報創刊号発行。</p> <p>10. 9 第11回教養講座 第1回「松園の描いた髪型」猪熊 兼勝</p> <p>11.11 第2回「松園の芸術」加藤 類子</p> <p>11.23 第3回「祖母・松園」上村 淳 教育援助費200,000円。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 茶道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」 中井 和子</p>
平19 (2007)	<p>理事会15回, 評議員会2回（平成19年度）。</p> <p>1.27 第12回教養講座「千利休の生涯とその芸術」村井 康彦</p> <p>2.10 教育援助事業内容の検討。社団法人京都鴨沂会奨学金制度設立, 奨学生を募集する。</p>

2. 3 「石綿被害者救済法」が成立。
- 2.23 トリノ冬季オリンピックで荒川静香が金メダル、オリンピックフィギュアではアジア初の金メダル。
3. 「公益法人制度改革関連3法案」が閣議決定。同年5月に第164回通常国会において法案が成立した。平成20年12月から施行される。
7. 7 「骨太の方針2006」11年度までに最大14.3兆円の歳出を削減。消費税率の見直しは先送り。
- 7.20 昭和天皇が崩御の前年、靖国神社へA級戦犯合祀に対し不快感を示す発言をされたことを記した宮内庁長官のメモ明らかに。
- 8.15 小泉首相が靖国神社参拝、終戦記念日に参拝は現職首相として21年ぶり。
- 8.24 国際天文学連合の総会、太陽系の惑星は8個「水、金、地、火、木、土、天、海」と定義され、「冥王星」は「矮惑星」に降格。
- 9.26 小泉内閣退陣、安倍内閣発足。
- 12.30 サダム・フセイン大統領の死刑執行。
1. 9 「防衛省」発足、自衛隊の海外活動を付随的任務から本格任務に格上げ。
- 6.28 鳥根県石見銀山、世界遺産に登録。
- 7.16 新潟県中越地方、震度6強の地震、死者11名、負傷者多数。柏崎刈羽原発からは放射能を含む水流出。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平19 (2007)	<p>5. 2 鴨沂会報第2号発行。</p> <p>5.26 第117回通常総会開催（京都国際ホテル）。</p> <p>8.31 鴨沂会誌144号発行。</p> <p>10.13 第13回教養講座「高齢者の健康管理と東西医学」栗山 欣也</p> <p>11.10 第14回教養講座「長寿と食生活—世界に学ぶ「きれいで元気の秘密」家森 幸男</p> <p>12. 1 第15回教養講座「桃太郎と茨木童子—郷土に伝わる民話と創作音楽」飛山 桂</p> <p>12.11 文科省法人改革説明会（東京）。</p> <p>12. インターネット整備，地下室整理，史料室整備完了。 教育援助費60万円：教育振興助成費，京都鴨沂会奨学金2名。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 茶道 俳句 俳画 手芸 コーラス 音楽教室 文学講座「源氏物語」中井 和子</p>
平20 (2008)	<p>理事会15回，評議員会3回（平成20年度）。</p> <p>1.12 第16回教養講座「村の暮らしと神々の話」大山 喬平</p> <p>1.26 第17回教養講座「唱歌の誕生と発展」松村 直行</p> <p>1.26 Eメール整備完了。</p> <p>2.23 個人情報保護方針の策定。</p> <p>3.18 文部科学省実地検査実地。 社団法人京都鴨沂会教育振興支援事業を開始，「高等学校教育振興助成金」鴨沂高校から申請された課題「学力向上フロンティア計画」に対して40万円の教育振興助成を行った。</p> <p>5. 1 鴨沂会報第3号発行。</p> <p>5.18 第118回通常総会開催（京都国際ホテル）。 ・役員改選 会長 八木千賀子 副会長 北丸 幸子 荒木不二洋</p> <p>6.14 第18回教養講座「山田耕作の若き日の夢」土肥 みゆき</p> <p>6.24 文部科学省結果通知「文章通知による改善を要する事項=なし」。</p> <p>7.31 鴨沂会誌第145号発行（公益法人活動の一般への開示と文化芸術振興および生涯学習等の情報提供）。</p> <p>11. 1 鴨沂会報第4号発行（会員への法人活動と会員の近況の報告）。</p> <p>11.29 第19回教養講座「千年の都—京都の歴史と伝統」神岡 正昭</p> <p>12. 1 新公益法人制度の施行により「特例民法法人」となる。 教育援助費92万円：教育振興助成費，高大連携特別事業支援，京都鴨沂会奨学金6名。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 茶道 俳画 コーラス 音楽教室 文学教室「源氏物語」中井 和子</p>

9. 3 自民党の新総裁に福田康夫氏，26日福田内閣発足。
10. 1 郵政民営化スタート，持ち株会社「日本郵政」と傘下の郵便事業，郵便局，ゆうちょ銀行，かんぽ生命保険に。
- 11.21 人の皮膚から万能細胞を作ることに京都大学の山中伸弥教授ら成功。

- 1.11 薬害肝炎救済法成立，前文に国の責任と謝罪を明記。
- 3.11 日本実験棟「きぼう」の打上げ3便のうち，1便目のスペースシャトルに土井隆雄宇宙飛行士の搭乗。打上げ成功。
7. 7 第34回主要国首脳会議・北海道洞爺湖サミット開催。
- 7.14 中学校の学習指導要綱解説書に竹島問題を初めて明記。
- 7.31 日本人の平均寿命は男女とも過去最高。女性85.99歳，男性79.19歳。
8. 8 北京オリンピック開催 競泳の北島康介の2大会連続2冠を含む金メダルなど9個。
- 9.15 リーマン・ショック。
- 9.24 麻生太郎内閣発足 第92代目首相に。
10. 7 ノーベル物理学賞に小林誠，益川敏英，南部陽一郎（米国籍）の3氏，ノーベル化学賞は下村修氏に。
12. 1 「公益法人制度改革関連3法案」施行。
 明治29年以来，平成20年11月30日までの公益法人は特例民法法人とし，法律完全施行日から5年以内に新制度に移行。新制度上の公益法人への移行認定を申請し，認定を受けた場合は，公益認定を受けた一般社団・財団法人へ移行となり，「公益社団法人」・「公益財団法人」となる。5年以内に何もしなかった場合及び認定申請・認可申請が不許可となり，認定も認可も受けなかった場合は，移行期間の終了日をもって自動的に解散となる。
12. 5 改正国籍法成立，結婚している日本人の父親と外国人の母親との間に生まれ，生後に認知された婚外子にも日本国籍を認める。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平21 (2009)	<p>理事会11回，評議員会1回（平成21年度）。</p> <p>1. 7 第20回教養講座「狂言のおもしろさ」茂山 千五郎</p> <p>3.28 第21回教養講座「日本の大地震―地震はどうして起きるのか」三雲 健</p> <p>5. 1 鴨沂会報第5号発行。</p> <p>5.16 社団法人京都鴨沂会設立100周年記念総会（第119回通常総会）開催（京都ホテル）第22回教養講座「祇園祭と山鉾行事」深見 茂</p> <p>5.16 評議員会および総会：定款改定委員会報告 公益社団法人京都鴨沂会への移行申請に適合するための定款改定の骨子を説明する。</p> <p>7.21 鴨沂会誌146号発行。</p> <p>9.12 第23回教養講座「谷崎潤一郎と京都」たつみ 都志</p> <p>10.13 第24回教養講座「食の安全と農業」上野 民夫 教育援助費114万円：教育振興助成費，高大連携特別事業支援，高大連携特別事業支援，京都鴨沂会奨学金5名，鴨沂高校同窓会奨学金3名。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 茶道 俳画 手芸 コーラス 音楽教室</p>
平22 (2010)	<p>理事会14回，評議員会3回（平成22年度）。</p> <p>3. 6 第25回教養講座「地球温暖化と京都」浅岡 美穂 ・京都府立鴨沂高等学校同窓会の寄附金により「鴨沂高校同窓会奨学金」を設立し，鴨沂高校生徒を対象とする奨学生を募集する。 ・ホームページを作成し，公益法人としての情報を開示する。</p> <p>5. 1 鴨沂会報第6号発行。</p> <p>5.22 第120回通常総会開催（京都国際ホテル）。 ・役員改選 会長 北丸 幸子 副会長 荒木不二洋 速水 醇一</p> <p>5.22 評議員会および総会：法務委員会報告 京都府への移行申請の理事会での決定を報告し，定款改定案を説明する。</p> <p>6. 3 鴨沂会誌147号発行。</p> <p>7. 2 会計処理規則改正承認。</p> <p>10. 9 第26回教養講座「100年前の若者達―イギリス古典小説に見る」久代 佐智子</p> <p>11. 6 第27回教養講座「日本音楽の歴史」鈴木 由喜子 教育援助費154万円：教育振興助成費，高大連携特別事業支援，京都鴨沂会奨学金10名，鴨沂高校同窓会奨学金3名。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛龍) 書道 茶道 俳画 合唱 音楽教室</p>
平23 (2011)	<p>理事会13回，評議員会2回（平成23年度）。</p> <p>1. 8 第28回教養講座「古きを温め新しきを知る」能楽の魅力 吉浪 寿晃</p> <p>5. 1 鴨沂会報第7号発行。</p>

社 会

- 1.20 オバマ米大統領就任式，初のアフリカ系として第44代大統領に。
- 3.13 ソマリア沖海賊対策に海自派遣命令，海賊対処法案も閣議決定。
- 4. 5 北朝鮮ミサイル発射，日本上空を通過，太平洋に落下。国連安保理は13日に非難の議長声明。北朝鮮は14日に6者協議脱退表明。
- 5.21 裁判員制度開始。
- 7. 2 国際原子力機関（IAEA）事務局長に天野之弥氏日本人初。
- 7.31 宇宙に4カ月半滞在した宇宙飛行士の若田光一さんが地球に帰還。
- 9. 7 民主党の鳩山代表は，温室効果ガス排出削減90年比「25%減」日本の20年の中期目標を国際公約に。
- 9.16 鳩山由紀夫内閣発足。
- 10. 9 オバマ大統領にノーベル平和賞。
- 11. 2 政府がデフレ宣言，3年5カ月ぶり認定。

- 2.12 バンクーバー冬季オリンピック開幕，日本は銀メダル3，銅メダル2個。
- 3.31 高校無償化法案成立。
- 4.27 重大犯罪の時効廃止。殺人事件などの控訴時効を廃止。
- 6. 4 菅直人内閣発足。
- 7.11 参院選，民主党敗北，44議席に終る。自民は51議席，再び「ねじれ現象」に。
- 7.31 日本の人口減少，1億2,705万7,360人。
- 7.31 ピキニ環礁世界遺産に，核兵器の惨禍を伝える「負の遺産」として。
- 8. 6 広島被爆65年。原爆投下した米国，核保有国英仏の代表平和記念式典に初参列。
- 11. 3 アウン・サン・スー・チーさん解放。
- 12.18 アラブの春（2010～2012年）。

- 1.22 ○日本の無人補給船（愛称コウノトリ）打ち上げ。
- 2.22 ニューゼーランド南部地震，日本人留学生ら28人を含む181人が死亡。

年号 (西暦)	鴨 沂 会
平23 (2011)	<p>5.28 第121回通常総会開催（京都国際ホテル）。 ・新制度の公益社団法人への移行意志決定につき全員賛成で承認される。</p> <p>5.28 第29回教養講座「京都の文化財」小林 正雄</p> <p>6. 3 鴨沂会誌148号発行。</p> <p>10.29 第30回教養講座「京のごみの話—減資源の減エネ型社会へ」高月 絃</p> <p>12. 3 第31回教養講座「鴨川のアユは今後どうなるだろうか—アユが喜び人も喜ぶ『いのち』とは何かを考える」川那部 浩哉 教育援助費2,165,855円：教育振興助成費，高大連携特別事業支援，京都鴨沂会奨学金14名，鴨沂高校同窓会奨学金6名。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛流) 書道 茶道 俳画 合唱 音楽教室</p>
平24 (2012)	<p>理事会14回，評議員会2回（平成24年度）。</p> <p>5. 1 鴨沂会報第8号発行。</p> <p>5.26 第122回通常総会開催（京都国際ホテル）。 ・役員改選 会長 北丸 幸子 副会長 荒木不二洋 速水 醇一 ・山田陽子公認会計士を会計監査人とするのを承認。</p> <p>5.26 第32回教養講座「いけばな」笹岡 隆甫</p> <p>7.20 鴨沂会誌149号発行。</p> <p>10. 3 第33回教養講座「音楽療法とは何か」貫 行子</p> <p>11.17 第34回教養講座「屋根屋300年」宮川 友一 教育援助費2,011,145円：高大連携特別事業の支援，京都鴨沂会奨学金15名，鴨沂高校同窓会奨学金6名。 鴨沂文化教室：謡曲(金剛流) 書道 茶道 華道 俳画 合唱 音楽教室</p>
平25 (2013)	<p>2.12 京都府認定審議会の答申。</p> <p>3.18 京都府知事より認定書—公益社団法人への移行完了。 ・25年3月31日以後に社団法人京都鴨沂会はその幕を閉じる。</p> <p>4. 1 公益社団法人京都鴨沂会の登記完了。</p>

社 会

- 3.11 東日本大地震。午後2時46分頃、明治三陸地震より大きいM9の地震とジェット機並みの速度で世界最大の津波が岩手、宮城、福島 of 3県を中心に襲った。死者行方不明者等は3万人を超える被害。重油タンクの火災で気仙沼の町は炎上。福島原発では放射能が流出し、放射能汚染、被爆の恐れ。産業・流通に大打撃。3.14 福島第一原発3号機も水素爆発、原子炉建屋が損壊。
- 3.30 福島第一原発1～4号機、廃炉方針。
- 5.12 福島第一原発1号機核燃料の大半が溶融（メルトダウン）。5.24 2号機、3号機もメルトダウン
- 3.12 九州新幹線全線開通。
- 4.12 15歳未満の子に脳死判定、家族が承諾、臓器提供。
- 6.25 小笠原諸島、世界自然遺産登録決定。平泉、世界文化遺産登録決定。
9. 2 野田佳彦内閣発足。
- 9.21 年月日入りの太刀が福岡で出土、国内最古の暦使用例か。
- 11.21 オウム真理教事件の裁判終結。元幹部13人の死刑確定。
-
1. 6 原発、原則40年で廃炉へ。6月の改正では「最長20年延長」の例外規定も。
4. 4 北アルプスに氷河確認。
- 7.27 ロンドンオリンピック開幕、日本は金メダル5個。
- 9.27 113番目の新元素ニホニウムを理化学研究所仁科加速器科学センターが発見。
10. 8 山中伸弥京大教授にノーベル生理学医学賞。
- 12.16 衆院選で自民党圧勝 294議席を獲得 公明党と合わせて3分の2の議席を確保。
- 12.26 第2次安部内閣が発足。
-
2. 2 急伸アベノ相場（アベノミクス）12カ月連続の株価上昇。
- 2.13 北朝鮮が核実験小型化に成功、日本は追加制裁を決定。
- 3.10 原発避難6年以上5.4万人、全体の6割を越す。
- 3.12 メタンハイドレート（燃える火）ガス採掘成功、世界初。
- 3.26 「一票の格差」訴訟で15件の高裁判決で違憲と言い渡される。

京都府立京都第一高等女学校・社団法人京都鴨沂会沿革誌

編 集 京都鴨沂会沿革史編集委員会

初 版 昭和47年5月21日 発行

第2版 平成30年11月25日 発行

発行者 家森 幸男

発行所 公益社団法人 京都鴨沂会

〒602-0856 京都市上京区荒神口通寺町東入荒神町105

TEL 075 (231) 1001 FAX 075 (241) 2354

E-mail ohki-kai@wb3.so-net.ne.jp

<https://www.ohki-kai.org>

印刷所 T-PLUS / 为国印刷株式会社

〒604-8457 京都市中京区西ノ京馬代町6-16

TEL 075 (462) 7889 FAX 075 (464) 3923

